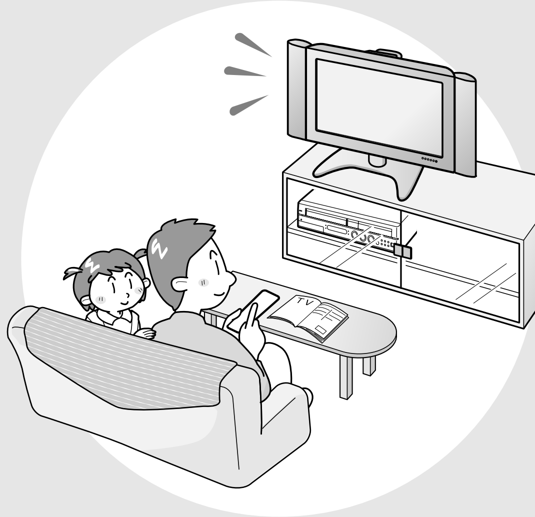
ビデオにすぐに録画
ビデオに予約録画



ビデオに録画をする前に

はじめに

● ここでは、録画をする前に必要な操作や機能について説明します。

重 要

VHSでは、本機に内蔵のBSチューナーを使った録画はできません。
- BS放送を録画したい場合は、HDDまたはDVDをお使いください。

● 残り時間、その他の確認

- 録画を行う前に、テープの残量を確認しておくことをおすすめします。

情報確認の操作手順

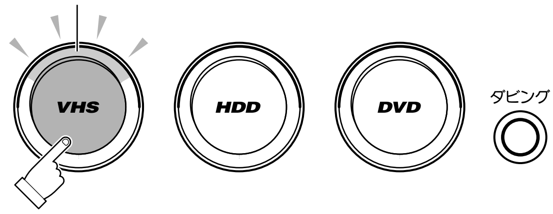
操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ1、外部入力1」など）にする

② 電源 を押し、電源を入れる
- 電源を入れると本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 VHS を押す
- 本体のモード選択ボタンが点灯します。

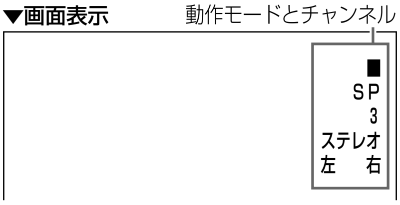
VHSモード選択中に点灯



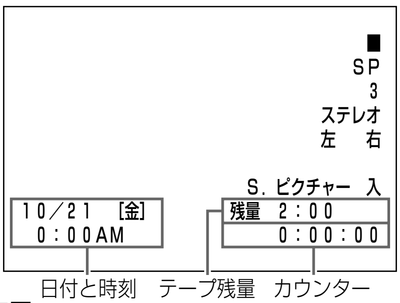
2 画面表示 を押す
- テープの残量などがテレビ画面に表示されます。
- 押すたびに次の順で切り換わります。

①オート表示
- チャンネル・動作モードを約3秒間表示します。

▼画面表示　動作モードとチャンネル



②フル表示
- チャンネル・動作モード・カウンター・残量・時刻を常に表示します。



③オフ表示
- 何も表示しません。
- 他の機器を接続し、本機のVHSを再生側にして編集（ダビング）するときなどは、オフ表示にすることをおすすめします。

● 録画モードと録画時間について

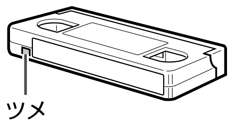
- VHSの録画モードには2つのモードがあります。SP（標準）とEP（3倍）です。
- EP（3倍）は、録画の画質がSP（標準）よりも劣りますが、SP（標準）の3倍の時間ぶん、録画できます。
- 録画モードとテープの種類によって、録画できる時間は異なります。

「T-120」テープの録画可能時間

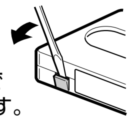
録画モード	SP	EP
録画可能時間	約2時間	約6時間

● 録画済みテープを誤って消さないために

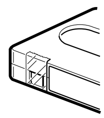
- ビデオテープには、誤消去防止用の「ツメ」があります。



- 大切な録画を誤って消さないために「ツメ」を折ります。



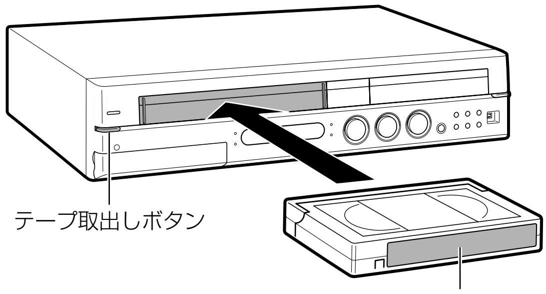
- 再度録画したいときは、セロハンテープを二重に貼ります。



●ビデオテープの入れかた・出しかた

入れかたの操作手順

1 ビデオテープの中央部をゆっくり押して入れる



出しかたの操作手順

2

① 電源 を押し、電源を入れる

② VHS を押して本体のVHSモード選択ボタンを点灯させる

- VHSモードになり、ビデオの操作ができます。
- 予約待機状態（VHS予約ランプ点灯中）のときは、VHS予約入/切 を押して、予約待機状態を解除してから操作してください。

③ 開閉・取出し または本体の テープ取出し を押す

- 出てきたビデオテープを水平に取り出します。
- ビデオが動作中のときは、■停止/ライブ を押して停止させた後、開閉・取出し または本体の テープ取出し を押します。

⚠警告 ビデオテープ挿入口に異物を入れないでください。火災・感電の原因となります。

⚠注意 小さなお子さまがビデオテープ挿入口から、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。

予約の種類

電子番組表（EPG）予約 （92ページ）

- テレビ画面に表示される番組表を見ながら予約録画ができます。
- 8日先までの番組を予約できます。

Gコード予約 （94ページ）

- 新聞や雑誌に掲載されているGコードを入力して予約録画ができます。
- 1カ月先までの番組を予約できます。

日時指定予約 （96ページ）

- 日付や時刻を入力して予約録画ができます。
- 1年先までの番組を予約できます。

便利な機能

●ダビングについて（130ページ）

- VHSに録画した番組を、HDDやDVD-RW/-Rにダビングできます。

●同時録画再生（85ページ）

- VHSに録画･予約録画しながらでも、HDDやDVDの再生･録画ができます。

● VHSジャスト録画機能（162ページ）

- VHSに予約録画をするときに、テープ残量に合わせて録画モードを標準から3倍に自動的に切り換えて1本のテープに収まるように録画する機能です。

本体表示部（本体の液晶表示部）について

- 電源を切った状態で予約録画待機状態にしているとき、予約した録画が始まると本体表示部が点灯します。本体表示部を消したいときは、スタートメニューの「各種設定」－「管理設定」－「液晶設定」－「液晶バックライト」（**167**ページ）を「予約実行時のみ切」に設定します。（リモコンふた内の バックライト を2秒以上押して消すこともできます。）

今見ている番組をビデオに録画する（ダイレクト録画）

HDD（ハードディスク） DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD **ビデオテープ**

はじめに

- ここでは、視聴中の番組をビデオに録画する操作について説明します。
- 録画を始める前に、88、89ページの説明をお読みください。

重 要

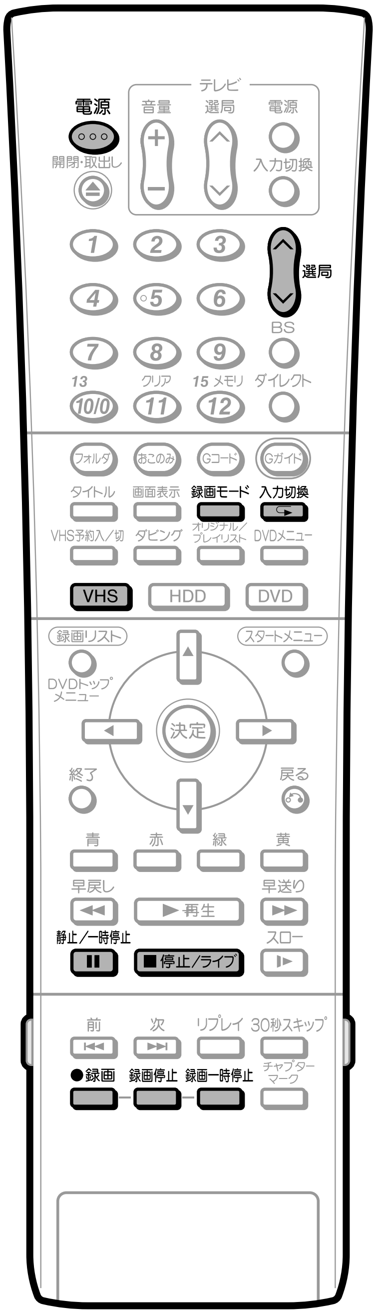
録画を始める前に
- 時計合わせとVHF/UHFのチャンネル設定をしてください。（1. 接続・準備編 36、47ページ）

ビデオに録画するときは
- テープの残量を確認してください。（24ページ）
- テープのツメの折れていないことを確認してください。

VHSの便利な機能

オートリワインド機能
- ビデオテープが最後まで録画されると、自動的に巻戻しが始まります。巻戻しが終わると、テープが出てきます。

オートキャンセラー機能
- ツメの折れたビデオテープには録画できません。●録画を押したとき、自動的に排出されます。

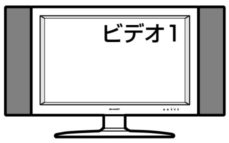


● ビデオに録画する

録画の操作手順

操作の準備

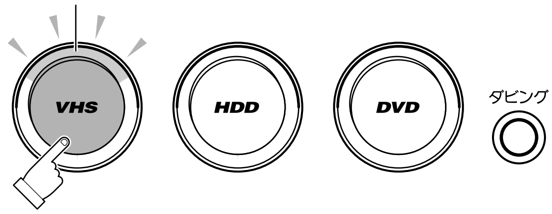
① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ1、外部入力1」など）にする



② 電源を押し、電源を入れる
- 電源を入れると本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 VHSを押す
- 本体のVHSモード選択ボタンが点灯します。
- VHSの操作をするときは、必ずVHSモードにして操作をしてください。

VHSモード選択中に点灯



次ページの手順へつづく

2 ビデオテープをセットする

- 「ビデオテープの入れかた・出しかた」（**89**ページ）をご覧ください。

3 選局を押し、録画したいチャンネルを選ぶ

- VHSでは、BSチャンネルの選局はできません。

4 録画モードを押して、録画モードを選ぶ

- 押すたびに、次のように切り換わります。

SP（標準）⟷ EP（3倍）

5 ●録画を押す

- 録画が始まり、テレビ画面に●（録画マーク）が表示されます。
- 録画中は、本体のVHSモード選択ボタンがオレンジ色で点灯します。
- 録画が停止するまで、またはテープの残量がなくなるまで録画は続きます。テレビの電源を切っても、録画に影響はありません。

6 録画を一時停止するときは、録画一時停止を押す

- もう一度押すと解除されます。
- 一時停止を5分以上続けると、ビデオテープやビデオヘッド保護のため、自動的に停止します。
- 静止／一時停止を押しても、録画一時停止できます。

7 録画を停止するときは、録画停止を押す

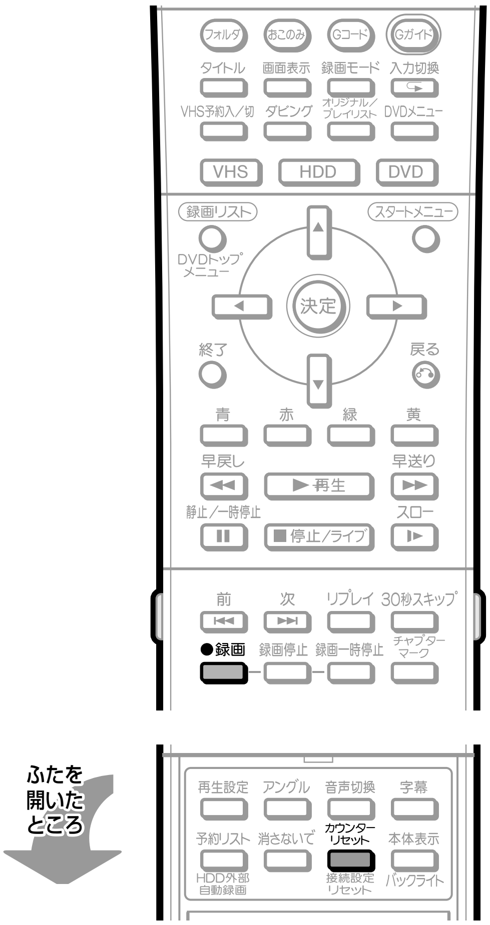
- ■停止／ライブを押しても、録画停止できます。
- ビデオテープを取り出すときは、録画を停止させてから取り出してください。

ヒント

- 本機の入力端子につないだ機器から録画するときは、手順**3**で入力切換を押して「L1」または「L2」を選びます。詳しくは、「ビデオ機器（アナログ）→本機のダビングをする」（**157**ページ）をご覧ください。

●録画中に録画終了時刻を設定する

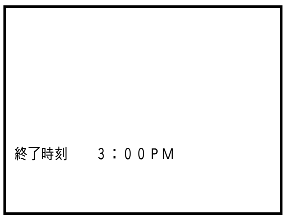
- 録画中に、15分単位で録画終了時刻を設定できます。



録画終了時刻の操作手順

1 録画中にVHSモードにして●録画を押す

- 押すたびに、15分単位で録画終了時刻が設定できます。



- 録画終了時刻が設定されて、本体表示部のカウンターに「t」が表示されます。
- 設定した時刻になると、自動的に録画が止まります。
このとき、本機を使用していなければ、しばらくして電源が切れます。

録画終了時刻の設定を解除するときは

- ●録画を押してから、リモコンふた内のカウンターリセットを押します。

録画を止める時刻を変更したいときは

① ●録画押してから、リモコンふた内のカウンターリセットを押す

② もう一度●録画を押して、設定し直す

電子番組表（EPG）で予約録画をする（Gガイド予約）

HDD（ハードディスク） DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD **ビデオテープ**

はじめに

- ここでは、電子番組表（EPG）で予約録画をする操作について説明します。
- 電子番組表（EPG）で番組を選び、8日先までの予約録画ができます。
- VHSへの予約数は最大で8番組まで予約できます。（Gコード予約、日時指定予約含む。）

重 要

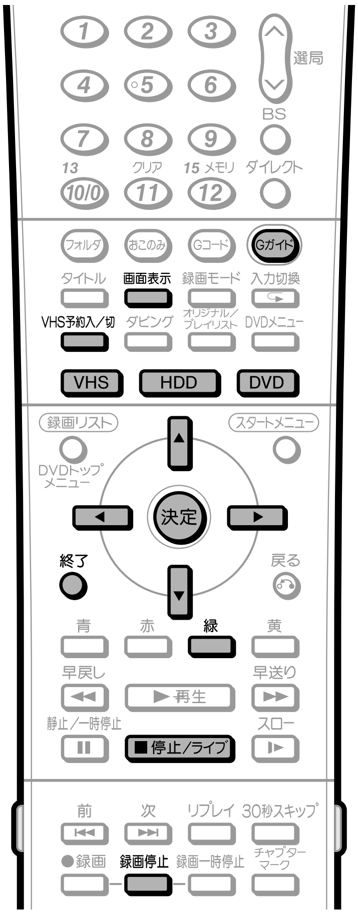
- VHS側では、BS放送の予約はできません。
- 予約した番組の延長や時間変更には対応しておりません。

電子番組表（EPG）データの取得について

- ご購入時の状態では、電子番組表（EPG）は表示されません。
  詳しくは、**28**ページの「電子番組表（EPG）について」をご覧ください。

予約を始める前に

- 時計合わせをしてください。
  （時計合わせについては、［1. 接続・準備編］**36**ページをご覧ください。）
- 地域番号を使ったチャンネル設定をしてください。
  （地域番号を使ったチャンネル設定については、［1. 接続・準備編］**48**ページをご覧ください。）



予約録画の操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ1、外部入力1」など）にする

② ［電源］を押し、本機の電源を入れる

- 電源を入れると本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

③ 録画用のビデオテープをセットする

④ ［VHS］を押しVHSモードにして［画面表示］をくり返し押し、テープ残量を表示させる

- 残量が表示されていない場合、予約画面で録画先を「VHS」にしたとき、VHS残時間が表示できません。

1 ［HDD］を押し、HDDモードにする

- VHSに予約録画する場合でも、電子番組表（EPG）から予約するときはHDDモードにします。

2 ［Gガイド］を押す

- 現在時刻の電子番組表（EPG）が表示されます。
- 「スタートメニュー」－「予約／予約確認」－「Gガイド（番組表）予約」を選んでも電子番組表（EPG）を表示できます。



当日以外の番組を予約するときは

① ［緑］（日時選択）を押します。

② ［◀］［▶］で日付を選び、［決定］を押します。

③ ［◀］［▶］で時間を選び、［決定］を押します。

お知らせ

- 電子番組表（EPG）に表示される放送局名は、地域番号一覧表（［1. 接続・準備編］**54～58**ページ）で選んだ地域に記載されている放送局名です。

3

① ［▲］［▼］［◀］［▶］で放送局（チャンネル）と番組を選ぶ

- ［▲］［▼］で放送局を選びます。
- ［◀］［▶］で番組を選びます。



- 番組の選びかたは「日時選択」の他に、「ジャンル検索」や「キーワード検索」があります。詳しくは**30～32**ページをご覧ください。

② ［決定］を押す

次ページの手順へつづく

4 設定された内容を確認する

■予約　10/21 [金] 午前 9:00
■日時指定予約　放送日時とチャンネルを指定して予約します。
予約を行う日付・時刻・チャンネルを設定してください。

放送日	録画開始時間	録画終了時間	チャンネル	録画先	録画モード
10/21 [金]	午後 7:00	～ 午後 7:30	地上 8	HDD	XP

5 録画先を変更する

① ◀(または▶)で「録画先」の項目を選ぶ

② ▲▼を押して録画先を「VHS」にする

予約を行う日付・時刻・チャンネルを設定してください。

放送日	録画開始時間	録画終了時間	チャンネル	録画先	録画モード
10/21 [金]	午後 7:00	～ 午後 7:30	地上 8	VHS	SP

- 録画先は次のように切り換わります。

VHS ↔ HDD ↔ DVD → VHS

- BS放送を予約している場合は、「VHS」は表示されません。BS放送の予約録画は、HDDまたはDVDで行ってください。
- 続けて他の項目を変更したいときは、変更したい項目を◀▶で選び、▲▼で変更します。
- 変更の操作について詳しくは、**96、97**ページの手順**3、4**をご覧ください。

③ 変更が終わったら▶で「録画モード」に移動し、次の手順へ進む

6 ▲▼を押して録画モードを選び、決定を押す

- 録画モードは、押すたびに次のように切り換わります。

SP(標準) ⟷ EP(3倍)

■予約　10/21 [金] 午前 9:00
■日時指定予約　放送日時とチャンネルを指定して予約します。
予約を行う日付・時刻・チャンネルを設定してください。

放送日	録画開始時間	録画終了時間	チャンネル	録画先	録画モード
10/21 [金]	午後 7:00	～ 午後 7:30	地上 8	VHS	SP

7 「完了」で決定を押す

- 予約の確認画面が表示されます。

8 予約内容を確認し、「確認」で決定を押す

この番組を予約しました。

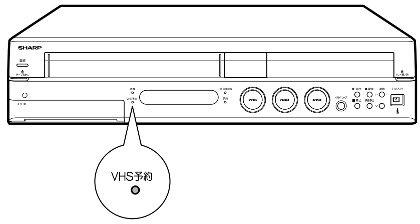
確認

9 Gガイドを押す

- 電子番組表(EPG)が消えます。

10 VHS予約入/切を押す

- 本体前面のVHS予約ランプが点灯し、予約が完了します。



- この後、本機を使用しないときは、電源を押して本機の電源を切ってください。電源を切っても、予約録画は働きます。

予約録画実行中に、録画を停止するときは

- 録画停止または■停止/ライブを押します。
- 予約録画中に録画を止めると、VHSの予約待機は解除されます。他にも予約がある場合は、VHS予約入/切を押してVHS予約ランプを点灯させ、予約待機にしてください。

予約設定後、予約の確認・変更・取り消しをするときは

- **57**ページ「予約の確認･変更･取り消しをする」をご覧ください。

予約録画待機中に、本機を操作したいときは

- **HDDを使うときは:**
  電源を入れてHDDを押し、本体のHDDモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
- **DVDを使うときは:**
  電源を入れてDVDを押し、本体のDVDモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
- **VHSを使うときは:**
  電源を入れてVHS予約入/切を押し、VHS予約待機を解除した後でVHSを押し、本体のVHSモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。

VHSとHDDまたはDVDで同時に2つの番組を予約録画するときは

- VHSと同じ時間帯でも、HDDまたはDVDにも予約録画ができます。
- 電子番組表(EPG)画面で、すでにHDDまたはDVDに予約されている番組を選んで決定すると、メッセージ画面が表示されます。同じ番組をVHSに予約するときは、「VHS 予約を入れる」を選んで決定を押して、予約操作をしてください。

ヒント

- VHS予約ランプが点灯していないと、予約が実行されません。
- VHSを予約待機にすると、VHSの操作ができなくなります。VHSの操作をしたいときは、VHS予約入/切を押して、本体のVHS予約ランプを消してからお使いください。
- VHS予約録画中にVHS予約入/切を押すと、設定した録画終了時刻になっても録画が止まりません。

VHSに録画するときの便利機能

VHSジャスト録画設定(162ページ)

- 「SP(標準)」モードで予約録画しているとき、テープの残り時間が少なく録画しきれないときに、本機が自動的に「EP(3倍)」モードに録画モードを切り換えて1本のテープに収まるように録画する機能です。
- EP(3倍)モードに切り換えても予約録画時間のほうが長い場合は、できるだけ多く録画します。

Gコード®で予約録画をする（Gコード予約）

HDD（ハードディスク） DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD **ビデオテープ**

はじめに

- Gコード予約は、新聞、雑誌などのテレビ番組欄に載っているGコード番号を使って予約録画をする機能です。
- Gコード予約では、1カ月先までの番組予約ができます。
- VHSへの予約数は最大で8番組まで予約できます。（Gガイド予約、日時指定予約含む。）

重 要

- VHS側では、BS放送の予約はできません。

予約を始める前に

- 時計合わせをしてください。
（時計合わせについては、1. 接続・準備編 **36**ページをご覧ください。）
- CATVなど外部機器からの映像を録画するときは、外部機器の電源を入れてください。
- 地域番号を使ったチャンネル設定をしてください。
（地域番号を使ったチャンネル設定については、1. 接続・準備編 **48**ページをご覧ください。）
個別設定でチャンネル設定をした場合は、右記「予約録画の操作手順」の手順**6**でチャンネルを正しく設定してください。



予約録画の操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ1、外部入力1」など）にする

② 電源を押し、電源を入れる

- 電源を入れると本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

③ 録画用のビデオテープをセットする

④ VHSを押しVHSモードにして画面表示をくり返し押し、テープ残量を表示させる

- 残量が表示されていない場合、予約画面で録画先を「VHS」にしたとき、VHS残時間が表示できません。

1 HDDを押し、HDDモードにする

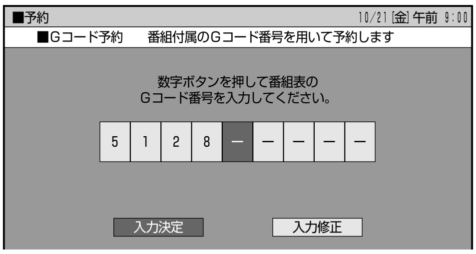
- VHSに予約録画する場合でも、Gコード予約をするときはHDDモードにします。

2 Gコードを押す

- Gコード入力画面が表示されます。
- 「スタートメニュー」－「予約／予約確認」－「Gコード予約」を選んでもGコード入力画面を表示できます。

3 数字ボタンを押して番組表のGコード番号を入力する

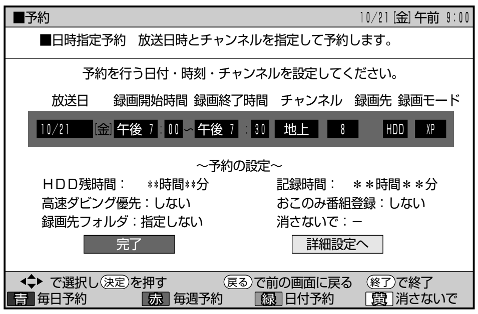
- 例：Gコード番号「5128」を入力する
5→1→2→8



- Gコード番号を間違えたときは、クリア 11を押します。
または、◀ ▶で「入力修正」を選び、決定を押します。
押すたびに、入力した数字が1桁ずつ消えます。
- すべての番号を取り消したいときは、Gコードを押します。

4 決定または15 メモリ 12を押す

- 予約した内容（日付、開始／終了時間、チャンネルなど）が表示されます。



- 現在時刻から開始時刻が3分前を切った番組は、正しく予約することができません。手順**6**で開始時刻を3分以上ずらして設定し直してください。

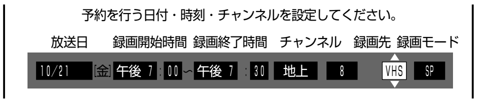
次ページの手順へつづく

5 設定された内容を確認する

6 録画先を変更する

① ◀（または▶）で「録画先」の項目を選ぶ

② ▲▼を押して録画先を「VHS」にする



- 録画先は次のように切り換わります。

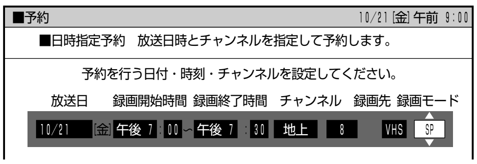
VHS
↕
HDD
↕
DVD

- BS放送を予約している場合は、「VHS」は表示されません。BS放送の予約録画は、HDDまたはDVDで行ってください。
- 続けて他の項目を変更したいときは、変更したい項目を◀▶で選び、▲▼で変更します。
- 変更の操作について詳しくは、**96、97**ページの手順**3、4**をご覧ください。

③ 変更が終わったら▶で「録画モード」に移動し、次の手順へ進む

7 ▲▼を押して録画モードを選び、決定を押す

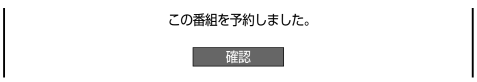
- 録画モードは、押すたびに次のように切り換わります。
SP（標準）⟷ EP（3倍）



8 「完了」で決定を押す

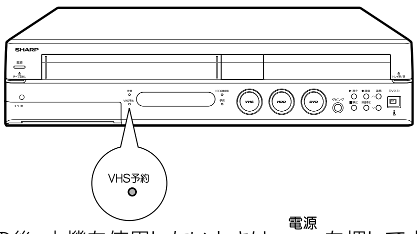
- 予約の確認画面が表示されます。

9 予約内容を確認し、「確認」で決定を押す



10 VHS予約入/切を押す

- 本体前面のVHS予約ランプが点灯し、予約が完了します。



- この後、本機を使用しないときは、電源を押して本機の電源を切ってください。電源を切っても、予約録画は働きます。

予約録画実行中に、録画を停止するときは

- 録画停止または■停止/ライブを押します。
- 予約録画中に録画を止めると、VHSの予約待機は解除されます。他にも予約がある場合は、VHS予約入/切を押してVHS予約ランプを点灯させ、予約待機にしてください。

予約設定後、予約の確認・変更・取り消しをするときは

- **57**ページ「予約の確認・変更・取り消しをする」をご覧ください。

予約録画待機中に、本機を操作したいときは

- HDDを使うときは:
電源を入れてHDDを押し、本体のHDDモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
- DVDを使うときは:
電源を入れてDVDを押し、本体のDVDモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
- VHSを使うときは:
電源を入れてVHS予約入/切を押し、VHS予約待機を解除した後でVHSを押し、本体のVHSモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。

VHSとHDDまたはDVDで同時に2つの番組を予約録画するときは

- VHSと同じ時間帯でも、HDDまたはDVDにも予約録画ができます。

お知らせ

- VHSの既存の予約と日時が重なっているときは、メッセージが表示されます。
- テレビ画面にエラーメッセージが表示されたときは、もう一度Gコード番号を確認し、正しい番号を入力し直してください。

ヒント

- VHS予約ランプが点灯していないと、予約が実行されません。
- VHSを予約待機にすると、VHSの操作ができなくなります。VHSの操作をしたいときは、VHS予約入/切を押して、本体のVHS予約ランプを消してからお使いください。
- VHS予約録画中にVHS予約入/切を押すと、設定した録画終了時刻になっても録画が止まりません。

VHSに録画するときの便利機能

VHSジャスト録画設定（162ページ）

- 「SP（標準）」モードで予約録画しているとき、テープの残り時間が少なく録画しきれないときに、本機が自動的に「EP（3倍）」モードに録画モードを切り換えて1本のテープに収まるように録画する機能です。
- EP（3倍）モードに切り換えても予約録画時間のほうが長い場合は、できるだけ多く録画します。

日時とチャンネルを指定して予約録画をする（日時指定予約）

HDD（ハードディスク） DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD **ビデオテープ**

はじめに

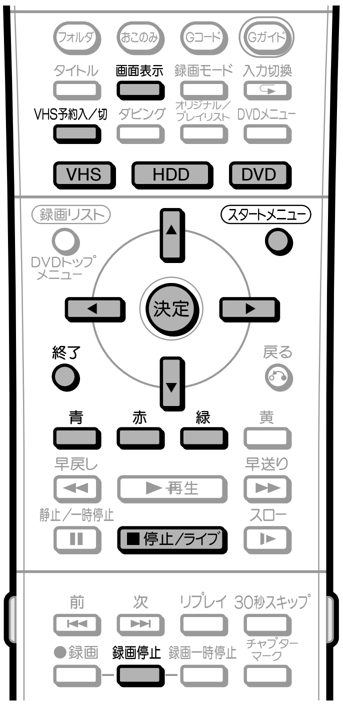
● 1年先までの番組をVHSでは最大8番組まで予約できます。
（Gガイド予約、Gコード予約含む。）

重 要

- VHS側では、BS放送の予約はできません。

予約を始める前に

- 時計合わせをしてください。
（時計合わせについては、1. 接続・準備編 **36**ページをご覧ください。）
- CATVなど外部機器からの映像を録画するときは、外部機器の電源を入れてください。
- チャンネル設定をしてください。
（地域番号を使ったチャンネル設定については、1. 接続・準備編 **48**ページをご覧ください。）



予約録画の操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ1、外部入力1」など）にする

② 電源 を押し、電源を入れる

- 電源を入れると本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

③ 録画用のビデオテープをセットする

④ VHS を押しVHSモードにして 画面表示 をくり返し押し、テープ残量を表示させる

- 残量が表示されていない場合、予約画面で録画先を「VHS」にしたとき、VHS残時間が表示できません。

1

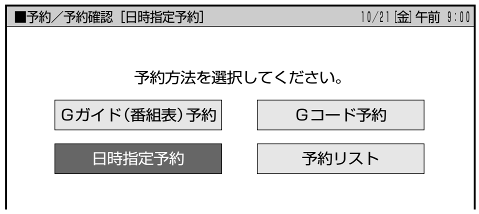
① スタートメニュー を押してスタートメニュー画面にする

② ▲▼ ◀ ▶ で「予約／予約確認」を選び、決定 を押す



2

▲▼ ◀ ▶ で「日時指定予約」を選び、決定 を押す

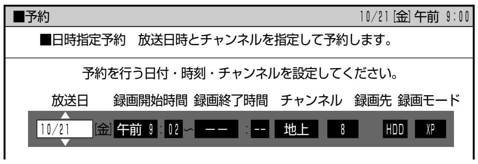


3

▲▼ で予約したい「月日」を選び、▶ または 決定 を押す

- ▲▼ を押すたびに、次のように切り換わります。

今日の日付 ↔ 明日の日付 …… 1年後の前日の日付
毎週日曜 … 毎週土曜 ↔ 毎日 ↔ 月～土 ↔ 月～金



- 毎日予約を実行させたいときは:
青 を押して、「毎日」または曜日を選択します。
毎　日 → 月　～　土 → 月　～　金

- 毎週予約を実行させたいときは:
赤 を押して、曜日を選択します。
毎週日曜 → 毎週月曜 …… 毎週金曜 → 毎週土曜

- 日付を入力し直すときは、緑 （日付予約）を押します。

次ページの手順へつづく

4 同様の手順で、「録画開始時間」※1「録画終了時間」「放送の種類」「チャンネル」「録画先」「録画モード」を指定し、最後に 決定 を押す

① 録画開始／終了時間: ▲▼ を押して選択する

（時）午前0 ←→ 午前1 …… 午後10 ←→ 午後11

（分）00 ←→ 01 ←→ 02 ←→ 03 ‥ 57 ←→ 58 ←→ 59

② 放送の種類: ▲▼ を押して選択する

地上（地上波放送）←→ BS（BSアナログ放送）←→ 外部

- VHSに予約する際は、「BS」は選択しないでください。録画先の選択時、「VHS」が表示されません。

③ チャンネル: ▲▼ を押して選択する

④ 録画先: ▲▼ を押して「VHS」を選択する

VHS ↔ HDD ↔ DVD

⑤ 録画モード: ▲▼ を押して選択する

SP（標準） ←→ EP（3倍）

ヒント

CATVなど、外部機器を予約するときは
- 放送の種類を「外部」にし、チャンネルを外部機器を接続しているチャンネル（L1、L2）に合わせ、決定 を押します。

※1「録画開始時間」の時刻は、現在の時刻から3分後の時刻が表示されます。（現在時刻から1分後、2分後、といった設定はできません。）

5 「完了」で 決定 を押す

- 予約の確認画面が表示されます。

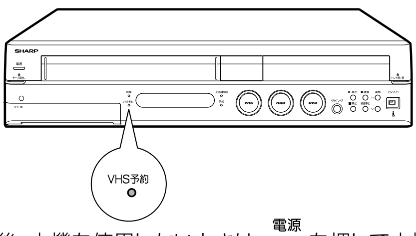
6 予約内容を確認し、「確認」で 決定 を押す

この番組を予約しました。
確認

7 終了 を押す

8 VHS予約入/切 を押す

- 本体前面のVHS予約ランプが点灯し、予約が完了します。



- この後、本機を使用しないときは、電源 を押して本機の電源を切ってください。電源を切っても、予約録画は働きます。

予約録画実行中に、録画を停止するときは

- 録画停止 または ■停止/ライブ を押します。
- 予約録画中に録画を止めると、VHSの予約待機は解除されます。他にも予約がある場合は、VHS予約入/切 を押してVHS予約ランプを点灯させ、予約待機にしてください。

予約設定後、予約の確認・変更・取り消しをするときは

- **57**ページ「予約の確認･変更･取り消しをする」をご覧ください。

予約録画待機中に、本機を操作したいときは

- HDDを使うときは:
  電源を入れて HDD を押し、本体のHDDモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
- DVDを使うときは:
  電源を入れて DVD を押し、本体のDVDモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。
- VHSを使うときは:
  電源を入れて VHS予約入/切 を押し、VHS予約待機を解除した後で VHS を押し、本体のVHSモード選択ボタンを点灯させてから操作してください。

VHSとHDDまたはDVDで同時に2つの番組を予約録画するときは

- VHSと同じ時間帯でも、HDDまたはDVDにも予約録画ができます。

お知らせ

- VHSの既存の予約と日時が重なっているときは、メッセージが表示されます。

この時間に予約されている番組があります。
予約されている番組を削除して、この番組を予約しますか？
予約する　予約しない

- VHSの予約がすでに8件あるときは、手順**5**の画面で「完了」を押したときにメッセージが表示されます。「予約リスト」を選んで 決定 を押してから、予約リストで不要な予約の取り消しをしてください。

予約できる番組数を超えているため予約できません。
予約する場合、予約リストから他の予約を
削除してから予約してください。
予約リスト　予約しない

ヒント

- VHS予約ランプが点灯していないと、予約が実行されません。
- VHSを予約待機にすると、VHSの操作ができなくなります。VHSの操作をしたいときは、VHS予約入/切 を押して、本体のVHS予約ランプを消してからお使いください。
- VHS予約録画中に VHS予約入/切 を押すと、設定した録画終了時刻になっても録画が止まりません。

VHSに録画するときの便利機能

VHSジャスト録画設定（162ページ）
- 「SP（標準）」モードで予約録画しているとき、テープの残り時間が少なく録画しきれないときに、本機が自動的に「EP（3倍）」モードに録画モードを切り換えて1本のテープに収まるように録画する機能です。
- EP（3倍）モードに切り換えても予約録画時間のほうが長い場合は、できるだけ多く録画します。

チューナーなどを接続して予約録画をする

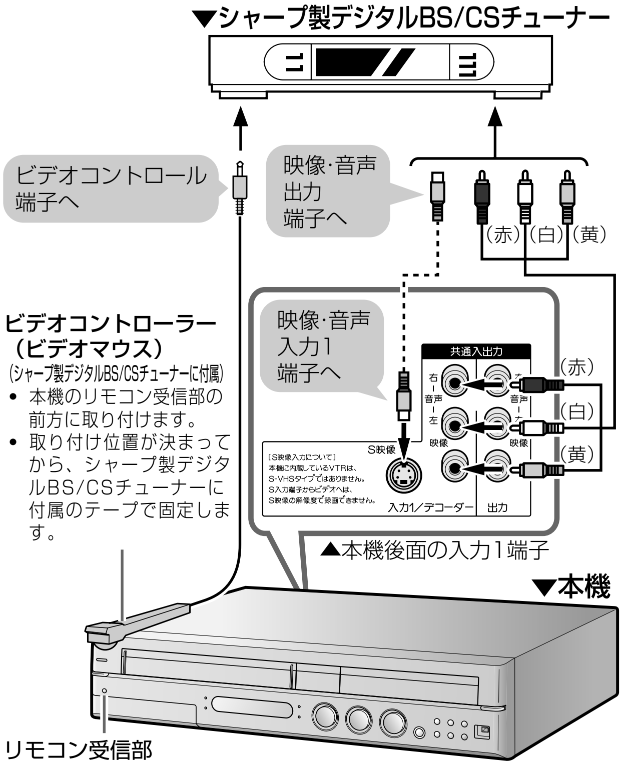
チューナーに付属のビデオコントローラー（ビデオマウス）を使うときは

HDD（ハードディスク） DVD RW（VRフォーマット） DVD RW（ビデオフォーマット） DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD **ビデオテープ**

- シャープ製の番組予約機能のあるチューナーやテレビで予約した番組を、ビデオコントローラーを使用して、VHSに自動で録画します。

● ビデオコントローラーの取り付け例

テレビやデジタルBS/CSチューナーとの接続については、別冊の取扱説明書「1.接続・準備編」をご覧ください。



● ビデオコントローラーでVHSの予約録画をする

事前の準備操作

1
① スタートメニューで「各種設定」を選び、決定を押す
② ▲▼ ◀ ▶ で「設置調整」の「ビデオコントローラ設定」を選び、決定を押す
③ ▲▼で「ビデオコントローラ　「入」」を選び、決定を押す

ビデオコントローラ「切」
ビデオコントローラ「入」

2 チューナーの取扱説明書に従って、チューナー側の設定をする
① ビデオコントローラーのメーカー設定を「シャープ」にする
② ビデオコントローラーのリモコン信号機種番号を「1」または「2」に設定する
- 本機のリモコン番号を「RC-1」に設定しているときは → リモコン信号機種番号を「1」に設定します。
- 本機のリモコン番号を「RC-2」に設定しているときは → リモコン信号機種番号を「2」に設定します。

3 動作テスト（試し録り）をする
① 本体の電源を入れて VHS を押し、入力切換 でL1（外部入力1）にする
② 本機の電源を切る
③ チューナー側で予約操作を行い、予約時刻で本機のVHSが録画開始されることを確認する
- 録画が開始したら、事前準備は完了です。

お知らせ
- シャープ製ビデオデッキと並べて使用していて、ビデオデッキも同時に動作してしまうときは、本機のリモコン番号とチューナー側のリモコン機種番号を変更してください。このあと、動作テストを行い確認してください。

予約録画の操作手順

1 本機の電源を「入」にする

2
① VHS を押す
② 入力切換 を押して、L1（外部入力1）に切り換える

3 録画用のビデオテープを入れる

4 録画モード を押し、録画モードを選ぶ

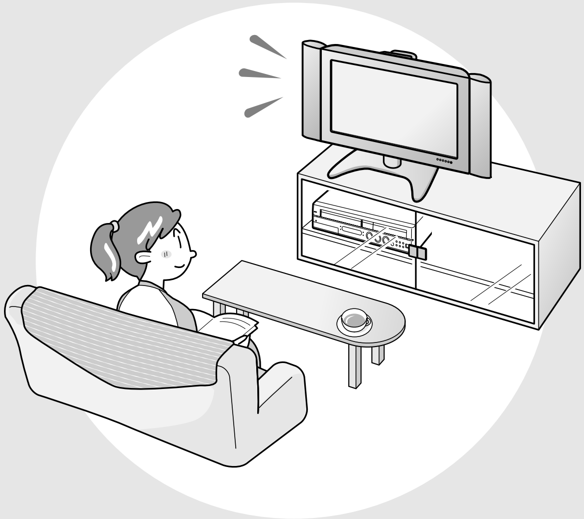
5 デジタルBS/CSチューナーの準備をする
① 録画したい番組を予約する
- 番組予約については、デジタルBS/CSチューナーの取扱説明書をご覧ください。

② デジタルBS/CSチューナーの電源を「切」にする

6 本機の電源を「切」にする

お知らせ
- ビデオコントローラー（ビデオマウス）を使用して、外部機器から録画するときは、他の予約録画（Gコード予約、日時指定予約など）を設定しないでください。（予約録画が先に実行されると外部チャンネルや録画モードが変更されます。）
- ビデオコントローラーを使って予約録画するときは、チューナーの予約開始時刻を多少早めに設定することをおすすめします。

ビデオを再生



ビデオを再生する

HDD(ハードディスク) DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD **ビデオテープ**

はじめに

- ここでは、ビデオに録画したタイトル(番組)の再生操作について説明します。
- 本機にビデオテープをセットして、再生してください。
- VHSの再生中に、ステレオ音声や二重音声の切り換えてお楽しみいただけます。

VHS再生時に働く機能

ビデオの再生時には、いろいろな機能が働きます。

オートパワーオン機能
- ビデオテープを入れると、自動的に電源が入ります。

オート再生機能
- ツメの折れたテープを入れたときは、自動的に再生を始めます。

オートリワインド機能
- 再生をしてビデオテープが最後(終端)まで到達すると、自動的にテープの最初(始端)まで巻き戻しされ、テープが出てきます。

オートイジェクト機能
- ビデオテープの片側を押したり、無理に早く入れたりしたときにテープが正しく入らず、つまる場合があります。その場合はしばらく待つと、ビデオテープが自動的に出てきます。

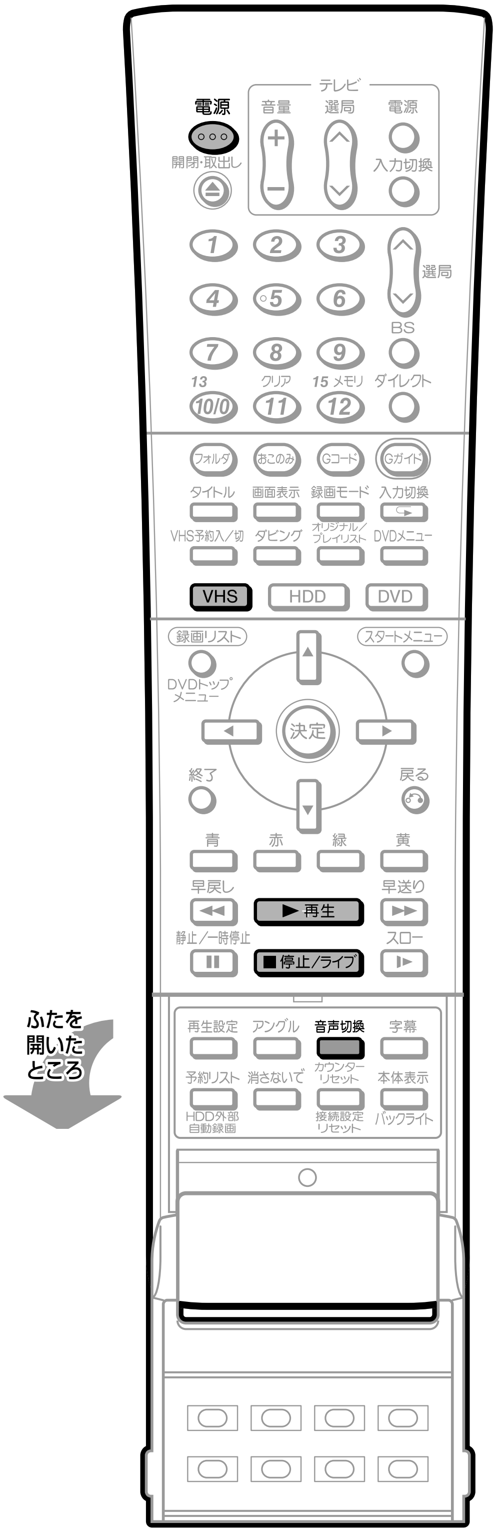
その他の便利な機能

次の便利な機能を「スタートメニュー」－「各種設定」－「視聴・再生設定」－「VHS設定」で設定できます。(**164**ページ)

S.ピクチャー
- テープの再生映像をくっきりとさせる機能。

オートリピート
- 1本のテープを自動的にくり返し再生する機能。

CMスキップ再生
- VHSで録画した番組が二重音声放送やモノラル放送のとき、ステレオ放送のコマーシャルを自動的にとばす機能。
  ※ **142**ページのVHS→HDDまたはDVDのダビング中は働きません。

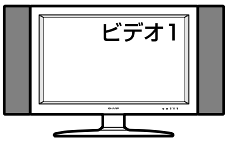


● VHSを再生する

再生の操作手順

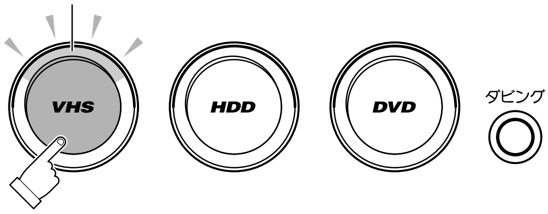
操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ1、外部入力1」など）にする



② 電源 を押し、電源を入れる
- 電源を入れると本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 VHS を押す
- 本体のVHSモード選択ボタンが点灯します。



2 再生するビデオテープを入れる
- 89ページの「ビデオテープの入れかた･出しかた」をご覧ください。

3 ▶再生 を押す
- 再生が始まります。

4 再生を止めるときは、■停止/ライブ を押す
- 録画停止 でも再生を止められます。

ヒント
- S-VHSの市販ソフトも楽しめます。
- S-VHSの再生はできますが、本来の高画質（水平解像度400本以上）は得られません。
- S-VHS録画はできません。
- 再生および特殊再生（スロー、コマ送り）時に、画面ノイズや乱れが出る場合もあります。
- ビデオテープの未録画部分では、画面がブルーバック（青い画面）になります。（ブルーバック設定「入」のとき。167ページ）

● VHS再生の音声を切り換える

- ステレオや二重音声の番組を記録したビデオテープや市販のビデオソフトを再生したとき、音声を切り換えられます。

音声切換の操作手順

1 再生中にリモコンふた内の 音声切換 で、お好みの音声に切り換える
- ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

［左 右］→［左　］→［　右］→ 表示なし（ノーマル音声）→［左 右］

お知らせ
- トラッキング調整がずれると、Hi-Fi音声がノーマル音声に切り換わることがあります。

ヒント
- 他のビデオ機器で録画したビデオテープや市販のビデオソフトなどを再生したときに、Hi-Fi音声が正常に聞こえない場合があります。リモコンふた内の 音声切換 を押してノーマル音声を選んでください。

再生時の画面表示と音声の出かた

音声切換表示		音声出力		
		二重音声		ステレオ
		左	右	左　右
Hi-Fi 音声	［左 右］	おはよう	Good morning	ステレオ
	［左　］	おはよう	おはよう	左の音声
	［　右］	Good morning	Good morning	右の音声
ノーマル 音声	表示なし	おはよう	おはよう	モノラル

放送受信時の表示について

ステレオ放送や二重音声の番組を受信中にリモコンふた内の 音声切換 を押すと、音声を切り換えられます。
- 二重音声（二ヶ国語）放送を受信しているときは、次のように音声を切り換えられます。
  - 主　:主音声
  - 副　:副音声
  - 主副:主音声（左）＋副音声（右）
- ステレオ放送を受信しているときは「ステレオ」が表示され、「左」「右」を切り換えられます。
- モノラル放送を受信しているときは、音声は表示されません。
  ※ 本体のHDDまたはDVDモード選択ボタン点灯時、ステレオ放送受信中やモノラル放送受信中は、音声は切り換わりません。

見たいところを探す

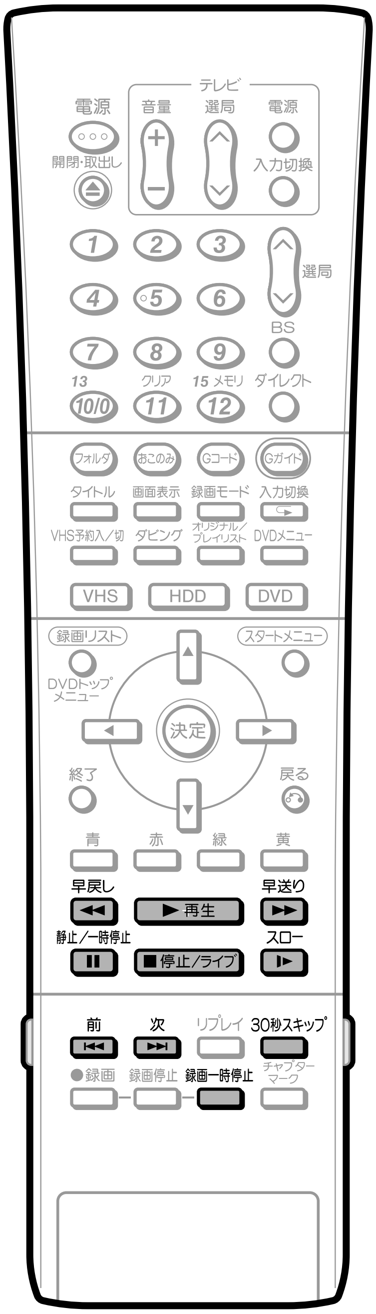
HDD (ハードディスク) DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD **ビデオテープ**

はじめに

● 早送りや巻戻し、コマ送り再生など、いろいろな再生ができます。
見たい場面を探すときなどに便利です。

いろいろな再生機能

- 早送り･早戻し(巻戻し)する
- ビデオサーチで場面を探す(サーチ)
- 頭出しをする
- スローモーションで見る(スロー再生)
- 少し先に飛ぶ(30秒スキップする)
- 静止画／コマ送りで再生をする(静止画･コマ送り再生)



● 早送り・巻戻しをする

早送り・巻戻しの操作手順

1 再生を止めて、早送り または 早戻し(巻戻し)を押す

- 早送り、巻戻し中にもう一度押すと、高速の早送り、巻戻しに切り換わります。

2 止めるときは ■停止/ライブ を押す

ヒント

- 高速の早送り･巻戻しに切り換わると、通常の早送り･巻戻しスピードには戻りません。
- ビデオテープの巻き量や種類によっては、高速の早送り･巻戻しができない場合があります。
- 早送り･巻戻しをしているとき、ビデオテープによっては一旦停止し、再度、早送り･巻戻しが始まる場合があります。これはビデオテープ保護のためで、故障ではありません。

● ビデオサーチで場面を探す(サーチ)

サーチの操作手順

1 再生中に 早送り または 早戻し(巻戻し)を押す

- 押すたびに、ビデオサーチの速さが変わります。
  SP(標準)モード 「5倍速←→7倍速」
  EP(3倍)モード 「9倍速←→21倍速」
- 通常の再生に戻すときは、▶再生 を押してください。

ヒント

- 音声は出ません。
- ビデオサーチでは、画面に動作表示が出ません。

●頭出しをする

- 複数の番組を録画したビデオテープから、見たい番組をすばやく探せます。

頭出し信号（VISS）について

- 本機で番組を録画すると、録画の始まり位置に頭出し信号（VISS）を自動書込みします。この頭出し信号を利用して番組の最初の部分を探し出し、指定した開始点から自動的に再生を始めます。
- 停止または再生中に操作してください。

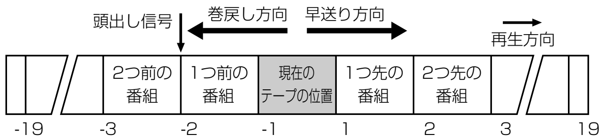
頭出しの操作手順

1 停止または再生中に、[前 ⏮]または[次 ⏭]を押し、見たい番組を頭出しする

- [前 ⏮]で前の番組の頭出しが、[次 ⏭]で次の番組の頭出しができます。ボタンを押すたびに、それぞれ最大19まで頭出しができます。
- 頭出しが完了すると、自動的に再生が始まります。
- 途中で止めたいときは、[■停止/ライブ]を押してください。

頭出しのしくみ

- 指定された番組まで早送り･巻戻しをして再生を始めます。



重 要

- 頭出し表示の数字は、信号をとび越すごとに1つずつ減ります。
- ビデオテープの一番最初に記録されている番組は、頭出しできないこともあります。
- 頭出し位置は多少ズレる場合があります。
- 頭出し信号の間隔が短い（約5分以内）ときは、正しく頭出しできないことがあります。

●スローモーションで見る（スロー再生）

スロー再生の操作手順

1 再生中に[スロー]を押す

- スロー再生（1/10倍速）になります。
- 通常の再生に戻すときは、[▶再生]を押してください。

ヒント

- 音声は出ません。
- スロー再生では、画面に動作表示が出ません。
- スロー再生を5分間以上続けると、ヘッドやビデオテープの保護のため、自動的に通常の再生に戻ります。
- 他のビデオ機器で録画したビデオテープをスロー再生すると、ノイズが出る場合があります。

●少し先に飛ぶ（30秒スキップする）

30 秒スキップの操作手順

1

① 再生中に[30秒スキップ]を押す

- 1回押すと、約30秒間の場面を早送り再生します。
- 連続して4回まで[30秒スキップ]を押して、約2分間の場面を飛ばせます。

② 通常の再生に戻すときは、[▶再生]を押す

お知らせ

- 未録画部分になると、30秒スキップは解除されます。
- 30秒スキップ中は、音声は出ません。

●静止画・コマ送りで見る（静止画再生・コマ送り再生）

コマ送り再生の操作手順

1 再生中に[静止/一時停止 ⏸]を押す

- 画面が静止し、静止画再生になります。
- [録画一時停止]でも静止画再生になります。

2 静止画再生中に[静止/一時停止 ⏸]を押す

- 画面がコマ送りされます。押すたびに1コマずつ進みます。
- 通常の再生に戻すときは、[▶再生]を押してください。

ヒント

- 音声は出ません。
- 静止画再生では、画面に動作表示が出ません。
- 静止画再生中に映像が上下にゆれるときは、本体の選局∧○∨○を押して、ゆれがなくなるようにトラッキング調整をしてください（**104**ページ）。
- 静止画再生を5分間以上続けると、ヘッドやビデオテープの保護のため、自動的に通常の再生に戻ります。

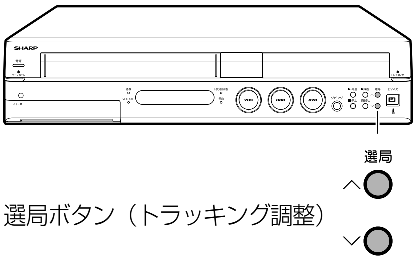
映像の乱れを調整する（トラッキング調整）

HDD（ハードディスク） DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD **ビデオテープ**

はじめに

● 再生映像にノイズが出る場合は、手動でトラッキングを調整できます。

- 通常、再生中のトラッキングは自動調整されますが、他のビデオデッキで録画されたビデオテープなどを再生すると、ノイズが出る場合があります。その場合は、手動でトラッキングを調整し、ノイズを少なくできます。



選局ボタン（トラッキング調整）

（選局とトラッキングは兼用のボタンになっています。）

トラッキング調整の操作手順

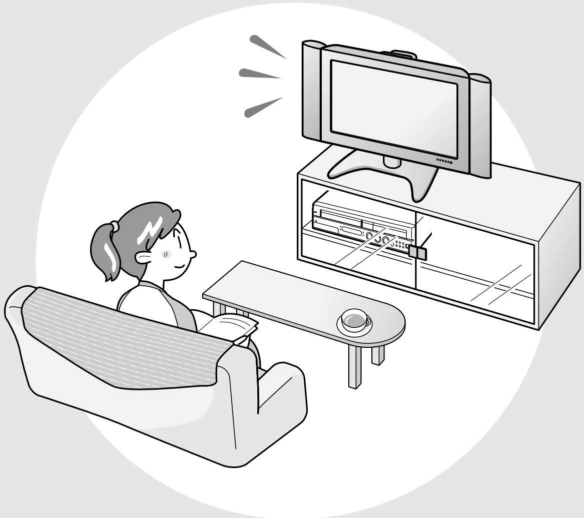
1 再生中やスロー再生中に、本体の選局∧または∨を押し、ノイズが少なくなるように調整する

- 自動調整に戻すときは、選局∧∨を2つ同時に押してください。

ヒント

- 他のビデオ機器で録画したビデオテープや、市販のビデオソフトなどを再生したときに、Hi-Fi音声が正常に聞こえない場合があります。その場合は、トラッキングを調整すると正常な音声になることがあります。
  それでも正常な音声にならないときは、リモコンふた内の音声切換を押して、「ノーマル音声」を選んでください。
- 録画モード「EP（3倍）」で録画したビデオテープを再生したとき、映像が上下に乱れる場合があります。その場合は、手動でトラッキング調整をしてください。
  それでも映像が上下に乱れるときは、本体の▶再生を2秒間押してください。その際、画面表示が上下に乱れる場合がありますが、異常ではありません。
  電源を切ったりビデオテープを取り出すと、本機はトラッキングを手動調整する前の状態に戻ります。

HDD・DVDを編集



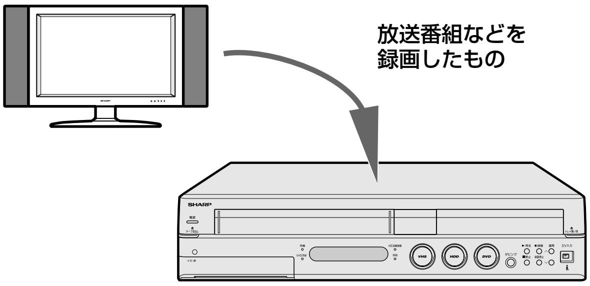
編集をする前に

「オリジナル」と「プレイリスト」について

- 本機で録画したタイトル（番組や映像）を編集できます。
- 編集のしかたには、「オリジナル」を編集する方法と、「プレイリスト」を作って編集する方法の2つがあります。

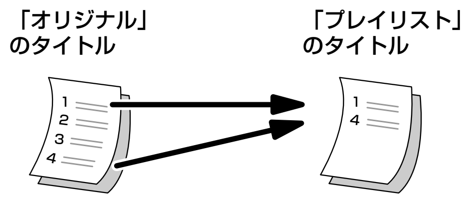
オリジナル

HDD・DVD-RW/-Rに録画したタイトル（番組や映像）を、「オリジナルのタイトル」と呼びます。オリジナルのタイトルを編集すると、記録されている映像そのものが変化します。



プレイリスト

オリジナルのタイトルからお気に入りのタイトルだけ集めたものを「プレイリスト」と呼びます。プレイリストは、オリジナルのタイトルをどのような順序で再生するか、を記述したものです。そのため、プレイリストを編集しても記録されている映像自体に変化はありません。

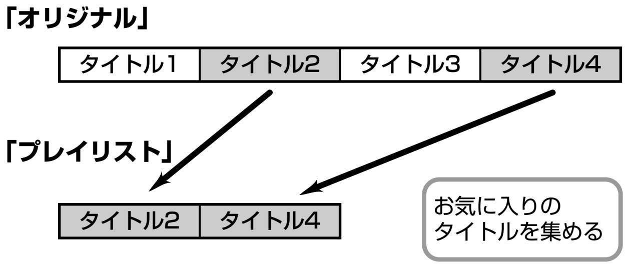


プレイリストを作るには

- プレイリストを作るには、「タイトルを集めて作る方法」と、「お気に入りのシーンを集めて作る方法」の2つがあります。

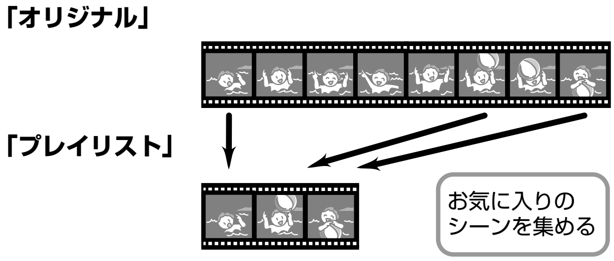
タイトルを集めて作る

録画したタイトルの中からお気に入りのタイトルを集めたり、タイトルの順番を入れ替えたりできます。



シーンを集めて作る

お気に入りのシーンなど、タイトル中にある一部分の映像だけを集めることができます。集めたシーンは、それぞれが1つのタイトルとなります。



ご注意

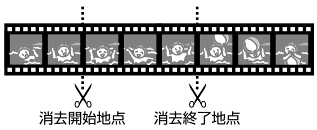
次のタイトルは、編集できません。
- ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rに録画したタイトル
- タイトル保護（**124**ページ）、ディスク保護（**125**ページ）にしたディスク
- ダビング予約を設定したタイトル

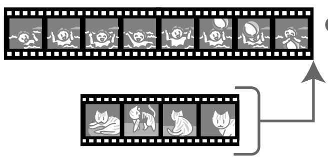
次のタイトルは、プレイリストが作れません。
- ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rに録画したタイトル

編集の操作でできること

● 本機では、以下の編集が楽しめます。

対象	やりたいこと	操作方法
プレイリスト・オリジナル	**●いらないシーンを消したい** 消したい部分の「はじまり」と「終わり」を指定して消せます。	シーン消去（**108**ページ）
プレイリスト・オリジナル	**●タイトル画像を変えたい** 録画リスト（タイトルの一覧画面）に表示されるタイトル画像を、好きなシーンに変えられます。	インデックス画面変更（**110**ページ）
プレイリスト・オリジナル	**●チャプターを分割したい／つなぎたい** 頭出しがしやすいように、チャプターをさらに細かく分けられます。 また、いくつかのチャプターをつなぐこともできます。	チャプター分割（**112**ページ） チャプター結合（**114**ページ）
プレイリスト・オリジナル	**●タイトル名を変えたい** タイトル名を変えられます。	タイトル名変更（**123**ページ）
プレイリスト・オリジナル	**●タイトルやディスクを保護したい** タイトルやディスクに保護の設定ができます。	タイトル保護／ディスク保護（**124**ページ）
プレイリスト・オリジナル	**●タイトルを消したい** いらないタイトルを消せます。	タイトル消去（**126**ページ）
プレイリスト	**●新規作成（プレイリスト）** プレイリストを作ります。	プレイリストを作る（**116**ページ）
プレイリスト	**●タイトルの最後に別のシーンを入れたい** 他のタイトルのシーンを、タイトルの最後に付け足せます。	シーン追加（**119**ページ）
プレイリスト	**●タイトルの順序を変えたい** タイトルの再生順序を変えられます。	タイトル移動（**122**ページ）



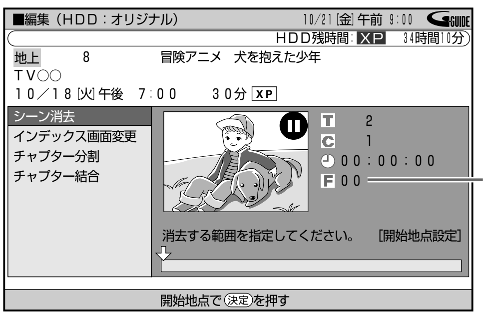


タイトル1 | タイトル2 | タイトル3 | タイトル4
↓
タイトル2 | タイトル4 | タイトル1 | タイトル3

より精度の高い編集をしたいとき

● 映像は、1秒当たり30コマ（30フレーム）で記録されます。より細かくシーンを選びたいときには、1コマずつ映像を選択できます。

- フレーム表示は一時停止、コマ送り・コマ戻し時以外は「00」と表示されます。

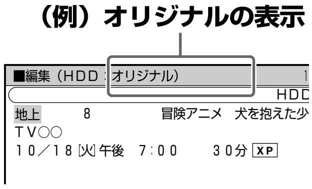


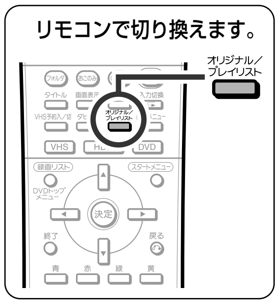
※ 高速ダビング優先の設定を「する」で録画したタイトルは、フレーム単位の編集ができません。
フレーム単位の編集をするときは、高速ダビング優先の設定を「しない」にします。（**86**ページ）

再生・編集をするとき

● 「オリジナル」と「プレイリスト」を切り換えます。

（例）オリジナルの表示





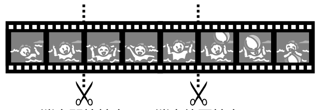
● 本機は、編集した映像のつなぎ目が、なめらかに再生できるシームレス再生機能を搭載しています。

CMなどの不要なシーンをカットする（シーン消去）

HDD（ハードディスク） DVD RW（VRフォーマット） DVD RW（ビデオフォーマット） DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD ビデオテープ

はじめに

● 録画した映像からいらないシーンを選んで消去します。タイトルからCM（コマーシャル）だけを消去する場合などに便利な機能です。

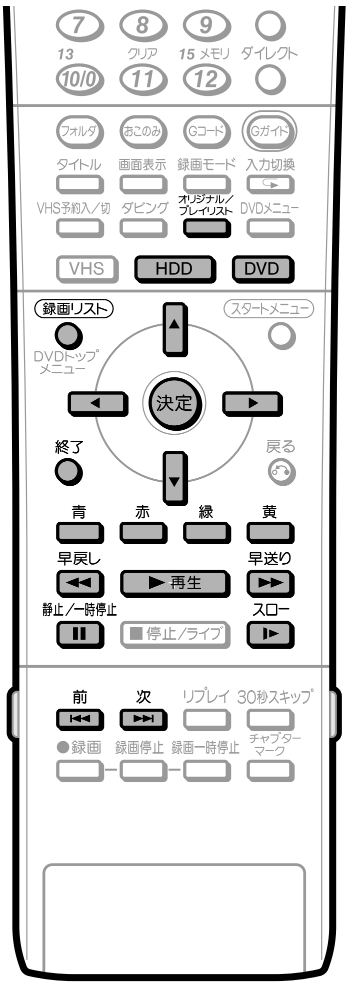


重 要

- シーン消去をする前に、「編集をする前に」（**106**ページ）をご覧ください。
- 「オリジナル」から消去した映像は、完全に消去されます。元に戻すことはできませんので十分注意し、内容を確認してから操作してください（プレイリストを消去しても、プレイリストの元になるオリジナルの映像は消去されません）。
- 一度の操作でシーン消去ができるのは、1シーンまでです。2つ以上のシーンを一度の操作で消去することはできません。
- シーン消去は1タイトルあたり50回までできます。

次のディスクに録画したタイトルは、シーン消去ができません。

- ビデオフォーマットのDVD-RW/-R



お知らせ

- 3秒より狭い範囲は設定できません。
- DVD-R/-RW（ビデオフォーマット）のディスクでは、シーン消去ができません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去をたくさん行ったディスクでは、編集（録画）ができない場合があります。
- 消去したオリジナルのシーンがプレイリストにも含まれている場合は、プレイリストからもそのシーンは消去されます。（このようなときは、プレイリストのチャプターマークの位置がずれることがあります。）

シーン消去の操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ1、外部入力1」など）にする

② 電源 を押し、電源を入れる

- 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 HDD または DVD を押し、編集したいモードに切り換える

- DVDのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

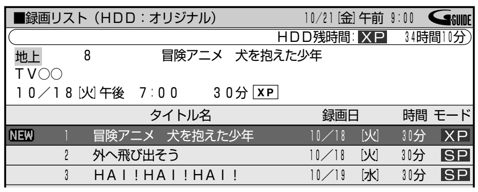
2 ① 録画リスト を押し、録画リストを表示する

- 画面リストでタイトルを選ぶときは、青（画面リスト）を押します。

② オリジナル/プレイリスト を押して、オリジナル映像またはプレイリストに切り換える

- プレイリストについては**106**ページをご覧ください。
- 青を押すと、タイトル名の一覧とタイトル画面の一覧が切り換えられます。（**67**ページ）

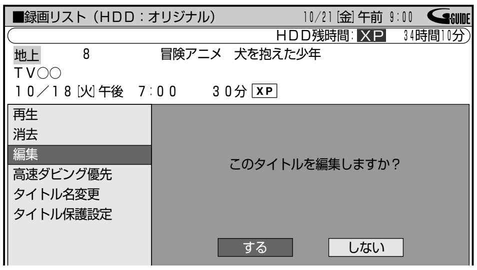
3 編集したいタイトルを▲▼で選び、黄（機能メニュー）を押す



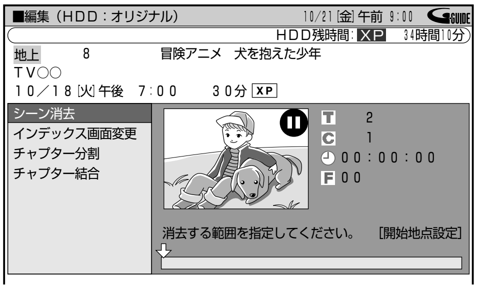
- 画面リストにしているときは、▲▼◀▶で編集したいタイトルを選びます。

次ページの手順へつづく

4
① ▲▼で「編集」を選び、決定を押す
② ◀ ▶で「する」を選び、決定を押す



5
▲▼で「シーン消去」を選び、決定を押す
- 選んだタイトルが一時停止の状態になります。



6
▶再生を押して、再生を始める
- タイトルの再生が始まります。
- 消去するシーンの「開始地点」と「終了地点」を探します。

開始地点を探すときは、次のボタンが使えます

早送り／早戻し
シーンを探すときは早戻しまたは早送りが便利です。

チャプターの頭出し
選択するシーンが別のチャプターにある場合、前または次で、チャプターの頭出しをします。

7
消去するシーンの開始地点に近くなったら、静止／一時停止を押す

8
次やスローを押して、消去したい開始地点を探す
- 一時停止した後に次を押すと、コマ送り再生になります。
  前を押すと、コマ戻し再生になります。

9
消去するシーンの開始地点で、決定を押す
- 消去するシーンの開始地点が決まります。（再生はそのまま続きます。）
- 早送り中・早戻し中は、▶再生を押してから決定を押します。



10
引き続き、消去するシーンの終了地点を探す
- 開始地点を探すときと同じボタンが使えます。

11
消去するシーンの終わりで、決定を押す
- 消去するシーンの終了地点が決まります。
- 再生中のタイトルが一時停止します。
- 早送り中・早戻し中は、▶再生を押してから決定を押します。



12
内容を確認するときは赤（内容確認）を押す
- 選んだ範囲を消去した結果が確認できます。

13
◀ ▶で「する」を選び、決定を押す



- 消去が実行されます。
  完了すると、手順**5**の画面に戻ります。
- 連続してシーン消去をするときは、手順**5**～**13**を繰り返します。

14
終了を押す
- 編集が終了します。

ヒント

操作の取り消しについて
- 緑（編集取消）が表示されているときは、緑を押すと、直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

消去する範囲の選択について
- 消去するシーンをフレーム単位（1コマずつ）で選びたいときは、次のように操作します。
  ① 開始地点・終了地点の手前で静止／一時停止を押す。
  ② 次または前を押して、コマ送り再生をする。
  （フレームごとにコマ送り／コマ戻しされます。）
- チャプターの先頭に近いところを開始地点として選んだときは、チャプターの先頭が開始地点となります。希望のところを開始地点にしたいときは、直前のチャプターと「チャプター結合」（**114**ページ）をしてから開始地点を選び直してください。
- チャプターの最後に近いところを終了地点として選んだときは、チャプターの最後が終了地点となります。希望のところを終了地点にしたいときは、直後のチャプターと「チャプター結合」（**114**ページ）をしてから終了地点を選び直してください。

タイトル一覧に表示される画面を変える（インデックス画面変更）

HDD (ハードディスク)　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　ビデオCD 音楽用CD　ビデオ テープ

はじめに

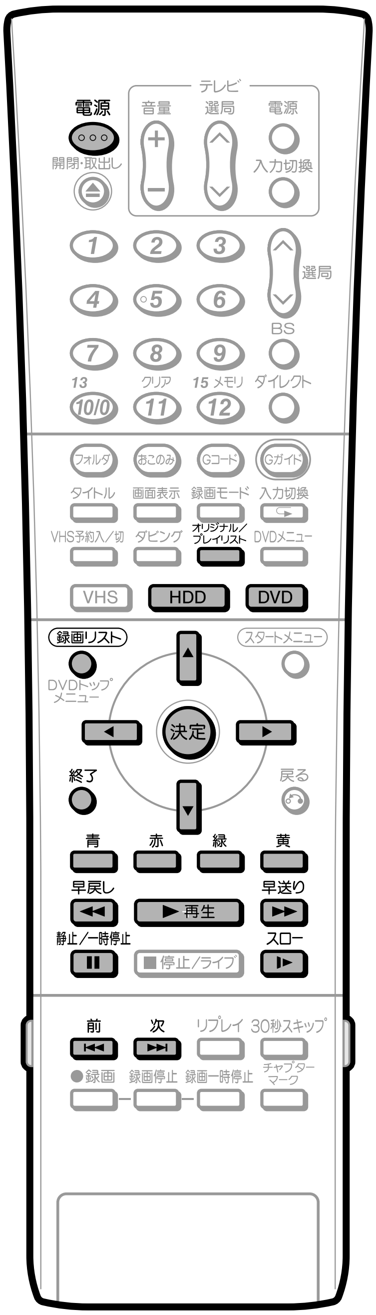
● 録画リストの画面リストに表示される静止画（インデックス画面）を、タイトル内の好きなシーンに変えられます。

重 要

- インデックス画面変更をする前に、「編集をする前に」（**106**ページ）をご覧ください。

次のディスクに録画したタイトルは、インデックス画面変更ができません。

- ビデオフォーマットのDVD-RW/-R



インデックス画面変更の操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ1、外部入力1」など）にする

② [電源]を押し、電源を入れる

- 電源を入れると本体のHDD·DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 [HDD] または [DVD] を押し、編集したいモードに切り換える

- DVDのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

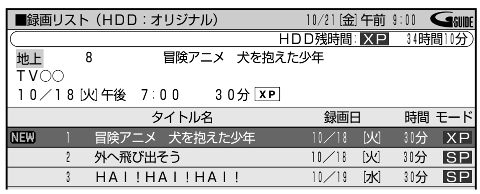
2 ① [録画リスト]を押し、録画リストを表示する

- 画面リストでタイトルを選ぶときは、[青]（画面リスト）を押します

② [オリジナル/プレイリスト]を押して、オリジナル映像またはプレイリストに切り換える

- プレイリストについては**106**ページをご覧ください。
- [青]を押すと、タイトル名の一覧とタイトル画面の一覧が切り換えられます。（**67**ページ）

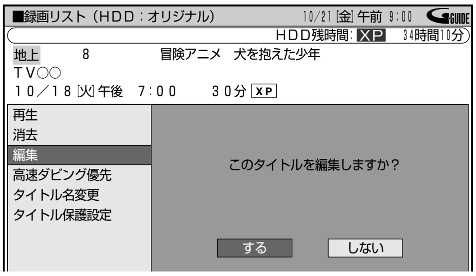
3 編集したいタイトルを[▲][▼]で選び、[黄]（機能メニュー）を押す



- 画面リストにしているときは、[▲][▼][◀][▶]で編集したいタイトルを選びます。

次ページの手順へつづく

4 ① [▲][▼]で「編集」を選び、[決定]を押す
② [◀][▶]で「する」を選び、[決定]を押す



5 [▲][▼]で「インデックス画面変更」を選び、[決定]を押す

- 選んだタイトルが一時停止の状態になります。



6 [▶再生]を押して、再生を始める

- タイトルの再生が始まります。
- インデックス画面にするシーンを探します。

シーンを探すときは、次のボタンが使えます

早送り／早戻し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
シーンを探すときは[早戻し]または[早送り]が便利です。

チャプターの頭出し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
選択するシーンが別のチャプターにある場合、[前]または[次]で、チャプターの頭出しをします。

7 インデックス画面にしたいシーンに近くなったら、[静止/一時停止]を押す

8 [次]や[スロー]を押して、インデックス画面にしたいシーンを探す

- 一時停止した後に[次]を押すと、コマ送り再生になります。
[前]を押すと、コマ戻し再生になります。

9 インデックスにしたいシーンで、[決定]を押す

- タイトルが一時停止します。
- 早送り中・早戻し中は、[▶再生]を押してから[決定]を押します。



10 このシーンでよければ、[◀][▶]で「する」を選び、[決定]を押す

- 「しない」を選んだときは、手順**5**の画面に戻ります。



- 新しいインデックス画面が確定し、手順**5**の画面に戻ります。

11 [終了]を押す

- 編集が終了します。

ヒント

操作の取り消しについて

- [緑]（編集取消）が表示されているときは、[緑]を押すと、直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

タイトルを途中で区切る（チャプター分割）

HDD（ハードディスク） DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD ビデオ テープ

はじめに

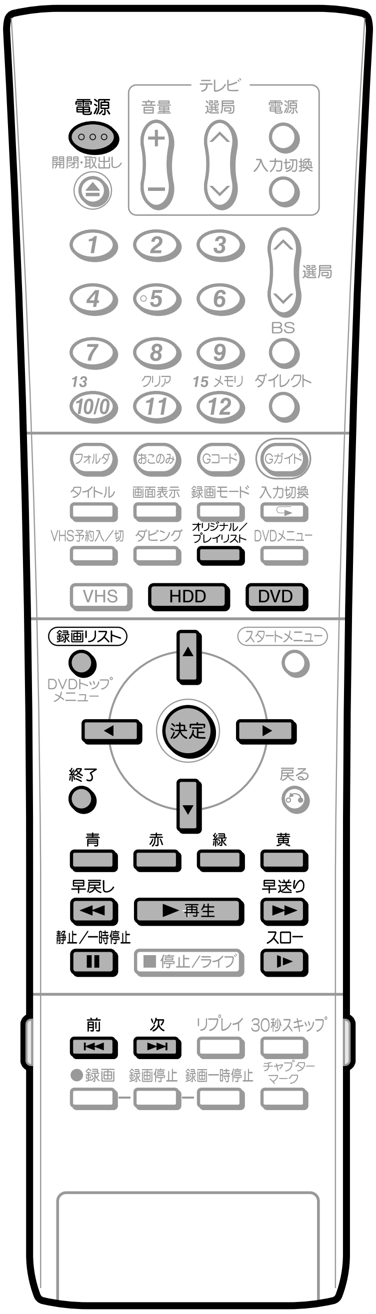
● 1つのタイトルはいくつかのチャプターに区切られています。この区切りをお好みで増やせます。
● シーンの検索やチャプター単位の編集やダビングが、より便利になります。

重 要

- チャプターを分割する前に、「編集をする前に」（**106**ページ）をご覧ください。

次のディスクに録画したタイトルは、チャプター分割ができません。

- ビデオフォーマットのDVD-RW/-R



チャプター分割の操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ1、外部入力1」など）にする

② [電源]を押し、電源を入れる

- 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 [HDD]または[DVD]を押し、編集したいモードに切り換える

- DVDのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

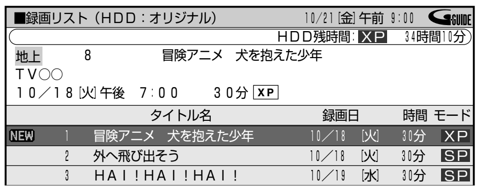
2 ① [録画リスト]を押し、録画リストを表示する

- 画面リストでタイトルを選ぶときは、[青]（画面リスト）を押します。

② [オリジナル／プレイリスト]を押して、オリジナル映像またはプレイリストに切り換える

- プレイリストについては**106**ページをご覧ください。
- [青]を押すと、タイトル名の一覧とタイトル画面の一覧が切り換えられます。（**67**ページ）

3 編集したいタイトルを[▲][▼]で選び、[黄]（機能メニュー）を押す



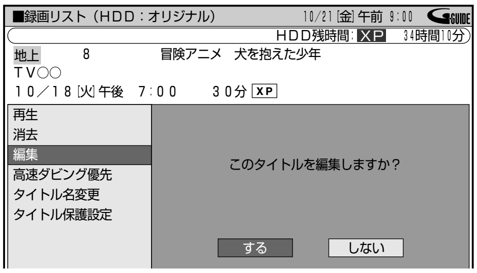
		タイトル名	録画日	時間	モード
NEW	1	冒険アニメ　犬を抱えた少年	10／18 ［火］	30分	XP
	2	外へ飛び出そう	10／18 ［火］	30分	SP
	3	HAI！HAI！HAI！	10／19 ［水］	30分	SP

- 画面リストにしているときは、[▲][▼][◄][►]で編集したいタイトルを選びます。

次ページの手順へつづく

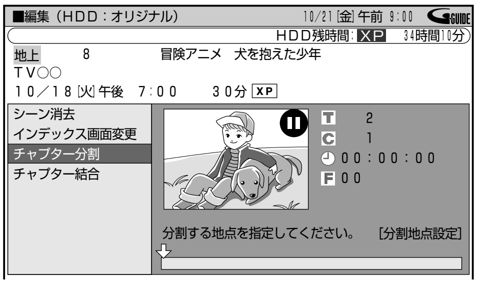
4 ① [▲][▼]で「編集」を選び、(決定)を押す

② [◀][▶]で「する」を選び、(決定)を押す



5 [▲][▼]で「チャプター分割」を選び、(決定)を押す

- 選んだタイトルが一時停止の状態になります。



6 [▶再生]を押して、再生を始める

- タイトルの再生が始まります。
- 分割地点を探します。

分割地点を探すときは、次のボタンが使えます

早送り／早戻し ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

シーンを探すときは[早戻し]または[早送り]が便利です。

チャプターの頭出し ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

選択するシーンが別のチャプターにある場合、[前]または[次]で、チャプターの頭出しをします。

7 分割したいシーンに近くなったら、[静止/一時停止]を押す

8 [次]や[スロー]を押して、分割したいシーンを探す

- 一時停止した後に[次]を押すと、コマ送り再生になります。
  [前]を押すと、コマ戻し再生になります。

9 分割地点で、(決定)を押す

- 分割地点が決まります。
- 再生中のタイトルが一時停止します。
- 早送り中・早戻し中は、[▶再生]を押してから(決定)を押します。



10 [◀][▶]で「する」を選び、(決定)を押す



- 続けて分割するときは、手順**5**～**10**を繰り返します。

11 (終了)を押す

- 編集が終了します。

ヒント

操作の取り消しについて

- [緑]（編集取消）が表示されているときは、[緑]を押すと、直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

お知らせ

- 3秒以上の間隔を開けて分割してください。それより短い間隔では分割できません。
- チャプターが999以上あるときは、それ以上分割することはできません。

チャプターをつなぐ（チャプター結合）

HDD (ハードディスク)　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　ビデオCD 音楽用CD　ビデオ テープ

はじめに

- 連続したチャプターを、10個までつなぐことができます。
- チャプターをつなぎ、1つのチャプターにできます。
- シーンの検索やチャプター単位の編集やダビングが、より便利になります。

重 要

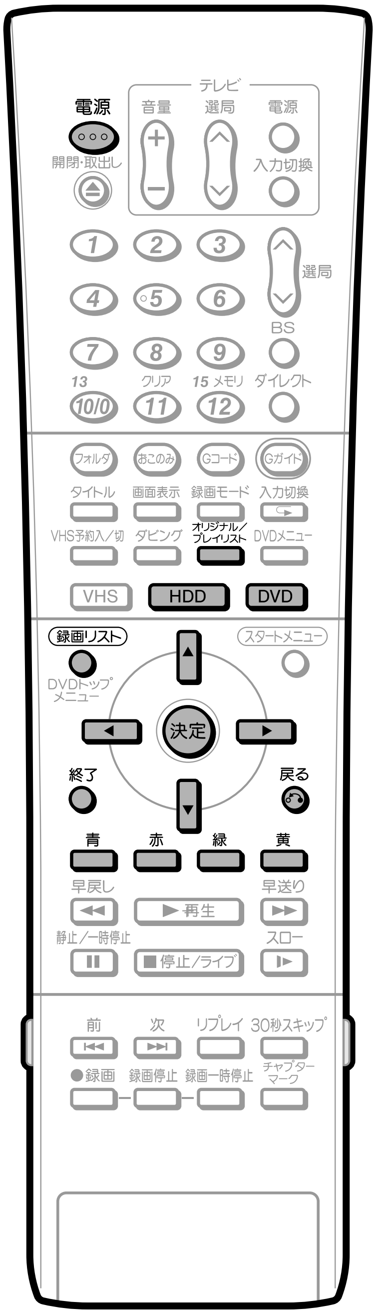
- チャプターを結合する前に、「編集をする前に」（**106**ページ）をご覧ください。

次のディスクに録画したタイトルは、チャプター結合ができません。

- ビデオフォーマットのDVD-RW/-R

次の場合は、チャプター結合ができません。

- 「シーン消去」（**108**ページ）をしたときに自動的に記録されたチャプター
- 「シーン追加」（**119**ページ）をしたときに自動的に記録されたチャプター



チャプター結合の操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ1、外部入力1」など）にする

② 電源 を押し、電源を入れる

- 電源を入れると本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 HDD または DVD を押し、編集したいモードに切り換える

- DVDのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

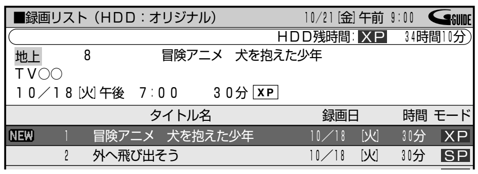
2 ① 録画リスト を押し、録画リストを表示する

- 画面リストでタイトルを選ぶときは、青（画面リスト）を押します。

② オリジナル/プレイリスト を押して、オリジナル映像またはプレイリストに切り換える

- プレイリストについては**106**ページをご覧ください。
- 青 を押すと、タイトル名の一覧とタイトル画面の一覧が切り換えられます。（**67**ページ）

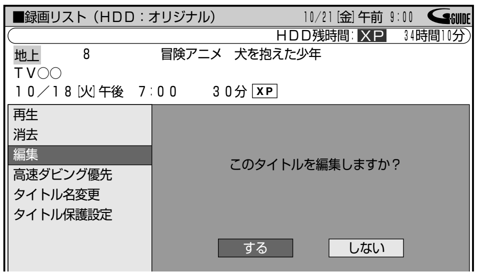
3 編集したいタイトルを▲▼で選び、黄（機能メニュー）を押す



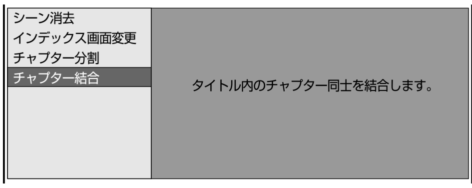
- 画面リストにしているときは、▲▼◀▶で編集したいタイトルを選びます。

次ページの手順へつづく

4 ① ▲▼で「編集」を選び、(決定)を押す
② ◀ ▶で「する」を選び、(決定)を押す



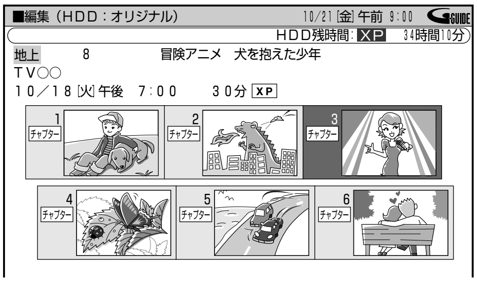
5 ▲▼で「チャプター結合」を選び、(決定)を押す



● 選んだタイトルのチャプター一覧が表示されます。

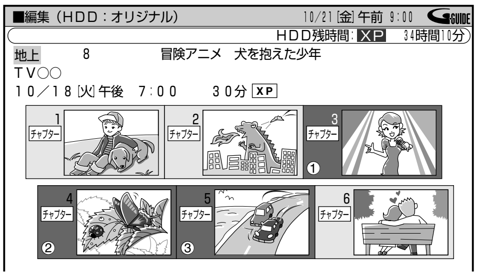
6 ▲▼◀ ▶でつなぎたいチャプターの1つめを選び、(決定)を押す

● 選択したチャプターには番号が付きます。



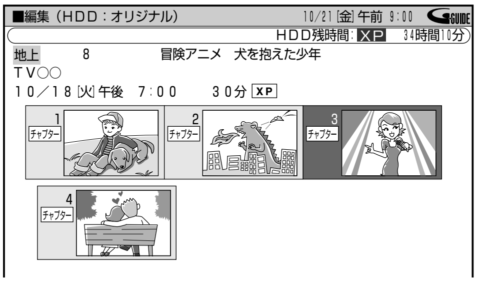
7 引き続き、2つめを▲▼◀ ▶で選び、(決定)を押す

● 連続したチャプターを繰り返し選びます。
● チャプターは10個まで選べます。
● キャンセルするときは、(戻る)を押します。



8 (黄)（選択終了）を押す

● 選んだチャプターがつながり、1つのチャプターになります。



9 (終了)を押す

● 編集が終了します。

ヒント

操作の取り消しについて

● (緑)（編集取消）が表示されているときは、(緑)を押すと、直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

プレイリストを作る

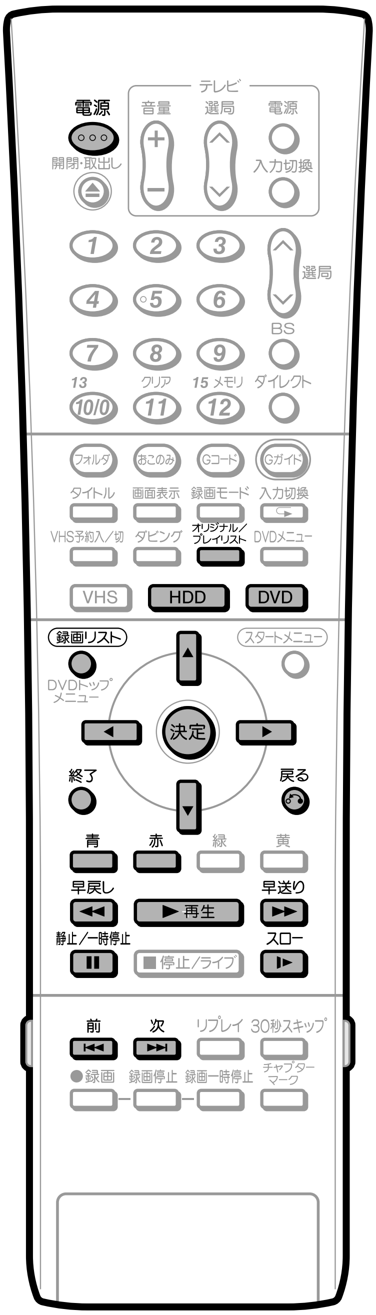
HDD (ハードディスク)　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　ビデオCD 音楽用CD　ビデオテープ

はじめに

- 「プレイリスト」とは、再生順を決めたリストのことです。
- 「プレイリスト」を作ると、タイトルの再生順を自由に決められます。
- タイトルの再生順だけでなく、お気に入りのシーンを選んでリストにすることもできます。
- プレイリストは映像をコピーしたものではないので、少ないディスクスペースで編集できます。
また、オリジナルのタイトルには手を加えずに編集できます。

重要

次のディスクに録画したタイトルは、プレイリストが作れません。
- ビデオフォーマットのDVD-RW/-R



● タイトル（またはチャプター）を選んでプレイリストを作る

プレイリスト作成の操作手順

操作の準備

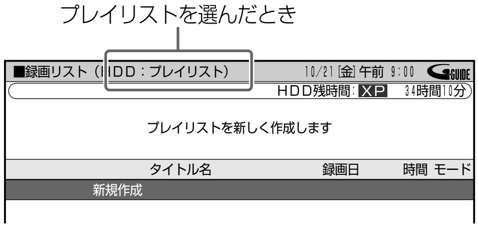
① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ1、外部入力1」など）にする

② 電源 を押し、電源を入れる
- 電源を入れると本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 HDD または DVD を押し、編集したいモードに切り換える
- DVDのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

2 録画リスト を押し、録画リストを表示する
- 画面リストでタイトルを選ぶときは、青（画面リスト）を押します。

3 オリジナル/プレイリスト を押して、プレイリスト画面に切り換える

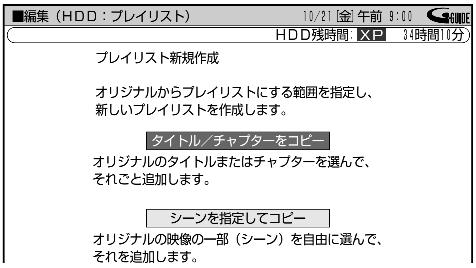


- プレイリストが1つもないときは、タイトル枠「新規作成」が選択されています。

4 ▲▼で「新規作成」を選び、決定を押す
- 画面リストにしているときは、▲▼◀▶で「新規作成」を選び、決定を押します。

次ページの手順へつづく

5 ▲▼で「タイトル／チャプターをコピー」を選び、（決定）を押す



- オリジナルの録画リストが表示されます。

6 ▲▼でプレイリストにしたいタイトルを選び、（決定）を押す



- 画面リストでタイトルを選ぶときは、▲▼◀▶で選び、（決定）を押します。
- チャプターを選んでプレイリストを作るときは、（青）（画面リスト）を押して画面一覧にしてから（赤）（チャプター単位）を押してください。

7 引き続きプレイリストを作成したいときは、手順4〜6の操作を行いタイトルを選んで、（決定）を押す

8 （終了）を押す

- 編集が終了します。

お知らせ

- オリジナルタイトルからプレイリストを作成するとき、オリジナルタイトルのインデックス画面やチャプターマーク情報はコピーされません。

● シーンを選んでプレイリストを作る

再生の操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ1、外部入力1」など）にする

② （電源）を押し、電源を入れる

- 電源を入れると本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

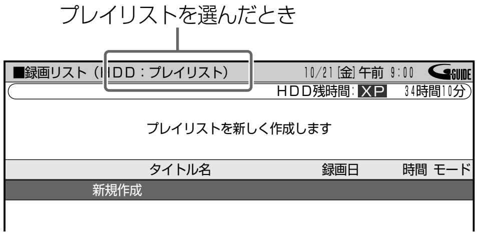
1 （HDD）または（DVD）を押し、編集したいモードに切り換える

- DVDのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

2 （録画リスト）を押し、録画リストを表示する

- 画面リストでタイトルを選ぶときは、（青）（画面リスト）を押します。

3 （オリジナル／プレイリスト）を押して、プレイリスト画面に切り換える

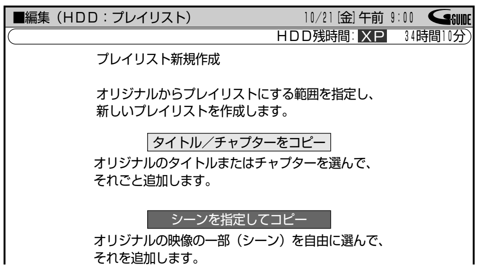


- プレイリストが1つもないときは、タイトル枠「新規作成」が選択されています。

4 ▲▼で「新規作成」を選び、（決定）を押す

- 画面リストにしているときは、▲▼◀▶で「新規作成」を選び、（決定）を押します。

5 ▲▼で「シーンを指定してコピー」を選び、（決定）を押す



次ページの手順へつづく

6 [▲][▼]でコピーしたいシーンのあるタイトルを選び、(決定)を押す



- 画面リストでタイトルを選ぶときは、[▲][▼][◄][►]で選び、(決定)を押します。
- チャプターを選んでプレイリストを作るときは、[青]（画面リスト）を押して画面一覧にしてから[赤]（チャプター単位）を押してください。

7 [►再生]を押して、再生を始める

- タイトルの再生が始まります。
- シーンの「開始地点」と「終了地点」を探します。

開始地点を探すときは、次のボタンが使えます

早送り／早戻し ··························
シーンを探すときは[早戻し]または[早送り]が便利です。

チャプターの頭出し ······················
選択するシーンが別のチャプターにある場合、[前]または[次]で、チャプターの頭出しをします。

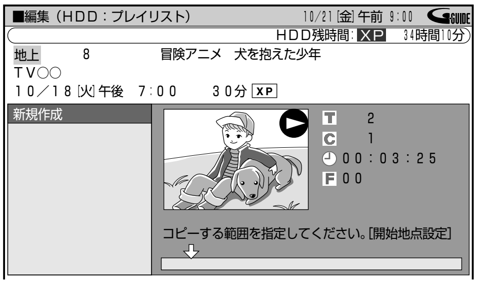
8 指定したいシーンに近くなったら、[静止／一時停止]を押す

9 [次]や[スロー]を押して、指定したいシーンを探す

- 一時停止した後に[次]を押すと、コマ送り再生になります。[前]を押すと、コマ戻し再生になります。

10 シーンの開始地点で、(決定)を押す

- プレイリストにするシーンの開始地点が決まります。（再生はそのまま続きます。）
- 早送り中･早戻し中は、[►再生]を押してから(決定)を押します。
- [戻る]を押すと、開始地点を選び直せます。



11 引き続き、シーンの終了地点を探す

- 開始地点を探すときと同じボタンが使えます。

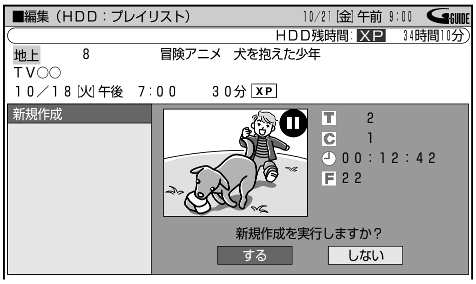
12 シーンの終了地点で、(決定)を押す

- 終了地点が決まります。
- 再生中のタイトルが一時停止します。
- 早送り中･早戻し中は、[►再生]を押してから(決定)を押します。
- [戻る]を押すと、終了地点を選び直せます。

13 内容を確認するときは、[赤]（内容確認）を押す

- 選んだシーンが再生されます。

14 [◄][►]で「する」を選び、(決定)を押す



- 選んだ範囲の映像がプレイリストとして作成され、手順**3**の画面に戻ります。
- 他のシーンもプレイリストにしたいときは、手順**4**～**14**を繰り返します。

15 [終了]を押し、終了する

- 編集の操作が終了します。
- 画面には、選んだシーンが1つのタイトルとして表示されます。

お知らせ

シーンの追加で開始地点や終了地点を選ぶとき
- 3秒より狭い範囲は設定できません。

ヒント

シーンの選択について
- シーンをフレーム単位（1コマずつ）で選びたいときは、次のように操作します。
  ① 開始地点･終了地点の手前で[静止／一時停止]を押す。
  ② [次]または[前]を押して、コマ送り再生をする。（フレームごとにコマ送り／コマ戻しされます。）
- チャプターの先頭に近いところを開始地点として選んだときは、チャプターの先頭が開始地点となります。希望のところを開始地点にしたいときは、直前のチャプターと「チャプター結合」（**114**ページ）をしてから開始地点を選び直してください。
- チャプターの最後に近いところを終了地点として選んだときは、チャプターの最後が終了地点となります。希望のところを終了地点にしたいときは、直後のチャプターと「チャプター結合」（**114**ページ）をしてから終了地点を選び直してください。

プレイリストにタイトルを追加する（シーン追加）

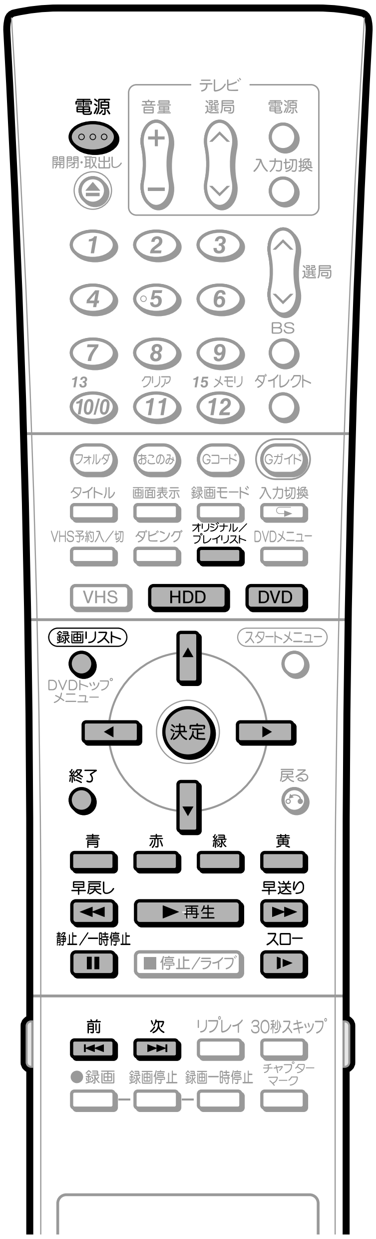
HDD（ハードディスク） DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD ビデオ テープ

はじめに

● オリジナルのタイトルをプレイリストの最後に追加できます。
● 追加のしかたには次の2つがあります。
「タイトルやチャプターを選んで追加する」
「お好みのシーンを選んで追加する」

重要

次の場合はシーン追加ができません。
- オリジナルタイトル
- ビデオフォーマットのDVD-RW/-R
- 「シーン追加」をした結果12時間を超えるタイトル



お知らせ

- シーンの追加を行うときは、3秒以上のシーンを選んでください。それより短いシーンは追加できません。
- シーンの追加やシーンの消去は、1タイトルあたり50回まで可能です。
1回の操作でシーン追加できるのは1シーンです。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去をたくさん行ったディスクでは、編集（録画）ができない場合があります。

●タイトルやチャプターを選んで追加する

シーン追加の操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ1、外部入力1」など）にする

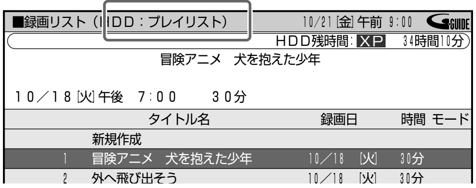
② 電源 を押し、電源を入れる
- 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 HDD または DVD を押し、編集したいモードに切り換える
- DVDのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

2 録画リスト を押し、録画リストを表示する
- 画面リストでタイトルを選ぶときは、青（画面リスト）を押します。

3 オリジナル/プレイリスト を押して、プレイリストに切り換える
- プレイリストについては**106**ページをご覧ください。

プレイリストを選んだとき



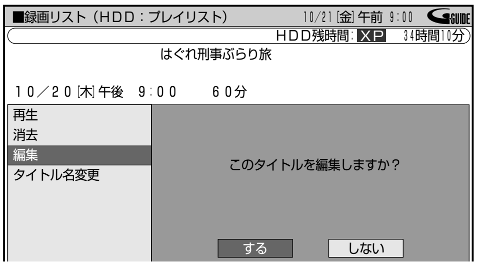
4 編集したいタイトルを ▲▼ で選び、黄（機能メニュー）を押す



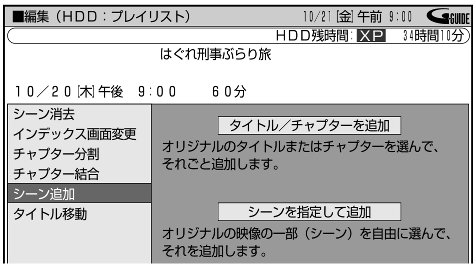
- 画面リストにしているときは、▲▼◀▶で編集したいタイトルを選びます。

次ページの手順へつづく

5 ① ▲▼で「編集」を選び、決定を押す
② ◀▶で「する」を選び、決定を押す



6 ▲▼で「シーン追加」を選び、決定を押す



7 ▲▼で「タイトル／チャプターを追加」を選び、決定を押す

8 ▲▼で追加したいタイトル（チャプター）を選び、決定を押す
- 画面リストにしているときは、▲▼◀▶で追加したいタイトルを選びます。
- チャプターを選ぶときは、画面リストにしてから赤（チャプター単位）を押します。

9 内容を確認するときは赤（内容確認）を押す
- 選んだタイトル（チャプター）が再生されます。

10 ◀▶で「する」を選び、決定を押す



- 選んだタイトル（チャプター）が追加されます。
- 追加したタイトル（チャプター）は、1つのプレイリストとして登録されます。
- 他のタイトル（チャプター）も追加したいときは、手順**6**～**10**を繰り返します。

11 終了を押す
- 編集が終了します。

ヒント

操作の取り消しについて
- 緑（編集取消）が表示されているときは、緑を押すと、直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

● お好みのシーンを選んで追加する

シーン追加の操作手順

操作の準備
① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ1、外部入力1」など）にする
② 電源を押し、電源を入れる
- 電源を入れると本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 HDDまたはDVDを押し、編集したいモードに切り換える
- DVDのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

2 録画リストを押し、録画リストを表示する
- 画面リストでタイトルを選ぶときは、青（画面リスト）を押します。

3 オリジナル／プレイリストを押して、プレイリストに切り換える
- プレイリストについては**106**ページをご覧ください。

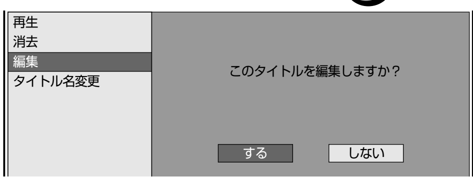
プレイリストを選んだとき



4 編集したいタイトルを▲▼で選び、黄（機能メニュー）を押す

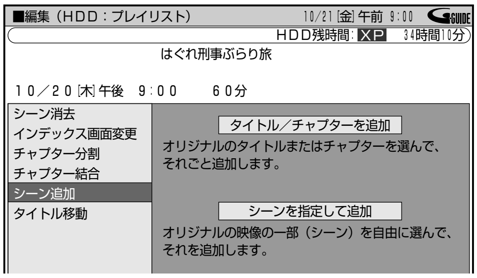


5 ① ▲▼で「編集」を選び、決定を押す
② ◀▶で「する」を選び、決定を押す



次ページの手順へつづく

6 ▲▼で「シーン追加」を選び、決定を押す



7 ▲▼で「シーンを指定して追加」を選び、決定を押す

8 ▲▼で追加したいシーンのあるタイトル（チャプター）を選び、決定を押す

- 画面リストにしているときは、▲▼◀▶で追加したいシーンのあるタイトルを選びます。
- チャプターを選ぶときは、画面リストにしてから赤（チャプター単位）を押します。

■編集（HDD：オリジナル）　10/21［金］午前 9:00　GUIDE
HDD残時間：XP 34時間10分
地上　8　冒険アニメ　犬を抱えた少年
TV○○
10／18［火］午後 7:00　30分 XP

		タイトル名	録画日		時間	モード
NEW	1	冒険アニメ　犬を抱えた少年	10／18	火	30分	XP
	2	外へ飛び出そう	10／18	火	30分	SP
	3	HAI！HAI！HAI！	10／19	水	30分	SP
NEW	4	自然のすべて～昆虫から見た世界	10／20	木	120分	LP
	5	はぐれ刑事ぶらり旅	10／20	木	60分	XP
	6	俺は待ってないぜ	10／20	木	60分	EP

9 ▶再生を押して、再生を始める

- タイトルの再生が始まります。
- 追加するシーンの「開始地点」と「終了地点」を探します。

開始地点を探すときは、次のボタンが使えます

早送り／早戻し
シーンを探すときは早戻しまたは早送りが便利です。

チャプターの頭出し
選択するシーンが別のチャプターにある場合、前または次で、チャプターの頭出しをします。

10 追加したいシーンに近くなったら、静止／一時停止を押す

11 次やスローを押して、追加したいシーンを探す

- 一時停止した後に次を押すと、コマ送り再生になります。前を押すと、コマ戻し再生になります。

12 追加するシーンの開始地点で、決定を押す

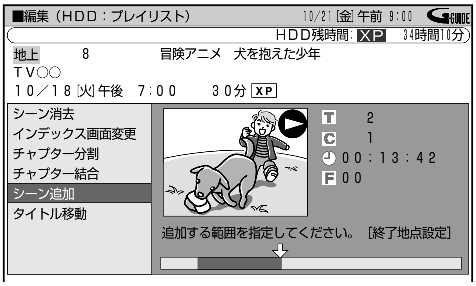
- 追加するシーンの開始地点が決まります。（再生はそのまま続きます。）
- 早送り中・早戻し中は、▶再生を押してから決定を押します。

13 引き続き、追加するシーンの終了地点を探す

- 開始地点を探すときと同じボタンが使えます。

14 追加するシーンの終わりで、決定を押す

- 追加するシーンの終了地点が決まります。
- 再生中のタイトルが一時停止します。
- 早送り中・早戻し中は、▶再生を押してから決定を押します。



15 内容を確認するときは赤（内容確認）を押す

- 選んだシーンやタイトルが追加されます。

16 ◀▶で「する」を選び、決定を押す



- 選んだシーンやタイトルが追加されます。
- 追加したシーンやタイトルは、1つのプレイリストとして登録されます。
- 他のシーンやタイトルも追加したいときは、手順**6**～**16**を繰り返します。

17 終了を押す

- 編集が終了します。

ヒント

操作の取り消しについて

- 緑（編集取消）が表示されているときは、緑を押すと、直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

追加する範囲の選択について

- 追加するシーンをフレーム単位（1コマずつ）で選びたいときは、次のように操作します。
  ① 開始地点・終了地点の手前で静止／一時停止を押す。
  ② 次または前を押して、コマ送り再生をする。
  （フレームごとにコマ送り／コマ戻しされます。）
- チャプターの先頭に近いところを開始地点として選んだときは、チャプターの先頭が開始地点となります。希望のところを開始地点にしたいときは、直前のチャプターと「チャプター結合」（**114**ページ）をしてから開始地点を選び直してください。
- チャプターの最後に近いところを終了地点として選んだときは、チャプターの最後が終了地点となります。希望のところを終了地点にしたいときは、直後のチャプターと「チャプター結合」（**114**ページ）をしてから終了地点を選び直してください。

タイトルの順序を入れ換える（タイトル移動）

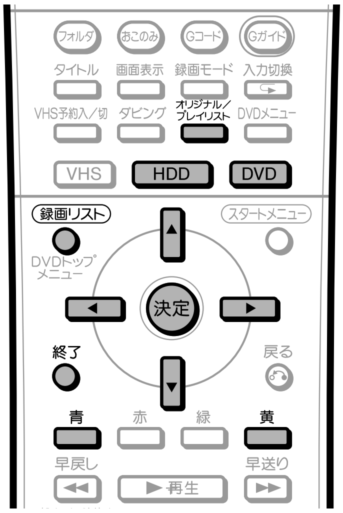
HDD（ハードディスク）　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　ビデオCD 音楽用CD　ビデオ テープ

はじめに

- タイトルの順序を自由に変えられます。
- 「タイトルリスト」でも「画面リスト」でも同じ手順で操作できます。

重 要

次の場合はタイトル移動ができません。
- オリジナルタイトル
- ビデオフォーマットのDVD-RW/-R



タイトル移動の操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ1、外部入力1」など）にする

② 電源 を押し、電源を入れる
- 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 HDD または DVD を押し、編集したいモードに切り換える
- DVDのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

2 ① 録画リスト を押し、録画リストを表示する
- 画面リストでタイトルを選ぶときは、青（画面リスト）を押します。

② オリジナル/プレイリスト を押して、プレイリストに切り換える
- プレイリストについては**106**ページをご覧ください。

プレイリストを選んだとき

■録画リスト（HDD：プレイリスト）　10/21 [金] 午前 9:00 GUIDE
HDD残時間: XP 34時間10分
冒険アニメ　犬を抱えた少年
10／18 [火] 午後　7:00　　30分

	タイトル名	録画日	時間	モード
	新規作成			
1	冒険アニメ　犬を抱えた少年	10／18 [火]	30分	

3 編集したいタイトルを▲▼で選び、黄（機能メニュー）を押す

■録画リスト（HDD：プレイリスト）　10/21 [金] 午前 9:00 GUIDE
HDD残時間: XP 34時間10分
冒険アニメ　犬を抱えた少年
10／18 [火] 午後　7:00　　30分

	タイトル名	録画日	時間	モード
	新規作成			
1	冒険アニメ　犬を抱えた少年	10／18 [火]	30分	
2	外へ飛び出そう	10／18 [火]	30分	
3	HAI！HAI！HAI！	10／19 [水]	30分	
4	自然のすべて～昆虫から見た世界	10／20 [木]	120分	
5	はぐれ刑事ぶらり旅	10／20 [木]	60分	

- 画面リストにしているときは、▲▼◀▶で編集したいタイトルを選びます。

4 ① ▲▼で「編集」を選び、決定を押す

② ◀▶で「する」を選び、決定を押す

再生
消去
編集
タイトル名変更

このタイトルを編集しますか？

する　しない

5 ① ▲▼で「タイトル移動」を選び、決定を押す

② ◀▶で「する」を選び、決定を押す

シーン消去
インデックス画面変更
チャプター分割
チャプター結合
シーン追加
タイトル移動

タイトルの順番を変えることができます。

タイトル移動を行いますか？

する　しない

6 ▲▼で移動先を選び、決定を押す

■編集（HDD：プレイリスト）　10/21 [金] 午前 9:00 GUIDE
HDD残時間: XP 34時間10分
冒険アニメ　犬を抱えた少年
10／18 [火] 午後　7:00　　30分

	タイトル名	録画日	時間	モード
1	外へ飛び出そう	10／18 [火]	30分	
2	HAI！HAI！HAI！	10／19 [水]	30分	
3	自然のすべて～昆虫から見た世界	10／20 [木]	120分	
4	はぐれ刑事ぶらり旅	10／20 [木]	60分	
5	冒険アニメ　犬を抱えた少年	10／18 [火]	30分	
6	俺は待ってないぜ	10／20 [木]	60分	

- 選択されたタイトルより前を移動先として選んだ場合は、移動先として選んだタイトルの直前にタイトルが移動します。
- 選択されたタイトルより後を移動先として選んだ場合は、移動先として選んだタイトルの直後にタイトルが移動します。

7 終了を押す
- 編集が終了します。

タイトル名を変える

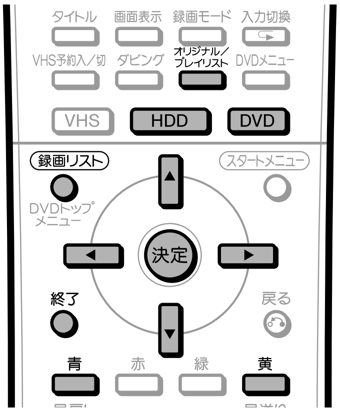
HDD（ハードディスク） DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R

はじめに

- 本機で録画したタイトル（番組）には、自動的に「録画した日付・チャンネル・録画した時間」のタイトル名が付きます。このタイトル名を、番組名など、お好みの名前に変えられます。
  ※ 電子番組表（EPG）から録画・予約録画したタイトルには、番組名がタイトル名として付けられています。
- 文字入力画面を表示させて、タイトル名を入力します。
- 最大で32文字までのタイトル名を付けられます。
- 入力は、「変更する文字の選択」→「不要な文字（変更する文字）の削除」→「新しい文字の入力」という流れで行います。
- 文字入力画面について詳しくは、「文字入力画面について」（**170**ページ）をご覧ください。

重要

次のディスクは、タイトル名を変えられません。
- ファイナライズをしたビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスク



タイトル名変更の操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ1、外部入力1」など）にする

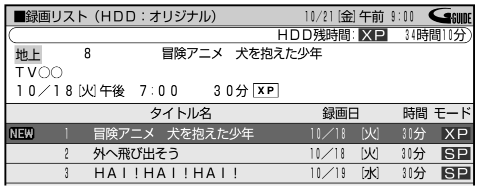
② 電源 を押し、電源を入れる
- 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 HDD または DVD を押し、編集したいモードに切り換える
- DVDのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

2
① 録画リスト を押し、録画リストを表示する
- 画面リストでタイトルを選ぶときは、青（画面リスト）を押します。

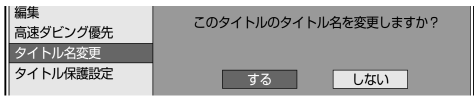
② オリジナル/プレイリスト を押して、オリジナル映像またはプレイリストに切り換える
- プレイリストについては**106**ページをご覧ください。

3 編集したいタイトルを ▲▼ で選び、黄（機能メニュー）を押す



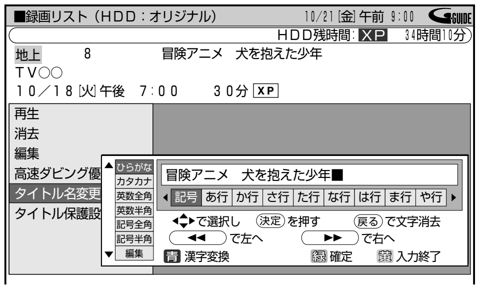
- 画面リストにしているときは、▲▼◀▶で編集したいタイトルを選びます。

4
① ▲▼で「タイトル名変更」を選び、決定を押す
② ◀▶で「する」を選び、決定を押す



- 文字入力画面が表示されます。

5 タイトル名を変更する
- 文字入力のしかたは、**170**ページをご覧ください。



6 終了するときは、終了を押す

タイトルやディスクの保護を設定する

はじめに

- 誤ってタイトルの内容を変更・消去しないように、保護の設定ができます。
- 保護の設定には、タイトル保護設定と、ディスク保護設定の2つがあります。

タイトル保護

- タイトルごとに保護設定ができます。
- プレイリストのタイトルは保護できません。

重 要

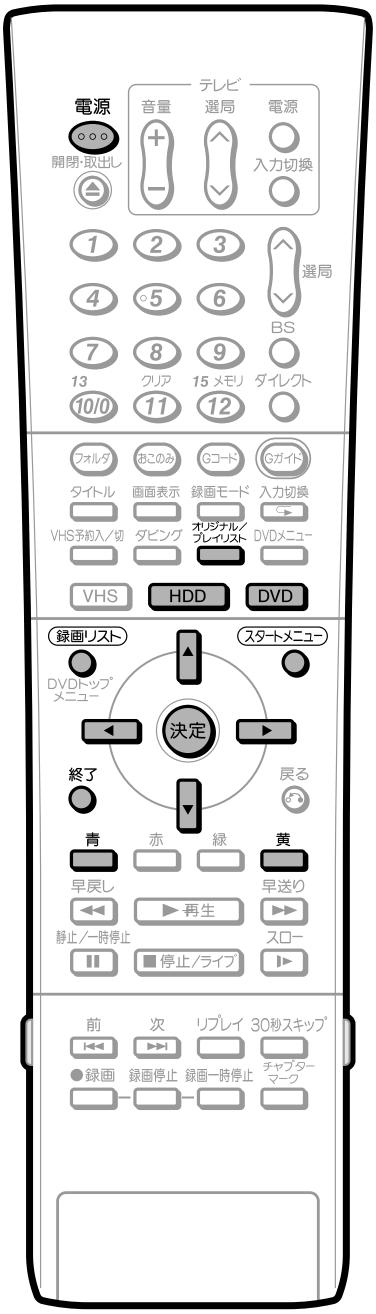
次のディスクはタイトル保護設定ができません。
- ファイナライズをしたビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスク

ディスク保護

- ディスク全体に保護設定ができます。

重 要

次のディスクはディスク保護設定ができません。
- ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスク



● タイトル保護設定

HDD(ハードディスク) | DVD RW VRフォーマット | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | DVD VIDEO | ビデオCD 音楽用CD | ビデオテープ

タイトル保護設定の操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ1、外部入力1」など）にする

② 電源 を押し、電源を入れる

- 電源を入れると本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

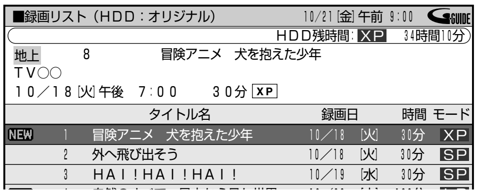
1 HDD または DVD を押し、編集したいモードに切り換える

- DVDのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

2 録画リスト を押し、録画リストを表示する

- 画面リストでタイトルを選ぶときは、青（画面リスト）を押します。
- プレイリストになっている場合は、オリジナル/プレイリスト を押して、オリジナル映像に切り換えてください。

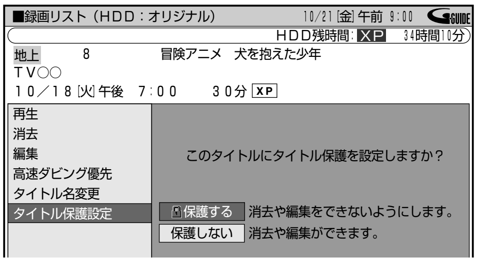
3 保護したいタイトルを▲▼で選び、黄（機能メニュー）を押す



- 画面リストでタイトルを選ぶときは、▲▼◀▶で選び、黄（機能メニュー）を押します。

4 ① ▲▼で「タイトル保護設定」を選び、(決定)を押す

② ▲▼で「保護する」を選び、(決定)を押す

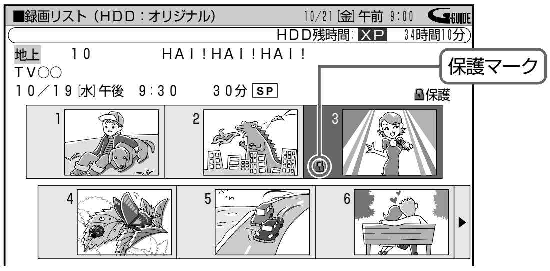


5 (終了)を押す

- 録画リストが終了します。

保護マーク「🔒」について

- タイトル保護を設定したタイトルには、録画リスト表示させたとき保護マーク「🔒」が付きます。
  ※この画面は、画面リストの例です。



タイトル保護を解除するときは

- 手順**1**～**4**の①までを行い、「保護しない」を選び、(決定)を押します。

● ディスク保護設定

HDD (ハードディスク) | **DVD RW VRフォーマット** | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | DVD VIDEO | ビデオCD 音楽用CD | ビデオテープ

ディスク保護設定の操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ1、外部入力1」など）にする

② (電源)を押し、電源を入れる

- 電源を入れると本体のHDD·DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 (DVD)を押す

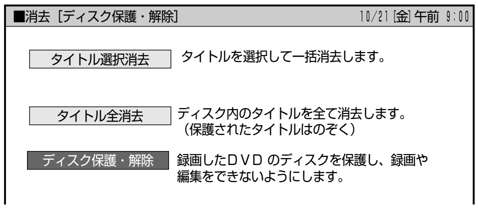
- 保護したいDVDディスクをセットしてください。

2 ① (スタートメニュー)を押し、スタートメニューを表示する

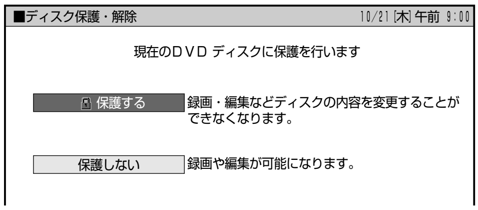
② ▲▼◀▶で「消去」を選び、(決定)を押す



3 ▲▼で「ディスク保護・解除」を選び、(決定)を押す



4 ▲▼で「保護する」を選び、(決定)を押す



5 (終了)を押し、終了する

ディスク保護を解除するときは

- 手順**1**～**3**を行い、手順**4**で「保護しない」を選び、(決定)を押します。

いらないタイトルを消す

HDD（ハードディスク） DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD ビデオ テープ

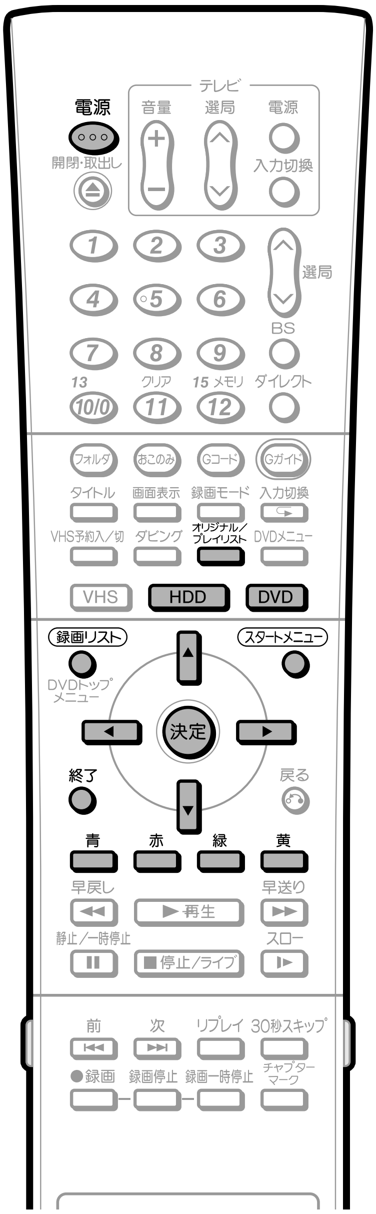
はじめに

- いらなくなったタイトルを消去できます。
- 消去のしかたには、次の2つがあります。
  - 選んで消去する（タイトル選択消去）
  - すべて消去する（タイトル全消去）
- プレイリストがある場合、オリジナルのタイトルを消去すると、オリジナルから作ったプレイリストも消去されます。また、プレイリストを消去しても、オリジナルのタイトルは消去されません。

重 要

次のディスクはタイトルの消去ができません。

- ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rでは、チャプターは消去できません。
- ファイナライズをしたビデオフォーマットのDVD-RW/-R
- オリジナルのタイトルを消去するとき、消去したタイトル（チャプター）がプレイリストに含まれていると、プレイリストからもそのタイトル（チャプター）が消去されます。
  このとき、プレイリストのチャプターマークの位置がずれることがあります。
- ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rでは、タイトルを消去しても空き容量は復帰しません。（ただし、DVD-RWの場合は、最後に録画したタイトルを消去した場合だけ空き容量を増やせます。）



●タイトルを選んで消去する（タイトル選択消去）

タイトル選択消去の操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ1、外部入力1」など）にする

② 電源 を押し、電源を入れる

- 電源を入れると本体のHDD·DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 HDD または DVD を押し、編集したいモードに切り換える

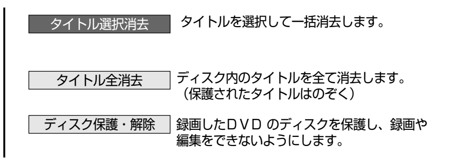
- DVDのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

2 ① スタートメニュー を押し、スタートメニューを表示する

② ▲▼◀▶で「消去」を選び、決定を押す



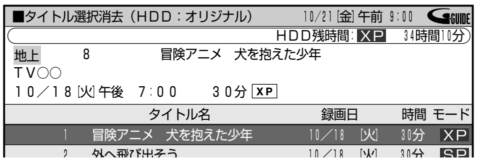
3 ▲▼で「タイトル選択消去」を選び、決定を押す



次ページの手順へつづく

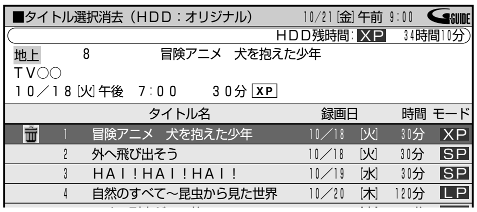
4 ▲▼で消去したいタイトルを選ぶ

- プレイリストを消去したいときは、オリジナル／プレイリストを押してプレイリスト画面に切り換えます。



- 一度に選べるタイトル（チャプター）は最大20タイトル（チャプター）です。
- 画面リストでタイトルを選ぶときは、青（画面リスト）を押します。
- 画面リストにしているときは、▲▼◀▶で消去したいタイトルを選びます。
- チャプターを選びたいときは、画面リストにしてから赤（チャプター単位）を押します。チャプター一覧になりチャプターの選択消去ができます。

5 決定を押す



- 🗑マークが付きます。
- もう一度決定を押すと、選択が解除できます。
- 他にも消去したいタイトル（チャプター）があれば、▲▼◀▶で選び、決定を押します。

6 黄（消去実行）を押す

- 選んだタイトルが消去され、手順**4**の画面に戻ります。
- 消去したタイトルを元に戻したいときは緑（消去取消）を押します。
  画面の指示に従って操作してください。

7 終了を押し、終了する

●録画リストで選んで消去する（タイトル選択消去）

タイトル選択消去の操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ1、外部入力1」など）にする

② 電源を押し、電源を入れる

- 電源を入れると本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 HDDまたはDVDを押し、編集したいモードに切り換える

- DVDのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

2

① 録画リストを押し、録画リストを表示する

- 画面リストでタイトルを選ぶときは、青（画面リスト）を押します。

② オリジナル／プレイリストを押して、オリジナル映像またはプレイリストに切り換える

- プレイリストについては**106**ページをご覧ください。

3 消去したいタイトルを▲▼で選び、黄（機能メニュー）を押す

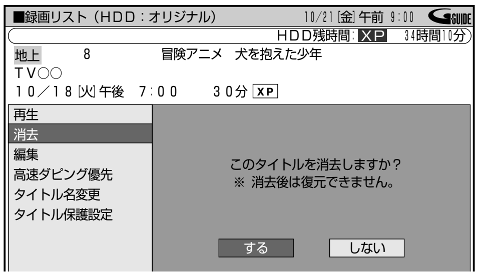


- 画面リストでタイトルを選ぶときは、▲▼◀▶で選び、黄（機能メニュー）を押します。

4

① ▲▼で「消去」を選び、決定を押す

② ◀▶で「する」を選び、決定を押す



- タイトルが消去され、録画リストに戻ります。

いらないタイトルを消す

HDD・DVDを編集

次ページへつづく ▶▶▶

● タイトルを全て消去する（タイトル全消去）

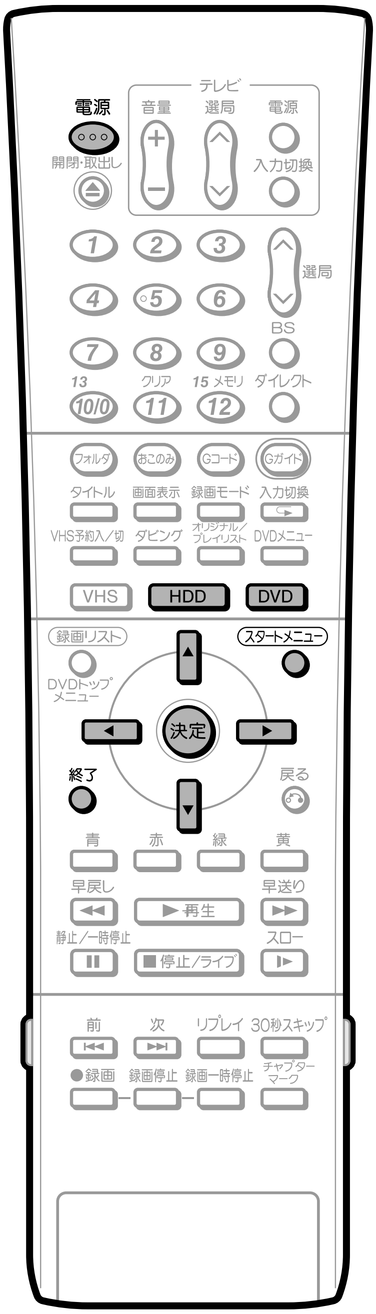
HDDまたはDVD-RWの内容を全て消去します。（タイトル保護が設定されているタイトルを除く）
消去できるのは次のとおりです。

ハードディスク（オリジナル）：
- HDDに録画したタイトルを全て消去します。オリジナルを消去すると、プレイリストも消去されます。

ハードディスク（プレイリスト）：
- HDDに作成したプレイリストを全て消去します。プレイリストを消去しても、オリジナルのタイトルは消去されません。

DVD（オリジナル）：
- DVDに録画したタイトルを全て消去します。オリジナルを消去すると、プレイリストも消去されます。

DVD（プレイリスト）：
- DVDに作成したプレイリストを全て消去します。プレイリストを消去しても、オリジナルのタイトルは消去されません。



タイトル全消去の操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ1、外部入力1」など）にする

② 電源 を押し、電源を入れる
- 電源を入れると本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

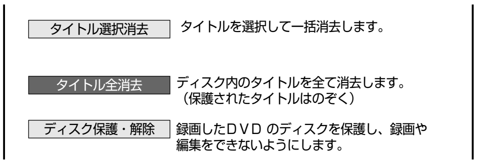
1 HDD または DVD を押し、編集したいモードに切り換える
- DVDのタイトルを編集するときは、DVDディスクをセットしてください。

2 ① スタートメニュー を押し、スタートメニューを表示する

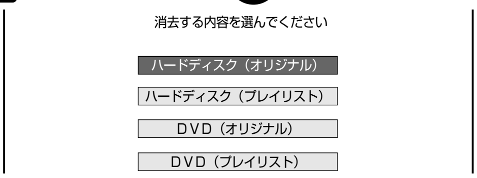
② ▲▼◄► で「消去」を選び、決定 を押す



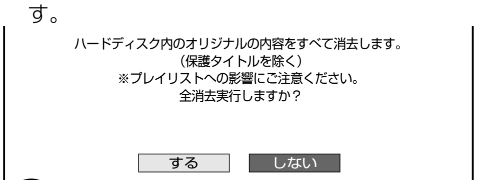
3 ▲▼ で「タイトル全消去」を選び、決定 を押す



4 ▲▼ で項目を選び、決定 を押す



5 ① ◄ を押して、「する」を選ぶ
- よく確認してから消去を実行してください。
- 「しない」を選んで決定すると、手順**4**の画面に戻ります。



② 決定 を押す
- タイトルが消され、手順**4**の画面に戻ります。

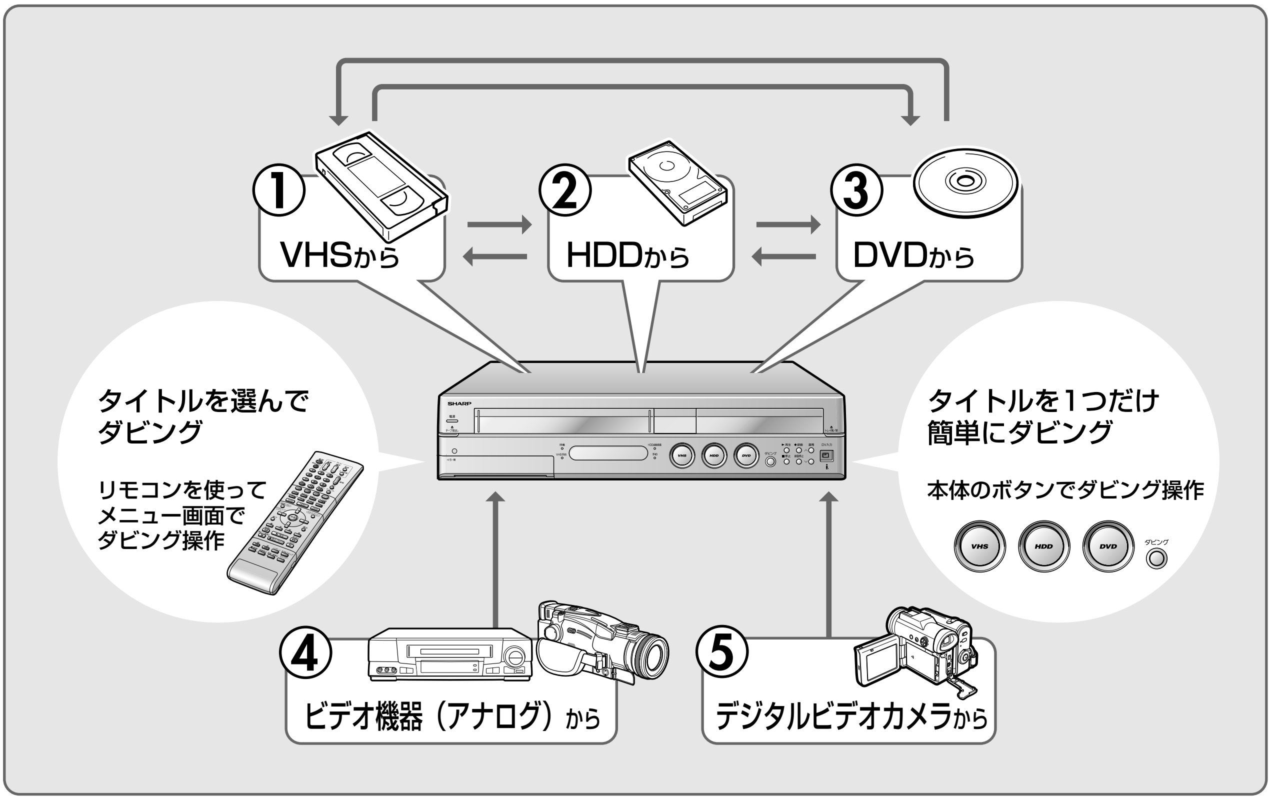
6 終了 を押し、終了する

ダビング



ダビングをする前に

● 本機のHDD、DVD、VHSの間で、ダビングできます。また、外部機器からのダビングもできます。
本機でできるダビングは、次のとおりです。



① VHSから

HDDまたはDVDへダビング
- 本体のボタンで操作 →**143**ページ
- メニュー画面で操作 →**144**ページ

② HDDから

VHSへダビング
- 本体のボタンで操作 →**138**ページ
- メニュー画面で操作 →**140**ページ

DVDへダビング
- 本体のボタンで操作 →**134**ページ
- メニュー画面で操作 →**136**ページ　高速ダビングOK

③ DVDから

VHSへダビング
- 本体のボタンで操作 →**138**ページ
- メニュー画面で操作 →**140**ページ

HDDへダビング
- 本体のボタンで操作 →**146**ページ
- メニュー画面で操作 →**148**ページ　高速ダビングOK

④ ビデオ機器（アナログ）から

VHS/HDD/DVDへダビング
- ビデオ機器の接続 →**157**ページ
- ダビングの操作 →**158**ページ

⑤ デジタルビデオカメラから

HDD/DVDへダビング
- デジタルビデオカメラの接続 →**154**ページ
- 「DV設定」の操作 →**155**ページ
- ダビングの操作 →**156**ページ

通常のダビング操作で対応できない場合は、手動でダビングしてください。

HDDまたはDVDから
- VHSへダビング →**152**ページ

VHSから
- HDD/DVDへダビング →**153**ページ

本機を使用しない時間にダビングしたい場合は、ダビング予約が便利です。

ダビング予約 →**150**ページ
（HDD←→DVDのダビングのみ）

ダビングの方法と種類について

- ダビングの種類として、「レート変換ダビング（1倍速ダビング）」と「高速ダビング」の2つの種類があります。
- ダビングの方法として「すぐにダビング」と「ダビング予約」の2つの方法があります。

●記録時間を優先してダビングしたい　～「レート変換ダビング」

録画モードを変えてダビングできます。（ダビング元の映像より高画質になることはありません。）
長時間の番組などを1枚のディスクに入れたいときにおすすめです。録画モードの選択に迷ったときは、「ジャストダビング」をしてみましょう。

レート変換ダビングの所要時間

- ダビング元の番組と同じ時間がかかります。
  例）1時間の番組→ダビングにも1時間かかります。

重 要

- HDDからビデオフォーマットのDVD-RW/-Rに16:9（ワイド）の番組をダビングすると、映像が縦長に見えることがあります。このときは、再生をするときにテレビ側の設定を変更してください。設定のしかたはテレビに付属の取扱説明書をご覧ください。
- HDDからビデオフォーマットのDVD-RW/-Rにダビングしたときは、1つのタイトル内に16:9（ワイド）と4:3（ノーマル）の映像を混在させることはできません。タイトルの途中で画面サイズが変わったときも、ダビング開始時の画面サイズが継続されます。
- 「ドルビーバーチャルサラウンド」（**83**ページ）は「切」の状態でダビングされます。「DVD音声出力レベル」（**165**ページ）は「ノーマル」の状態でダビングされます。
- 「高速ダビング設定」（**162**ページ）を「しない」で二重音声の番組を録画した場合、その番組をダビングすると、ダビング中は音声が「主」「副」混ざって聞こえます。このとき「主」「副」の切り換えはできません。
- ダビング元の番組とダビング先の番組は、チャプターマークの位置が少しずれることがあります。

●きれいな画質で残したい　～「高速ダビング」

HDDからDVD、DVDからHDDへのダビングをするときに、高速ダビングができます。
画質を落とさずにダビングできます。（高速ダビングでは、録画モードは元のままなので、録画モードやジャストダビングの選択はできません。）

高速ダビングの速度と所要時間

- 高速ダビングには、次の2つのスピードがあります。（ダビングスピードはマニュアル録画モードのMN1換算です。）
  - 最大約65倍速（4倍速対応ディスク使用時は、最大約32倍速）
  - 最大約16倍速
- ダビング所要時間は、録画するときに設定した録画モードや番組の長さ、ディスクの種類によって異なります。
- ダビング予約（**150**ページ）で高速ダビングをするときのダビング時間は、最長で、ダビング元のタイトルと同じ時間が必要です。
- 未使用の2倍速／4倍速対応DVD-RWディスクを他のDVDレコーダーで初期化したときは、高速ダビングを選んだ場合でも1倍速のダビング速度となる場合があります。

重 要

- 高速ダビング中に、ダビング中の映像は見られません。（放送中の番組の画面になります。）

HDDからDVD（ビデオフォーマット）ディスクに高速ダビングをするときのご注意

- 高速ダビング中は、ダビングを途中で停止しないでください。ダビング中のタイトルが消去される場合があります。
- プレイリスト（**107**ページ）からは、ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rに高速ダビングできません。
- DVD（ビデオフォーマット）に高速ダビングするためには、HDDに録画するときに、あらかじめ「高速ダビング優先」を「する」に設定しておく必要があります。高速ダビング優先に設定しないで録画した場合は、ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rに高速ダビングできません。（VRフォーマットのDVD-RWに高速ダビングをするときは、この設定は必要ありません。）

DVDからHDDへ高速ダビングをするときのご注意

- シャープ製DVDレコーダー以外で録画されたタイトルは、HDDに高速ダビングできない場合があります。ダビング中にそのようなタイトルがあると、ダビングを中止します。（複数のタイトルをダビングしている場合は、以降の高速ダビングも中止します。）
- ビデオフォーマットのDVD-RW/-RディスクからHDDへは、高速ダビングできません。

お知らせ

- 編集などでインデックス画面を変更しているタイトルをダビングしたとき、ダビングされるインデックス画面は元に戻ります。
- 「高速ダビング（最大約65倍速）」を選択したときは、8倍速（MN1換算で65倍速）※までダビングスピードが上がります。高速ダビング時はディスクの回転数が上がるため、動作音が大きくなりますが故障ではありません。（「高速ダビング（最大約16倍速）」を選択したときは、2倍速（MN1換算で16倍速）となります。）
  ※ 8倍速対応のディスク使用時。
- 深夜など、動作音が気になるときは、「高速ダビング（最大約16倍速）」または「レート変換ダビング（1倍速）」を選択してダビングしてください。
- 「1回だけ録画可能」の番組を高速ダビングしたときは、2倍速／4倍速記録対応のディスクを使用しても、2倍速や4倍速とはなりません。

次ページへつづく ▶▶▶

● 便利な機能

ジャストダビング（137ページ）

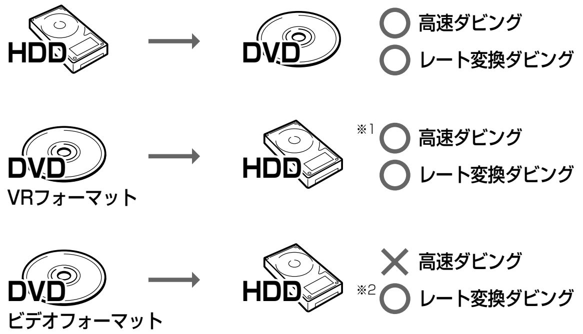
「レート変換ダビング」をするとき、本機がディスク残量を検知して最適な録画モードを自動設定する機能です。DVDへダビングするときに働きます。

ダビング予約（150ページ）（HDD↔DVDのダビングのみ）

予約録画と同じ要領で、深夜や外出中などにダビングできる機能です。「高速ダビング」でも「レート変換ダビング」でもダビング予約できます。

● 録画フォーマットとダビングの種類の組み合わせについて

- 本機でダビングに使用できるディスクはDVD-RW/-Rです。
- ビデオフォーマットのDVDからHDDの高速ダビングはできません。



※1 静止画（JPEG）が記録されたディスクは高速ダビングできません。

※2 ビデオフォーマットのDVD-RW/-RからHDDへダビングできるのは、シャープ製ＤＶＤレコーダーで録画したディスクです。シャープ製DVDレコーダー以外で録画したディスクは、ダビングできない場合があります。

「1回だけ録画可能」の番組について

HDDからDVD-RWのダビングに使えるディスクと録画フォーマットについて

- 外部チューナーを使ってHDDに録画した「1回だけ録画可能」の映像を含むタイトルをDVD-RWにダビングするときは、次のディスクをお使いください。
  - VRフォーマットのDVD-RW Ver.1.1（CPRM対応）
  - VRフォーマットのDVD-RW Ver.1.2（CPRM対応）
- 上記のディスクでも、ビデオフォーマットでは「1回だけ録画可能」のタイトルはダビングできません。

「1回だけ録画可能」の番組に対するダビングの制限について

「1回だけ録画可能」の番組は、録画フォーマットやダビング先によってダビングできないことがあります。
以下の表を参考に、ダビングをしてください。

ダビング元＼ダビング先			HDD		DVD		VHS
			高速ダビング	レート変換ダビング	高速ダビング	レート変換ダビング	
HDD	オリジナル	「録画可能」	−	−	○	○	○
		「1回だけ録画可能」	−	−	○ ムーブ	○ ムーブ	○ ※1
	プレイリスト	「録画可能」	−	−	○ ※2	○	○
		「1回だけ録画可能」	−	−	×	×	○ ※1
DVD	オリジナル	「録画可能」	○	○	−	−	○
		「1回だけ録画可能」	×	×	−	−	○ ※1
	プレイリスト	「録画可能」	○	○	−	−	○
		「1回だけ録画可能」	×	×	−	−	○ ※1
VHS		「録画可能」	×	○	×	○	−
		「1回だけ録画可能」	×	○ ※1	×	○ ※1	−

※1 映像によっては正しくダビングできないことがあります。
※2 高速ダビングできるのは、VRフォーマットのDVD-RWディスクです。

- あなたが本機で録画･録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、HDDからDVD-RW（CPRM対応）へ「ムーブ（移動）」します。（HDDからは番組が消去されます。）
- DVD-RW（CPRM対応）に録画した「1回だけ録画可能」の映像をHDDにダビングすることはできません。
  「1回だけ録画可能」と「録画可能」が混在しているタイトル（プレイリスト）をHDDに高速ダビングしたときは、「1回だけ録画可能」の映像になるとダビングが中断し、以降の映像はダビングされません。レート変換ダビング中は、一時停止状態となります。
- 「1回だけ録画可能」の番組をHDDからDVD-RW（CPRM対応）にダビングしているとき、ダビングを中断すると、ダビングした部分までがHDDから消去されます。
  再度ダビングすると、残っている部分を別のタイトルとしてダビングできますが、ダビングを途中で停止した地点と再開した地点が多少ずれることがあります。

「高速ダビング優先」を設定すると

- 「高速ダビング優先」を「する」にしてHDDに録画したタイトルは、ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rへ高速ダビングできます。
  ※ 高速ダビングを設定しないで録画した場合は、ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rに高速ダビングできません。
  ※ VRフォーマットのDVD-RWに高速ダビングをするときは、録画時に高速ダビングの設定は必要ありません。
- 高速ダビングを設定して録画したタイトルは、フレーム単位の編集ができません。高速ダビングの設定を解除すれば、フレーム単位の編集ができるようになります。
  ※ ただし、高速ダビングの設定を解除したタイトルは、再度高速ダビングを設定できません。
- 高速ダビングを設定して二重音声放送の番組を録画するとき、「二ヶ国語音声設定」（**162**ページ）で選択されている音声（主・または副）のどちらかが記録されます。
  ※二重音声の両方を記録することはできません。

HDDに録画したタイトルを何枚かのDVDディスクに分けてダビングするとき

- プレイリストを作成し（**116**ページ）、プレイリスト単位でダビングするか、または「チャプター分割」（**112**ページ）を行い、チャプター単位でダビングします。
- 録画モードを設定してダビングしたいときは、ジャストダビング以外の録画モードに設定してください。
- 「1回だけ録画可能」の番組を何枚かのディスクに分けてダビングするときは、手動でダビングを停止してください。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、ダビングされた部分までがHDDから自動的に消去されます。その後ディスクを入れ換えて、残りをダビングしてください。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、プレイリストを作成してのダビングや、チャプター単位のダビングができません。

ダビング元のタイトル名やチャプターマークについて

HDD⟷DVDのダビングしたとき、タイトル名やチャプターマークのダビングは次のようになります。（インデックス画面はコピーされません。）

		タイトル名※1	チャプターマーク
レート変換ダビング	HDD⟷DVD（VRフォーマット）	○	○※2
	HDD→DVD（ビデオフォーマット）	○	×※3
	DVD（ビデオフォーマット）→HDD	○	×
高速ダビング	HDD→DVD（VRフォーマット）	○	○
	HDD→DVD（ビデオフォーマット）	○	○※4
	DVD（VRフォーマット）→HDD	○	○※2

- 電子番組表（EPG）を使ってHDDに録画した番組をDVDにダビングしたとき、 二 ス 文 などの表示がタイトル名の欄に表示されませんが、故障ではありません。（「*」表示となります。）
- 編集などでインデックス画面を変更しているタイトルをダビングしたとき、ダビングされるインデックス画面は元に戻ります。

※1 ダビングしたタイトル名欄に表示される録画日時情報は、ダビングを行ったときの日時が入ります。ダビング元の録画日時情報は、コピーされません。
※2 他機でチャプター間隔3秒以内となっているタイトルを記録したDVDを、本機のHDDにダビングした場合、チャプターマークはコピーされません。
※3 ダビング元のチャプターマークはコピーされません。オートチャプター設定（**162**ページ）が「入（10分）（15分）（30分）」のときは、ダビング中に、設定された時間ごとにチャプターマークが記録されます。
※4 HDDからビデオフォーマットのDVD-RW/-Rに高速ダビングをしたとき、コピーされるチャプターマークは、1タイトルあたり最大99チャプターです。

HDD→DVDのダビングをする

はじめに

- HDDからDVDへタイトルをダビングする操作について説明します。
- 録画を始める前に、**130～133**ページをお読みください。
- ダビングのしかたには、次の方法があります。目的に応じてお選びください。

本体のボタンで操作する	←	タイトルを1つだけ簡単にダビングしたい場合に便利です。(**135**ページ)
スタートメニューから操作する	←	タイトルを選んでダビングしたい場合に便利です。(**136**ページ)

重 要

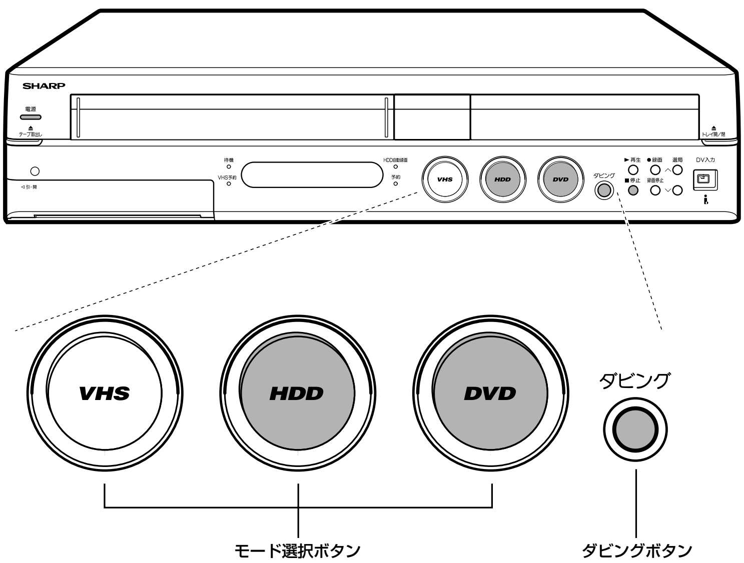
次の場合は、ダビングできません。
- DVD-RW/-Rのタイトル数がすでに99(またはチャプター数が999)になっている。
- HDD、DVD-RW/-Rが録画中または再生中である。
- ディスク保護されている
- ディスクの残量が少ない
- 「1回だけ録画可能」のタイトルは、ビデオフォーマットのディスクへはダビングできません。
- 「1回だけ録画可能」のタイトルは、チャプター単位のダビングができません。

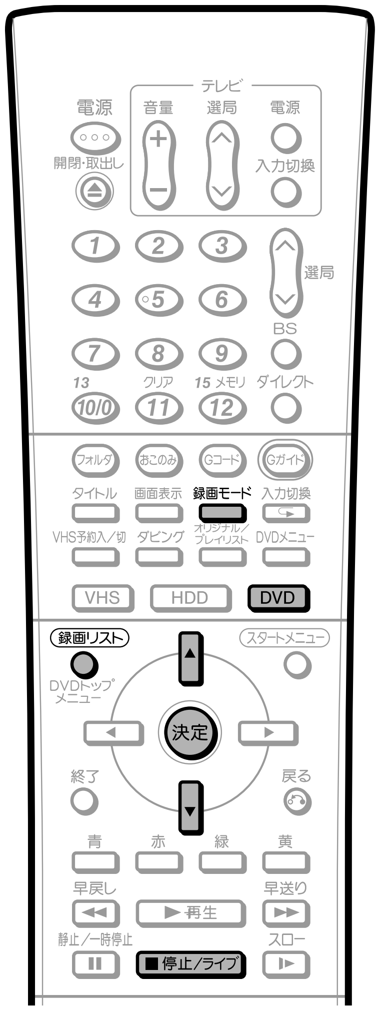
「1回だけ録画可能」のタイトルをダビングするときは
- HDDに録画した「1回だけ録画可能」のタイトルをVRフォーマットのDVD-RW(CPRM対応)にダビングすると、ダビングしたところまでがHDDから消去されます。
- HDDに録画した「1回だけ録画可能」のタイトルのダビングを中断すると、ダビングした部分までがHDDから消去されます。
  ダビングを再開すると、残っている部分を別のタイトルとしてダビングできますが、途中で停止した地点と再開した地点が多少ずれることがあります。

● 本体のボタンで操作する

HDD(ハードディスク) / DVD RW VRフォーマット / DVD RW ビデオフォーマット / DVD R / DVD VIDEO / ビデオCD 音楽用CD / ビデオ テープ

- 一部の操作はリモコンを使用します。





お知らせ
- ダビング中に操作先(HDD·DVD·VHS)の切り換えをしたときなど、本体のモード選択ボタンが白色点滅した場合は、その操作ができないことを示します。

ダビングの操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

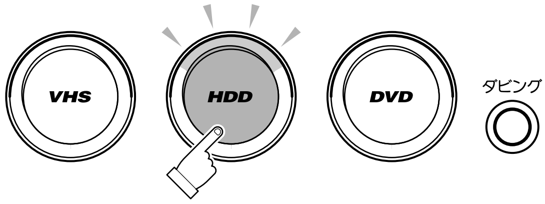
② 本体の（電源）を押し、本機の電源を入れる
- 電源を入れると、本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

③ DVD側の準備をする
- 録画用のディスクを入れます。
- ディスクに十分な残量があることを確認してください。
- DVDモードにしてリモコンの（録画モード）を押し、録画モードを選択しておきます。

→ XP → SP → LP → EP → MN○○ →

1

① ダビング元を選択する



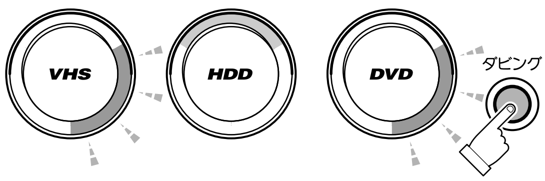
本体のHDDモード選択ボタンを押します。

② リモコンの（録画リスト）を押して録画リストを表示し、ダビングしたいタイトルを選択・決定する
- 選択したタイトルが再生されます。

③ リモコンの（■停止/ライブ）（または本体の（■停止））を押し、停止させる

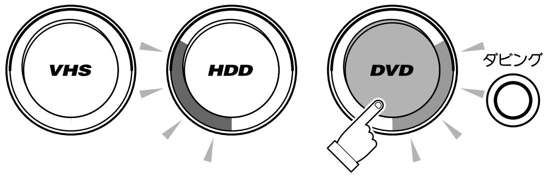
2 本体の（ダビング）を押す

- ダビングが可能な録画先のボタンが点滅します。



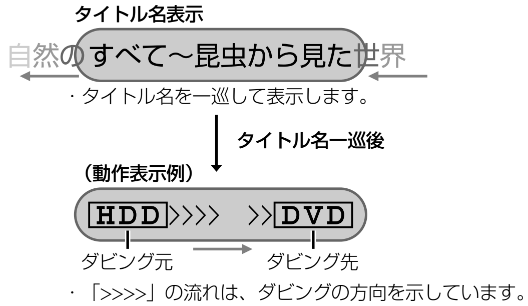
- もう一度本体の（ダビング）を押すと、キャンセルされます。

3 ダビング先を指定する



本体のDVDモード選択ボタンを押します。

- 選んだタイトルの先頭からダビングが開始されます。

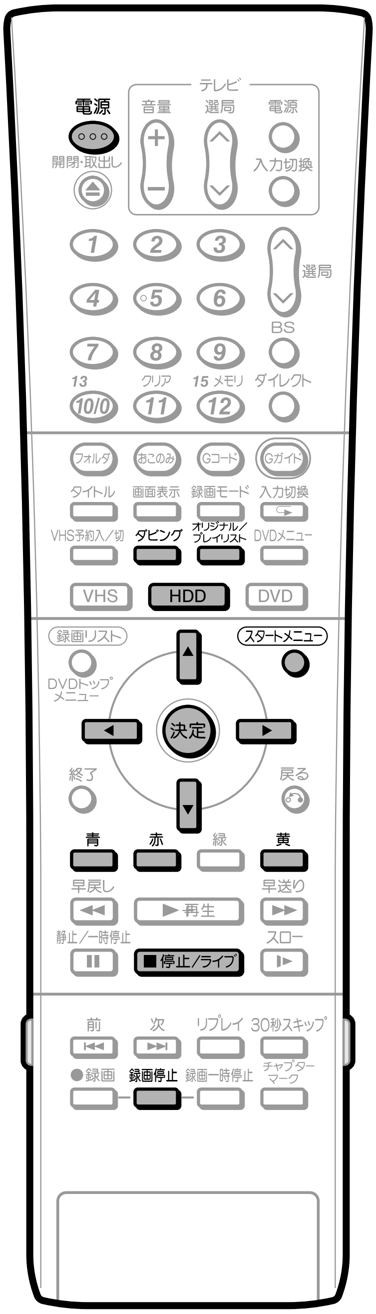


- 1タイトルのダビングが終わると、自動的にダビングが終了します。

4 ダビングを途中で止めるときは、もう一度本体の（ダビング）を押す

●スタートメニューで操作する

HDD（ハードディスク） DVD RW（VRフォーマット） DVD RW（ビデオフォーマット） DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD ビデオテープ



ダビングの操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

② 電源 を押し、本機の電源を入れる

- 電源を入れると、本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

③ DVD側の準備をする

- 録画用のディスクを入れます。
- ディスクに十分な残量があることを確認してください。

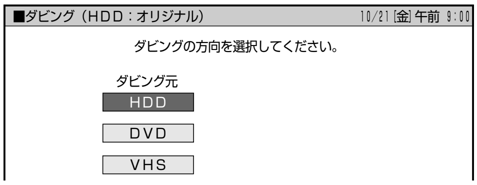
1 HDD を押して、HDDモードにする

2 リモコンの ダビング を押す

- ダビング方向選択画面が表示されます。
- 「スタートメニュー」－「ダビング」を選んでもダビング方向選択画面を表示できます。

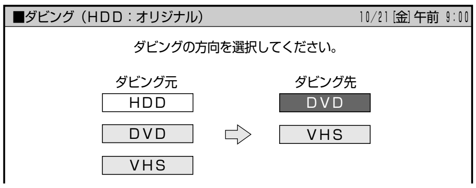
3 ダビング元とダビング先を設定する

① ▲▼で「HDD」を選び、決定を押して、ダビング元を決める

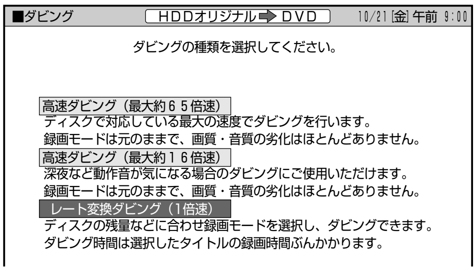


- プレイリストからダビングしたいときは、オリジナル/プレイリスト を押してプレイリストに切り換えてください。

② ▲▼で「DVD」を選び、決定を押して、ダビング先を決める



4 ▲▼でダビングの種類を選び、決定を押す



- DVD-R/-RW（ビデオフォーマット）のディスクをセットしたとき、高速ダビング優先を「しない」で録画したタイトルをダビングするときは「レート変換ダビング」を選んでください。

次ページの手順へつづく

5 ダビングするタイトルを▲▼で選び、決定を押す

● 画面リストにしているときは、▲▼◀▶を押してタイトルを選び、決定を押します。



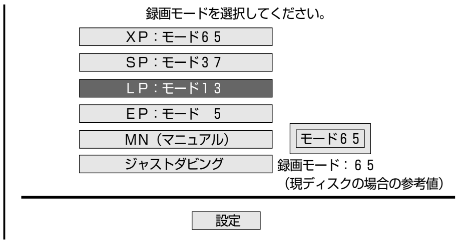
選んだタイトルには ① が付きます。

● 10タイトルまで選べます。選んだ順にダビングされます。
● 決定を押すたびに、ダビング←→ダビング解除となります。
● チャプター単位でダビングするときは、青（画面リスト）を押してから赤（チャプター単位）を押します。チャプターは1タイトル内のチャプターのみ選べます。

6 黄（選択終了）を押す

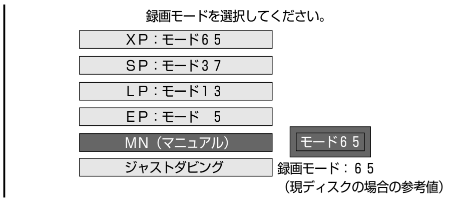
● 「高速ダビング」を選んだときは、手順**9**に進みます。（高速ダビングでは、録画モードは元のままなので、録画モードやジャストダビングは選択できません。）
● 「レート変換ダビング」を選んだときは、手順**7**に進みます。

7 ▲▼で録画モード（画質）を選び、決定を押す



「MN（マニュアル）」を選んだときは

● 「MN（マニュアル）」で決定を押し、▲▼で「モード」の値を選び、決定を押します。（65段階で設定できます。）

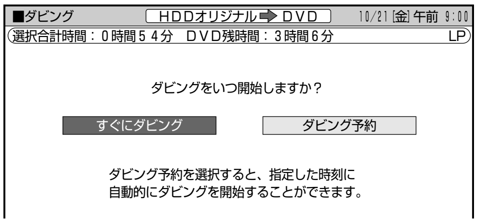


「ジャストダビング」を選んだときは

● ダビングしたいタイトルが複数（最大10）あるとき、選んだタイトルが1枚のディスクに入りきらないと予測できる場合に、ジャストダビングを選びます。本機が最適な録画モードを選択し、1枚のディスクに収まるようにダビングします。（最長約8時間）
● 元の画像より高画質になることはありません。
● ディスクの空き容量がダビングするタイトル（番組）の合計時間より短い場合は、画質を下げてダビングします。特に「1回だけ録画可能」の番組はダビング後、元のタイトルが消去されますのでご注意ください。

8 「設定」で決定を押す

9 ◀▶で「すぐにダビング」を選び、決定を押す

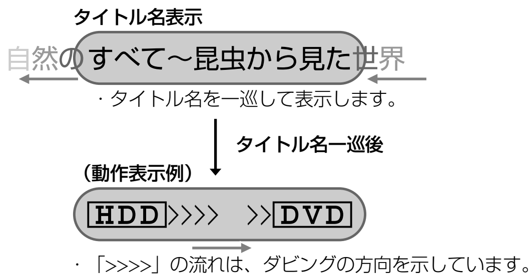


● 「ダビング予約」を選んだときは、**150**ページをご覧ください。

10 「確認」で決定を押す



● ダビングが始まります。
● ダビング中は、本体表示部に次の表示が出ます。



11 ダビングを途中で止めるときは、録画停止または■停止/ライブを2回押す

お知らせ

● ダビング中に操作先（HDD·DVD·VHS）の切り換えをしたときなど、本体のモード選択ボタンが白色点滅した場合は、その操作ができないことを示します。

HDDまたはDVD→VHSのダビングをする

はじめに

- HDDまたはDVDからVHSへタイトルをダビングする操作について説明します。
- 録画を始める前に、**130〜133**ページをお読みください。
- ダビングのしかたには、次の方法があります。目的に応じてお選びください。

本体のボタンで操作する	←	タイトルを1つだけ簡単にダビングしたい場合に便利です。（**139**ページ）
スタートメニューから操作する	←	タイトルを1つ選んでダビングしたい場合に便利です。（**140**ページ）

重 要

- VHSが予約待機状態のときは、ダビングができません。
- ダビングをするときは、まず予約リストでまもなく始まる予約がないかを確認した後で、VHS予約待機を解除してから操作してください。

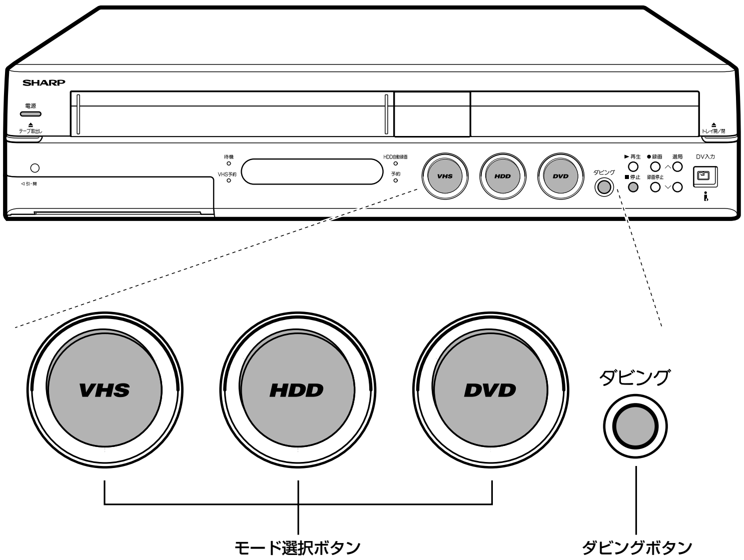
次の場合は、ダビングを停止します。

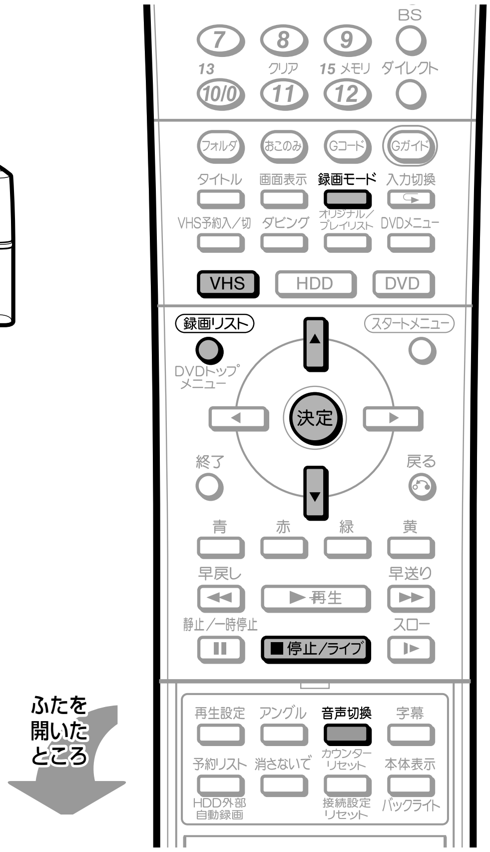
- ダビングしているタイトルが最後まで再生され、停止したとき。
- 停止したとき。
- ビデオテープの残量がなくなったとき。

● 本体のボタンで操作する

HDD (ハードディスク) | DVD RW VRフォーマット | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | DVD VIDEO | ビデオCD 音楽用CD | ビデオ テープ

- 一部の操作はリモコンを使用します。





ヒント

- ダビング中に再生しているタイトルの音声切換はできません。ダビングを始める前に設定してください。
- 再生映像の明るさが通常のHDD･DVDの再生時と異なる場合があります。
- HDDまたはDVDのカウンターとビデオテープのカウンターは、多少ずれることがあります。
- スタートメニューの「各種設定」−「設置調整」−「ブルーバック設定」を「ブルーバック　切」に設定している場合は、ダビングの終了個所で映像が乱れる場合があります。しかし、録画に影響はありません。
- コピー防止機能のついたディスクなどをビデオテープに記録すると、ビデオテープを再生したときに映像が乱れます。

お知らせ

- ダビング中に操作先（HDD･DVD･VHS）の切り換えをしたときなど、本体のモード選択ボタンが白色点滅した場合は、その操作ができないことを示します。

ダビングの操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

② 本体の 電源 を押し、本機の電源を入れる

- 電源を入れると、本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

③ HDDまたはDVD側の準備をする

- ダビングしたいタイトルを選んで再生し、リモコンふた内の 音声切換 で録音したい音声を選んでおきます。

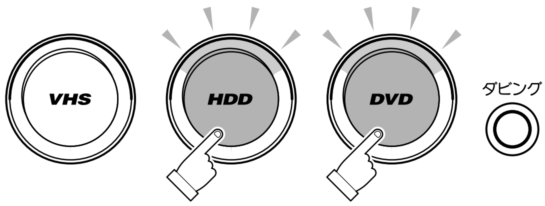
④ VHS側の準備をする

- 録画用のビデオテープを入れ、VHSモードにして録画開始位置を頭出ししておきます。
- VHSモードにしてリモコンの 録画モード を押し、録画モードを選択しておきます。

SP（標準）←→ EP（3倍）

1

① ダビング元を選択する



HDDからダビングする場合は、HDDモード選択ボタンを押します。

DVDからダビングする場合は、DVDモード選択ボタンを押します。

② リモコンの 録画リスト を押して録画リストを表示し、ダビングしたいタイトルを選択・決定する

- 選択したタイトルが再生されます。

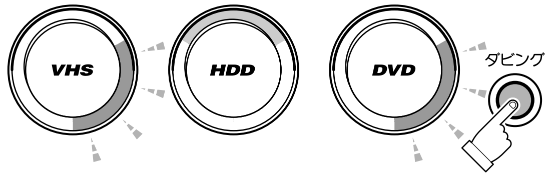
③ リモコンの ■停止/ライブ（または本体の ■停止）を押し、停止させる

2

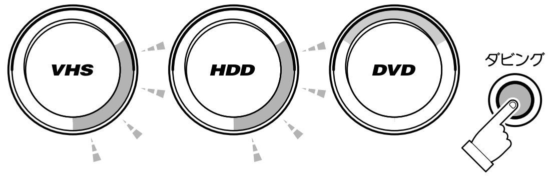
本体の ダビング を押す

- ダビングが可能な録画先のボタンが点滅します。

ダビング元をHDDにしている場合



ダビング元をDVDにしている場合

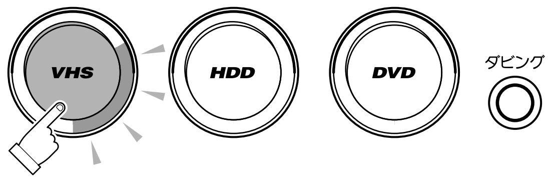


- もう一度本体の ダビング を押すと、キャンセルされます。

3

ダビング先を指定する

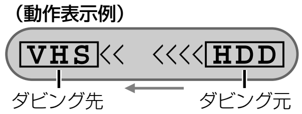
例）ダビング元がHDDの場合



本体のVHSモード選択ボタンを押します。

- 選んだタイトルの先頭からダビングが開始されます。
- ダビング中は、本体表示部に次の表示が出ます。（HDD→VHSのダビング時の例）

（動作表示例）



・「<<<<」の流れは、ダビングの方向を示しています。

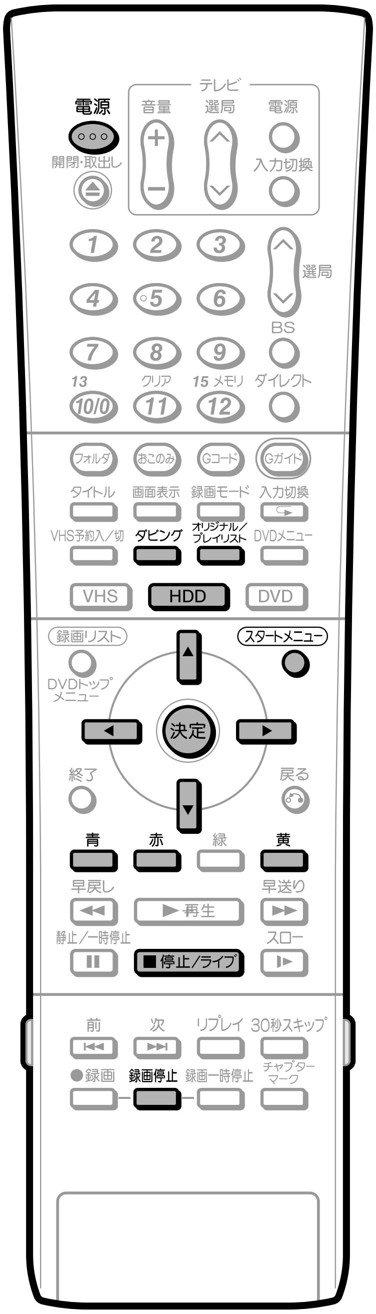
- 1タイトルのダビングが終わると、自動的にダビングが終了します。

4

ダビングを途中で止めるときは、もう一度本体の ダビング を押す

● スタートメニューで操作する

HDD（ハードディスク） DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD ビデオテープ



ダビングの操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

② 〔電源〕を押し、本機の電源を入れる
- 電源を入れると、本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

③ HDDまたはDVD側の準備をする
- プレイリストからダビングしたいときは、録画リストを表示させ、〔オリジナル/プレイリスト〕を押してプレイリストに切り換えてください。
- ダビングしたいタイトルを選んで再生し、リモコンふた内の〔音声切換〕で録音したい音声を選んでおきます。

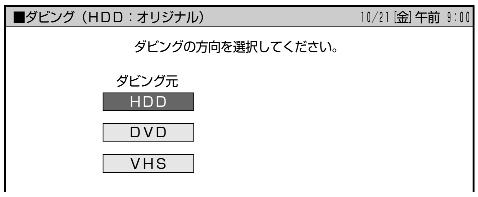
④ VHS側の準備をする
- 録画用のビデオテープを入れ、録画開始位置を頭出ししておきます。

1 〔HDD〕を押して、HDDモードにする

2 リモコンの〔ダビング〕を押す
- ダビング方向選択画面が表示されます。
- 「スタートメニュー」－「ダビング」を選んでもダビング方向選択画面を表示できます。

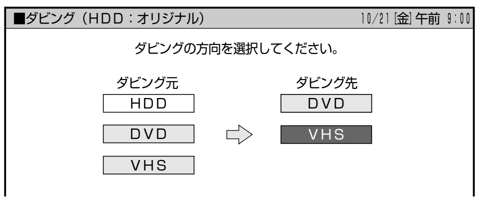
3 ダビング元とダビング先を設定する

① 〔▲〕〔▼〕でダビング元を選び、〔決定〕を押す
- HDDからダビングする場合は「HDD」を選びます。
- DVDからダビングする場合は「DVD」を選びます。



- プレイリストからダビングしたいときは、〔オリジナル/プレイリスト〕を押してプレイリストに切り換えてください。

② 〔▲〕〔▼〕で「VHS」を選び、〔決定〕を押して、ダビング先を決める



次ページの手順へつづく

4 ダビングするタイトルを▲▼で1つ選び、決定を押す

- 画面リストにしているときは、▲▼◀▶を押してタイトルを選び、決定を押します。

地上　1　自然のすべて～昆虫から見た世界
△△テレビ
10／20［木］午後10：00　54分 LP

		タイトル名	録画日		時間	モード
	1	正しい怪獣の飼い方	10／18	[火]	60分	XP
	2	外へ飛び出そう	10／18	[火]	30分	SP
NEW	3	HAI！HAI！HAI！	10／19	[水]	30分	SP
NEW ❶	4	自然のすべて～昆虫から見た世界	10／20	[木]	54分	LP
	5	はぐれ刑事ぶらり旅	10／20	[木]	60分	XP
	6	俺は待ってないぜ	10／20	[木]	60分	EP

選んだタイトルには ① が付きます。

- 選べるタイトルは、1つです。
- 決定を押すたびに、ダビング←→ダビング解除となります。
- チャプター単位でダビングするときは、青（画面リスト）を押してから赤（チャプター単位）を押します。チャプターは1タイトル内のチャプターのみ選べます。

5 黄（選択終了）を押す

6 ▲▼で録画モード（画質）を選び、決定を押す

録画モードを選択してください。

SP ： 標準

EP ： 3倍

7 「確認」で決定を押す

- ダビングが始まります。
- ダビング中は、本体表示部に次の表示が出ます。

■HDDからVHSにダビング中

（動作表示例）

VHS<<　<<<<HDD

・「<<<<」の流れは、ダビングの方向を示しています。

■DVDからVHSにダビング中

（動作表示例）

VHS<<　<<<<DVD

・「<<<<」の流れは、ダビングの方向を示しています。

8 ダビングを途中で止めるときは、録画停止または■停止/ライブを押す

HDDまたはDVD→VHSのダビングをする（つづき）

ダビング

お知らせ

- ダビング中に操作先（HDD·DVD·VHS）の切り換えをしたときなど、本体のモード選択ボタンが白色点滅した場合は、その操作ができないことを示します。

VHS→HDDまたはDVDのダビングをする

はじめに

- ビデオからHDDまたはDVDへダビングする操作について説明します。
- 音声については、VHSモードとHDDまたはDVDモードで、音声切換や音声設定が必要です。
- 録画を始める前に、**130〜133**ページをお読みください。
- ダビングのしかたには、次の方法があります。目的に応じてお選びください。

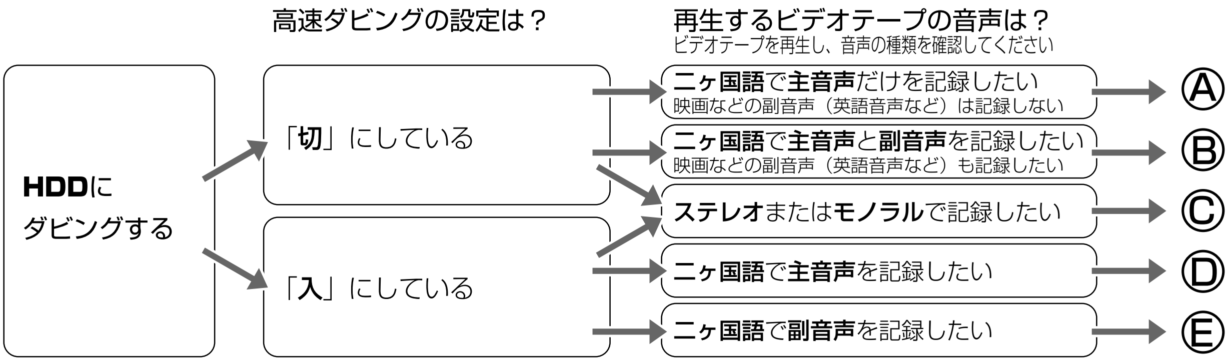
本体のボタンで操作する　←　ビデオテープの現在位置からテープの終端までを簡単にダビングしたい場合に便利です。（**143**ページ）
スタートメニューから操作する　←　ビデオテープの現在位置からテープの終端までをダビングしたい場合に便利です。（**144**ページ）

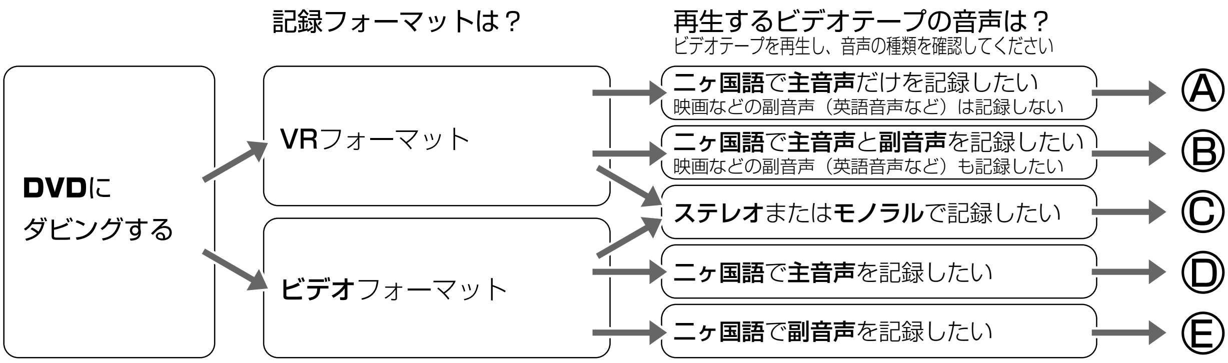
重要

次の場合は、ダビングできません。
- 録画できないDVDがセットされているとき。
- コピーガード対応のビデオソフトのとき。
- VHS予約待機になっているとき。

次の場合は、ダビングを停止します。
- ビデオテープが最後まで再生され、停止したとき。
- 停止したとき。
- HDDまたはDVDの残量がなくなったとき。
- HDDまたはDVDの予約録画が始まったとき。

ダビングの操作をするときに、下記の表で、音声切換と設定の確認をしてください。





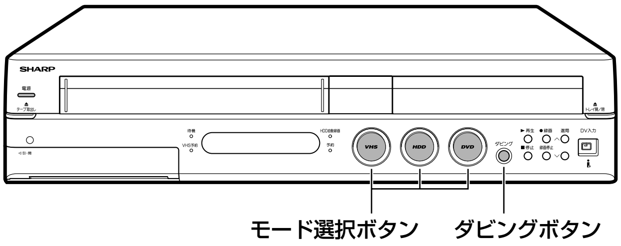
	操作の準備③で設定 再生するビデオテープの音声切換（音声表示）	操作の準備④で設定 録画機能設定の「外部入力音声設定」 （初期設定：ステレオ）	操作の準備④で設定 録画機能設定の「二ヶ国語音声設定」 （初期設定：主音声）	テレビから聞こえる音声 （HDDまたはDVDへ記録される音声）
Ⓐ→	［左　　］	ステレオ	設定不要	→ 主音声
Ⓑ→	［左　右］	二ヶ国語	設定不要	→ 主音声と副音声 （再生時に音声切換）
Ⓒ→	［左　右］または 表示なし	ステレオ	設定不要	→ ステレオ音声
Ⓓ→	［左　　］	二ヶ国語	主音声	→ 主音声
Ⓔ→	［　　右］	二ヶ国語	副音声	→ 副音声

※ 編集（ダビング）後は、ビデオ側の音声切換を「左　右」に戻すことをおすすめします。
※ DVDの録画フォーマットについて詳しくは、**8、9**ページをご覧ください。

●本体のボタンで操作する

HDD (ハードディスク) | DVD RW VRフォーマット | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | DVD VIDEO | ビデオCD 音楽用CD | ビデオテープ

● 一部の操作はリモコンを使用します。



ダビングの操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

② 本体の 電源 を押し、本機の電源を入れる
- 電源を入れると、本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

③ VHS側の準備をする
- VHSモードにしてビデオテープを再生し、リモコンふたの 音声切換 で録画したい音声を選んでおきます。（**142**ページの表を参考に、音声を選んでください。）
- ダビング開始位置を頭出しし、停止させておきます。

④ HDDまたはDVD側の準備をする

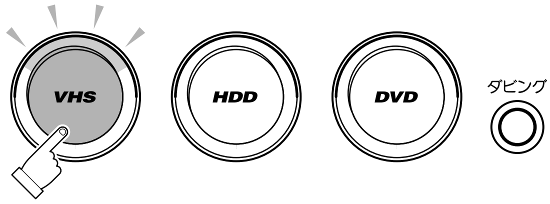
HDDにダビングするときは
- 「外部入力音声設定」（**162**ページ）で音声を選んでおきます。
- HDDモードにしてリモコンの 録画モード を押し、録画モードを選択しておきます。

→ XP → SP → LP → EP → MN○○ →

DVDにダビングするときは
- 「外部入力音声設定」（**162**ページ）で音声を選んでおきます。
- ビデオフォーマットで録画するときは、「二ヶ国語音声設定」で「主音声」または「副音声」を選んでおきます。（**162**ページ）
- 録画用のディスクをセットします。
- DVDモードにしてリモコンの 録画モード を押し、録画モードを選択しておきます。

→ XP → SP → LP → EP → MN○○ →

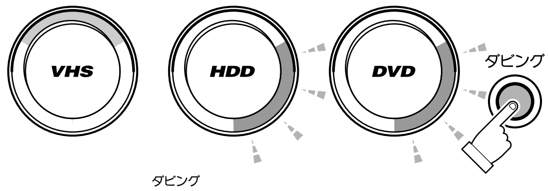
1 ダビング元を選択する



本体のVHSモード選択ボタンを押します。

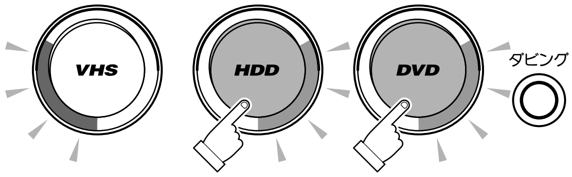
2 本体の ダビング を押す

- ダビングが可能な録画先のボタンが点滅します。



- もう一度本体の ダビング を押すと、キャンセルされます。

3 ダビング先を指定する

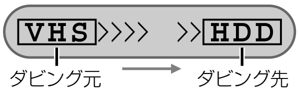


HDDにダビングする場合は、HDDモード選択ボタンを押します。

DVDにダビングする場合は、DVDモード選択ボタンを押します。

- ビデオテープの現在位置からダビングが開始されます。

（動作表示例）



・「>>>>」の流れは、ダビングの方向を示しています。

- ビデオテープの終端になると、自動的にダビングを終了します。

4 ダビングを途中で止めるときは、もう一度本体の ダビング を押す

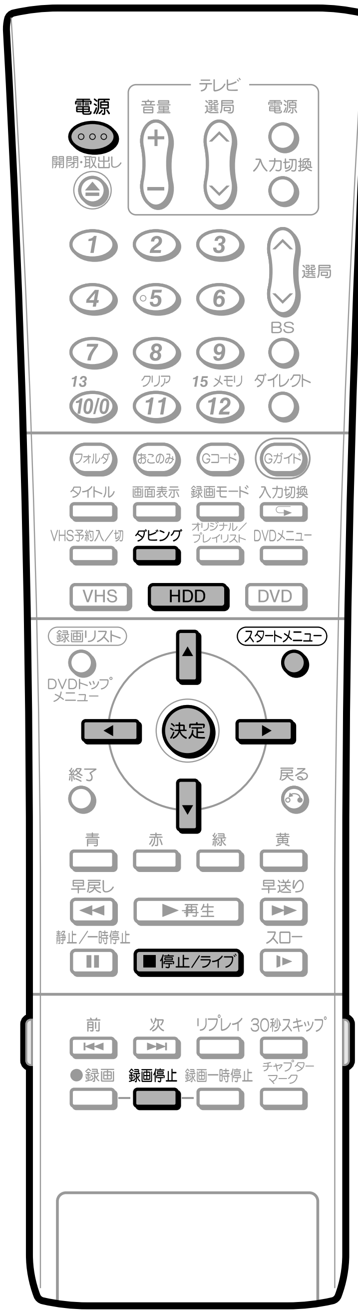
お知らせ

- ダビング中に操作先（HDD･DVD･VHS）の切り換えをしたときなど、本体のモード選択ボタンが白色点滅した場合は、その操作ができないことを示します。
- ダビングしたHDDまたはDVDの最後に黒い画面が記録されますが故障ではありません。停止する際、ビデオテープとHDDまたはDVDに時間差が生じることがあります。その場合、黒い（信号のない）画面を記録するようになっているためです。
- ダビングしているとき、ビデオテープのカウンターとHDDまたはDVDの録画時間が多少ずれることがあります。
- 音声出力は、VHSの再生音声が出力されます。
- スタートメニューの「各種設定」－「設置調整」－「ブルーバック設定」を「切」に設定している場合は、ダビングの終了個所で映像が乱れる場合があります。しかし、録画に影響はありません。

VHSからHDDまたはDVDにダビングするときは
- ノイズの多いビデオテープからHDDまたはDVDにダビングするときは、「スタートメニュー」－「各種設定」－「録画機能設定」の中で「VHSダビングNR（ノイズリダクション）」を設定できます。
- 「VHSダビングNR」を「入」に設定すると
  - ノイズの多いビデオテープの場合、効果的にノイズを低減し、HDDまたはDVDにダビングできます。
  - きれいな原画を生かすため、ノイズの少ないビデオテープの場合、ノイズリダクションの働きを抑えてダビングします。

● スタートメニューで操作する

HDD (ハードディスク) | DVD RW VRフォーマット | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | DVD VIDEO | ビデオCD 音楽用CD | ビデオ テープ



再生の操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

② [電源]を押し、本機の電源を入れる

- 電源を入れると、本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

③ VHS側の準備をする

- ビデオテープを再生し、リモコンふた内の[音声切換]で録音したい音声を選んでおきます。（**142**ページの表を参考に、音声を選んでください。）
- ダビング開始位置を頭出しし、停止させておきます。

④ HDDまたはDVD側の準備をする

HDDにダビングするときは

- 「外部入力音声設定」（**162**ページ）で音声を選んでおきます。

DVDにダビングするときは

- 「外部入力音声設定」（**162**ページ）で音声を選んでおきます。
- ビデオフォーマットで録画するときは、「二ヶ国語音声設定」で「主音声」または「副音声」を選んでおきます。（**162**ページ）
- 録画用のディスクをセットします。

1 [HDD]を押して、HDDモードにする

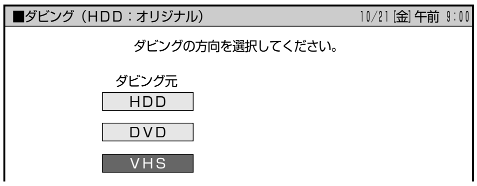
2 リモコンの[ダビング]を押す

- ダビング方向選択画面が表示されます。
- 「スタートメニュー」－「ダビング」を選んでもダビング方向選択画面を表示できます。

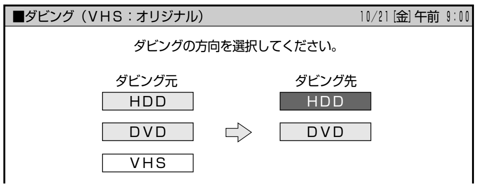
次ページの手順へつづく

3 ダビング元とダビング先を設定する

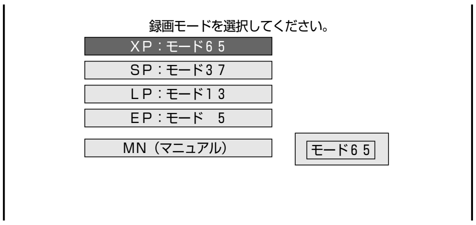
① ▲▼で「VHS」を選び、決定を押して、ダビング元を決める



② ▲▼で「HDD」または「DVD」を選び、決定を押して、ダビング先を決める



4 ▲▼で録画モード（画質）を選び、決定を押す



「MN（マニュアル）」を選んだ場合は

- 「MN（マニュアル）」で決定を押し、▲▼で「モード」の値を選び、決定を押します。（65段階で設定できます。）

5 「設定」で決定を押す

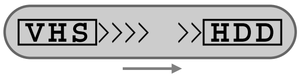
6 「確認」で決定を押す



- ダビングが始まります。
- ダビング中は、本体表示部に次の表示が出ます。

■HDDにダビング中

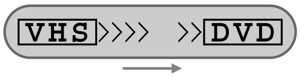
（動作表示例）



・「>>>>」の流れは、ダビングの方向を示しています。

■DVDにダビング中

（動作表示例）



・「>>>>」の流れは、ダビングの方向を示しています。

7 ダビングを途中で止めるときは、録画停止または■停止/ライブを2回押す

お知らせ

- ダビング中に操作先（HDD・DVD・VHS）の切り換えをしたときなど、本体のモード選択ボタンが白色点滅した場合は、その操作ができないことを示します。

DVD→HDDのダビングをする

はじめに

- DVDからHDDへタイトルをダビングする操作について説明します。
- 録画を始める前に、**130〜133**ページをお読みください。
- ダビングのしかたには、次の方法があります。目的に応じてお選びください。

本体のボタンで操作する	←	タイトルを1つだけダビングしたい場合に便利です。(**147**ページ)
スタートメニューから操作する	←	タイトルを選んでダビングしたい場合に便利です。(**148**ページ)

重 要

次の場合は、ダビングできません。
- HDDの残量が少ない。(HDDの残量が足りないときは、可能な限りダビングします。)
- HDDのタイトル数がすでに199(チャプター数が999)になっている。
- HDD、DVD-RW/-Rが録画中または再生中である。
- DVD-RWに録画した「1回だけ録画可能」の映像をHDDにダビングすることはできません。
- DVDビデオからはHDDにダビングできません。
- ビデオフォーマットのDVD-RW/-RディスクからHDDへは高速ダビングできません。

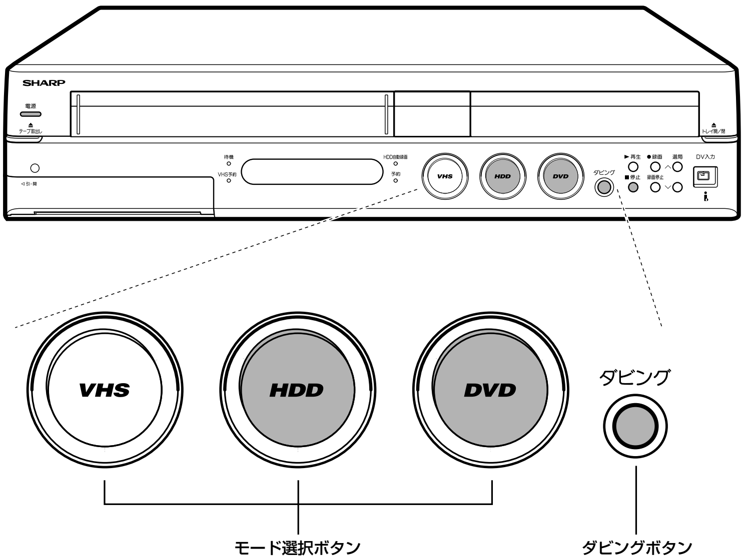
次の場合は、ダビングを停止します。
- 選んだタイトルが最後まで再生され、停止したとき。
- HDDやDVDを停止したとき。
- HDDの残量がなくなったとき。

DVDからHDDへダビングできるのは･･･
- ビデオフォーマットのDVD-RW/-RからHDDにダビングできるのは、シャープ製DVDレコーダーで録画したディスクです。シャープ製DVDレコーダー以外で録画したディスクは、ダビングできない場合があります。

● 本体のボタンで操作する

HDD (ハードディスク) | DVD RW VRフォーマット | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | DVD VIDEO | ビデオCD 音楽用CD | ビデオ テープ

- 一部の操作はリモコンを使用します。





お知らせ

- ダビング中に操作先(HDD･DVD･VHS)の切り換えをしたときなど、本体のモード選択ボタンが白色点滅した場合は、その操作ができないことを示します。

ダビングの操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

② 本体の 電源 を押し、本機の電源を入れる
- 電源を入れると、本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

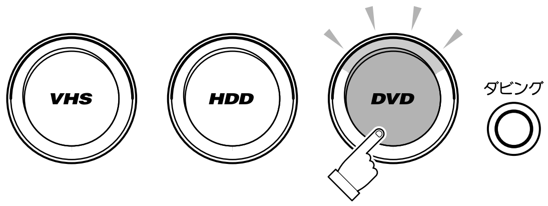
③ DVD側の準備をする
- 再生するディスクをセットします。

④ HDD側の準備をする
- ディスクに十分な残量があることを確認してください。
- HDDモードにしてリモコンの 録画モード を押し、録画モードを選択しておきます。

XP → SP → LP → EP → MN○○

1

① ダビング元を選択する



本体のDVDモード選択ボタンを押します。

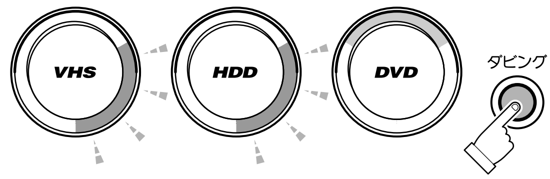
② リモコンの 録画リスト を押して録画リストを表示し、ダビングしたいタイトルを選択・決定する
- 選択したタイトルが再生されます。

③ リモコンの ■停止/ライブ （または本体の ■停止 ）を押し、停止させる

2

本体の ダビング を押す

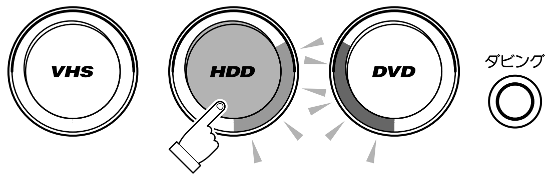
- ダビングが可能な録画先のボタンが点滅します。



- もう一度本体の ダビング を押すと、キャンセルされます。

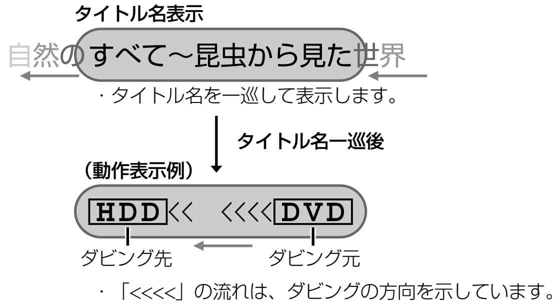
3

ダビング先を指定する



本体のHDDモード選択ボタンを押します。

- 再生しているタイトルの先頭からダビングが開始されます。



- 1タイトルのダビングが終わると、自動的にダビングが終了します。

4

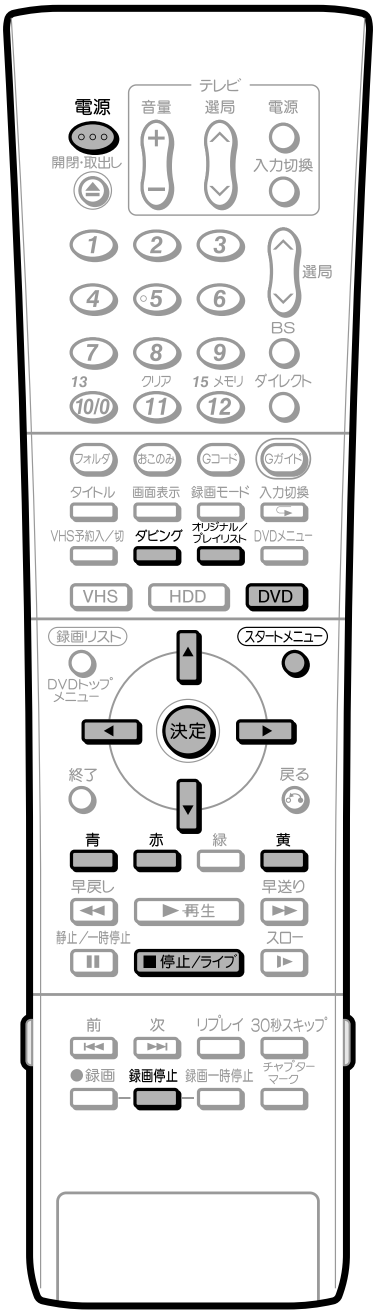
ダビングを途中で止めるときは、もう一度本体の ダビング を押す

DVD→HDDのダビングをする

ダビング

● スタートメニューで操作する

HDD（ハードディスク） DVD RW（VRフォーマット） DVD RW（ビデオフォーマット） DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD ビデオテープ



ダビングの操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

② 電源を押し、本機の電源を入れる
- 電源を入れると、本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

③ DVD側の準備をする
- 再生するディスクをセットします。

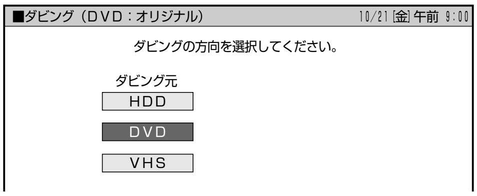
④ HDD側の準備をする
- ディスクに十分な残量があることを確認してください。

1 DVDを押して、DVDモードにする

2 リモコンのダビングを押す
- ダビング方向選択画面が表示されます。
- 「スタートメニュー」－「ダビング」を選んでもダビング方向選択画面を表示できます。

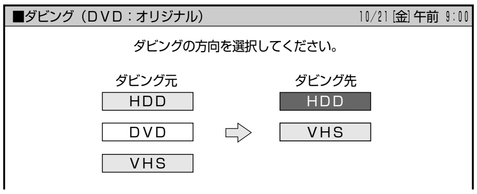
3 ダビング元とダビング先を設定する

① ▲▼で「DVD」を選び、決定を押して、ダビング元を決める



- プレイリストからダビングしたいときは、オリジナル/プレイリストを押してプレイリストに切り換えてください。

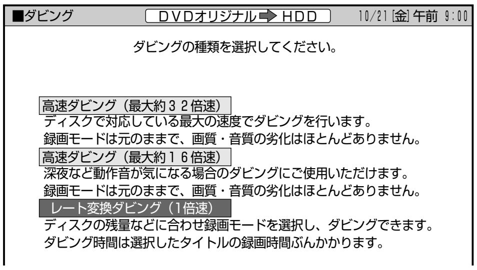
② ▲▼で「HDD」を選び、決定を押して、ダビング先を決める



- ビデオフォーマットのディスクからHDDへダビングするときは、手順**5**へ進みます。

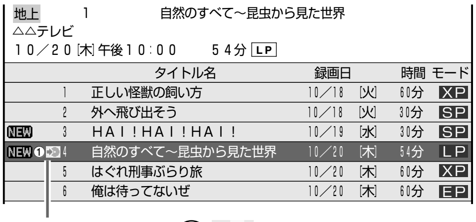
次ページの手順へつづく

4 ▲▼でダビングの種類を選び、決定を押す



5 ダビングするタイトルを▲▼で選び、決定を押す

- 画面リストにしているときは、▲▼◀▶を押してタイトルを選び、決定を押します。



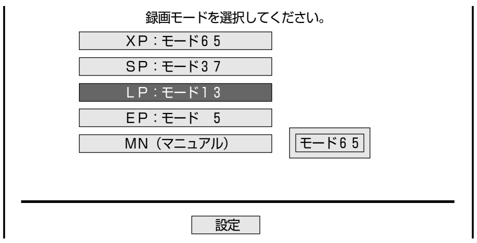
選んだタイトルには ① が付きます。

- 10タイトルまで選べます。選んだ順にダビングされます。
- 決定を押すたびに、ダビング⟷ダビング解除となります。
- チャプター単位でダビングするときは、青（画面リスト）を押してから赤（チャプター単位）を押します。チャプターは1タイトル内のチャプターのみ選べます。

6 黄（選択終了）を押す

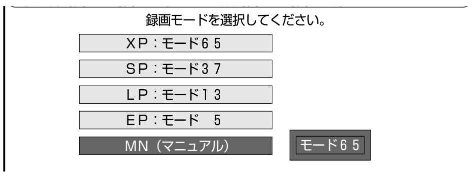
- 「高速ダビング」を選んだときは、手順**9**に進みます。（高速ダビングでは、録画モードは元のままなので、録画モードの選択はできません。）
- 「レート変換ダビング」を選んだときは、手順**7**に進みます。

7 ▲▼で録画モード（画質）を選び、決定を押す



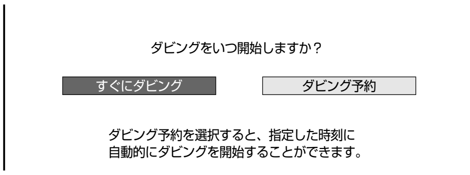
「MN（マニュアル）」を選んだときは

- 「MN（マニュアル）」で決定を押し、▲▼で「モード」の値を選び、決定を押します。（65段階で設定できます。）



8 「設定」で決定を押す

9 ◀ ▶で「すぐにダビング」を選び、決定を押す

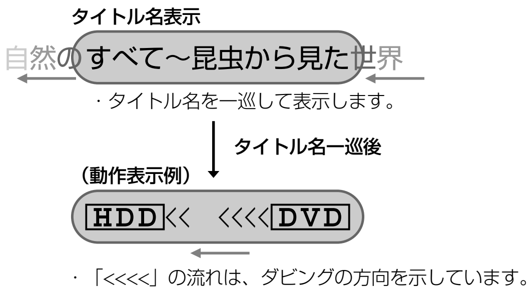


- 「ダビング予約」を選んだときは、**150**ページをご覧ください。

10 「確認」で決定を押す



- ダビングが始まります。
- ダビング中は、本体表示部に次の表示が出ます。



11 ダビングを途中で止めるときは、録画停止または■停止/ライブを2回押す

お知らせ

- ダビング中に操作先（HDD・DVD・VHS）の切り換えをしたときなど、本体のモード選択ボタンが白色点滅した場合は、その操作ができないことを示します。

ダビング予約

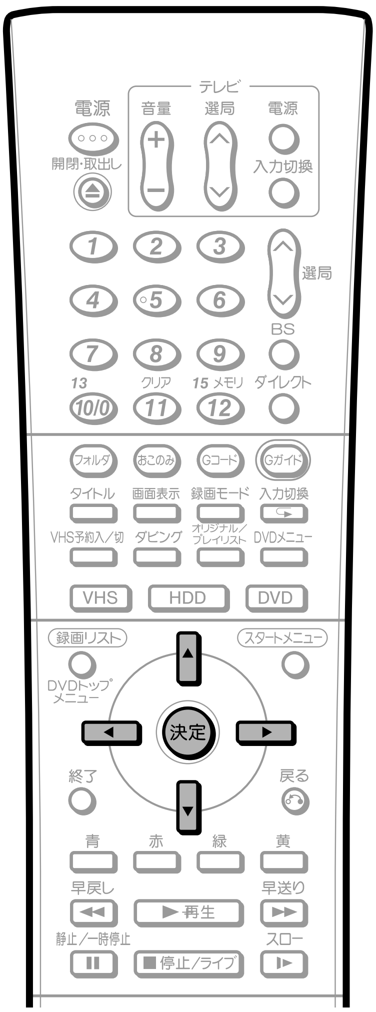
HDD (ハードディスク)　DVD RW VRフォーマット　DVD RW ビデオフォーマット　DVD R　DVD VIDEO　ビデオCD 音楽用CD　ビデオ テープ

はじめに

- 番組を予約録画するように、HDD←→DVD間のダビングでダビングする時間を予約できます。本機を使用しない時間にダビングをしたいときなどに便利です。
- ダビング予約が設定できるのは1件だけです。複数のダビング予約はできません。
- 次のダビング設定操作の途中で「ダビング予約」を選択し、設定することでダビング予約ができます。
  - HDD→DVDのダビング（**136～137**ページ）
  - DVD→HDDのダビング（**148～149**ページ）

重 要

- ダビング予約をする場合、高速ダビングをしても、1倍速ダビングと同じ時間ぶんが予約時間として必要です。その予約時間と重複した他の予約はできません。（例:ファイナライズ「しない」で2時間の高速ダビング予約を夜中の2時に設定すると、2時～4時が予約され、その時間と重複した他の予約はできません。）
- 予約録画とダビング予約が重複しているときは、メッセージが表示されます。
  重複している録画予約を取り消してから、再度設定してください。
- ダビング予約を設定した後（ダビング予約待機中）にディスクを取り出すと、ダビング予約が解除されます。
- HDDとDVDで番組予約の合計が57番組（Gガイド予約、Gコード予約、日時指定予約、おこのみ番組予約含む。）になっているときは、ダビング予約ができません。
  このときは、「予約リスト」で不要な予約を取り消してください。（**57**ページ）
- ダビング予約を設定した後（ダビング予約待機中）は、ダビング元の消去や初期化、編集操作ができません。
- ダビング予約を設定した後（ダビング予約待機中）は、ダビング予約が完了するまで他のダビング操作はできません。
- 「上書き番組」をダビング予約するとき、ダビング予約待機中に、上書き番組のいずれかが録画されると正しくダビングできない場合があります。



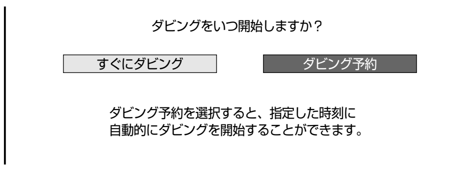
ダビング予約の操作手順

1 ダビングの設定を行う

「HDD→DVDのダビング」のとき
- **136**ページの手順**1**～**8**までを行います。

「DVD→HDDのダビング」のとき
- **148**ページの手順**1**～**8**までを行います。

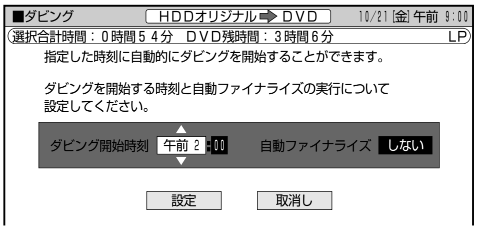
2 ◀ ▶で「ダビング予約」を選び、決定を押す



次ページの手順へつづく

3 ダビングを開始する時刻を入力する

① ▲▼で「時」を入力し、(決定)を押す

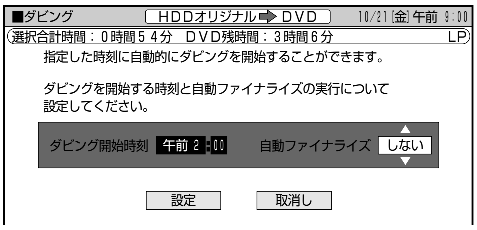


② ▲▼で「分」を入力し、(決定)を押す

- 設定できる時刻は、現在時刻から24時間以内の時刻です。

4 ダビング先が「DVD」の場合は▲▼を押して「自動ファイナライズ」を「する」または「しない」にし、(決定)を押す

- ダビング先が「HDD」の場合は、「しない」のままで(決定)を押します。

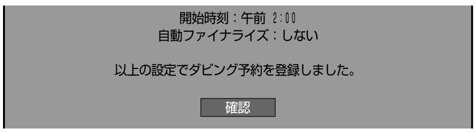


- 「ファイナライズ」（**174**ページ）とは、本機で録画したDVD-RW/-Rを他のDVDプレーヤーなどで再生するために必要な処理です。
- 「する」を選ぶと、ダビング終了後に自動的に数分から約1時間のファイナライズ処理が行われます。

5 ◀▶で「設定」を選び、(決定)を押す

- 「取消し」を選ぶと、手順**3**の開始時刻を入力する画面に戻ります。

6 確認画面で予約を確認し、「確認」で(決定)を押す



- ダビング予約が設定されます。ダビングの開始時刻が来ると、ダビングが始まります。

ヒント

ダビング予約を取り消すときは

- スタートメニューの「予約／予約確認」の「予約リスト」から、予約の取り消しの操作ができます。
57ページ「予約の確認・変更・取り消しをする」をご覧ください。

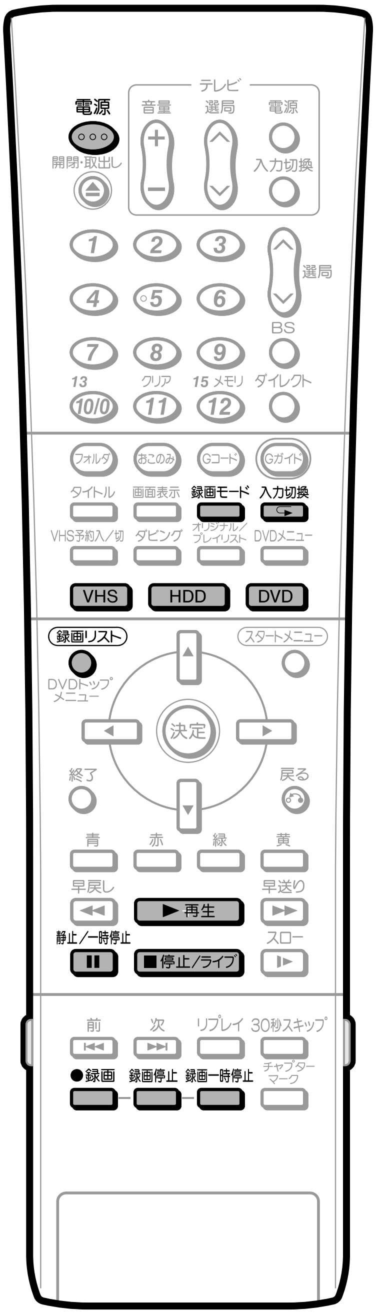
お知らせ

- 自動ファイナライズはDVDにダビングするときのみ有効です。
- 本機のチャンネルをDV入力にしているときは「自動ファイナライズ」を「する」に設定しても、ファイナライズされません。

手動でダビングをする

はじめに

- 手動でタイトルをダビングする操作について説明します。
- 通常のダビング操作で対応できない場合には、手動でダビングをしてください。



手順番号の見かた

(白)	：ダビング元の操作
(濃い灰色)	：ダビング先の操作
(薄い灰色)	：その他の操作

● HDDまたはDVD→VHSへダビングする

HDD（ハードディスク） / DVD RW（VRフォーマット） / DVD RW（ビデオフォーマット） / DVD R / DVD VIDEO / ビデオCD 音楽用CD / ビデオテープ

ダビングの操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

② 電源を押し、本機の電源を入れる

- 電源を入れると、本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

③ HDDまたはDVD側の準備をする

- ダビングしたいタイトルを選んで再生し、リモコンふた内の音声切換で録音したい音声を選んでおきます。

④ VHS側の準備をする

- 録画用のビデオテープを入れ、録画開始位置を頭出ししておきます。

1 ダビング元を選択する

- HDDからダビングする場合はHDDを押し、HDDモードにします。
- DVDからダビングする場合はDVDを押し、DVDモードにします。

2 HDDまたはDVDの事前準備をする

① 録画リストを押す

② ダビングしたいタイトルを選んで再生する

③ ダビング開始位置の少し前で静止/一時停止を押す

- 録画時に数秒の時間差が生じますので、ダビングを開始したい位置の数秒（5〜6秒）前で静止画にすることをおすすめします。

3 ダビング先を選択する

- VHSを押し、VHSモードにします。

4 録画モードを押し、録画モードを選ぶ

SP（標準）←→ EP（3倍）

5 入力切換を押し、本体表示部を「H/D」にする

6 ●録画と録画一時停止を順に押し、録画一時停止状態にする

次ページの手順へつづく

7 ダビング元にしている方の[HDD]または[DVD]を押した後、[静止/一時停止]を押し、再生一時停止を解除する
- HDDまたはDVDが再生されます。

8 [VHS]を押した後、[録画一時停止]または[静止/一時停止]を押し、録画一時停止を解除する
- ビデオに録画されます。

9 ダビングを止めるときは
① [VHS]を押した後、[録画停止]または[■停止/ライブ]を押す
② [HDD]または[DVD]を押した後、[■停止/ライブ]を押す

● VHS→HDDまたはDVDへダビングする

HDD(ハードディスク) | DVD RW VRフォーマット | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | DVD VIDEO | ビデオCD 音楽用CD | ビデオテープ

ダビングの操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(ビデオ1、外部入力1など)にする

② [電源]を押し、本機の電源を入れる
- 電源を入れると、本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

③ VHS側の準備をする
- ビデオテープを再生し、リモコンふた内の[音声切換]で録音したい音声を選んでおきます。(**142**ページの表を参考に、音声を選んでください。)
- ダビング開始位置を頭出しし、停止させておきます。

④ HDDまたはDVD側の準備をする

HDDにダビングするときは
- 「外部入力音声設定」(**162**ページ)で音声を選んでおきます。

DVDにダビングするときは
- 録画用のディスクをセットします。
- 「外部入力音声設定」(**162**ページ)で音声を選んでおきます。
- ビデオフォーマットで録画するときは、「二ヶ国語音声設定」で「主音声」または「副音声」を選んでおきます。(**162**ページ)

1 ダビング元を選択する
- [VHS]を押し、VHSモードにします。

2 VHSの事前準備をする
① ダビング開始位置の少し前から再生する
② ダビング開始位置で[静止/一時停止]または[録画一時停止]を押す
- 録画時に数秒の時間差が生じますので、ダビングを開始したい位置の数秒(5〜6秒)前で静止画にすることをおすすめします。

3 ダビング先を選択する
- HDDにダビングする場合は[HDD]を押し、HDDモードにします。
- DVDにダビングする場合は[DVD]を押し、DVDモードにします。

4 [入力切換]を押し、本体表示部を「VHS」にする

5 [録画モード]を押し、録画モードを選ぶ

→ XP → SP → LP → EP → MN○○ ─┐(XPに戻る)

6 [●録画]と[録画一時停止]を順に押し、録画一時停止にする

7 [VHS]を押した後、[▶再生]を押し、再生一時停止を解除する
- ビデオが再生されます

8 [HDD]または[DVD]を押した後、[録画一時停止]を押し、録画一時停止を解除する
- HDDまたはDVDに録画されます。

9 ダビングを止めるときは
① [HDD]または[DVD]を押した後、[録画停止]を押す
② [VHS]を押した後、[■停止/ライブ]または[録画停止]を押す

デジタルビデオカメラ→HDDまたはDVDのダビングをする

HDD (ハードディスク) / DVD RW VRフォーマット / DVD RW ビデオフォーマット / DVD R / DVD VIDEO / ビデオCD 音楽用CD / ビデオ テープ

はじめに

- 本機前面のDV入力端子に接続したデジタルビデオカメラから、HDDまたはDVDへ、ダビングする操作について説明します。
- デジタル信号により、ノイズの少ないダビングができます。

DV入力について

- 本機とデジタルビデオカメラを接続して、デジタルビデオカメラの映像を録画できます。また、本機のリモコンで、デジタルビデオカメラを操作しながらの録画もできます。(DVリンク)
- デジタルビデオカメラから本機へは、「DVC-SD方式」の信号が入力できます。

映像・音声・データの入力について

- 本機では、日付、時間の情報、カセットメモリの内容を記録できません。
- 「録画禁止」「1回だけ録画可能」の映像・音声は録画できません。

デジタルビデオカメラから入力される音声について

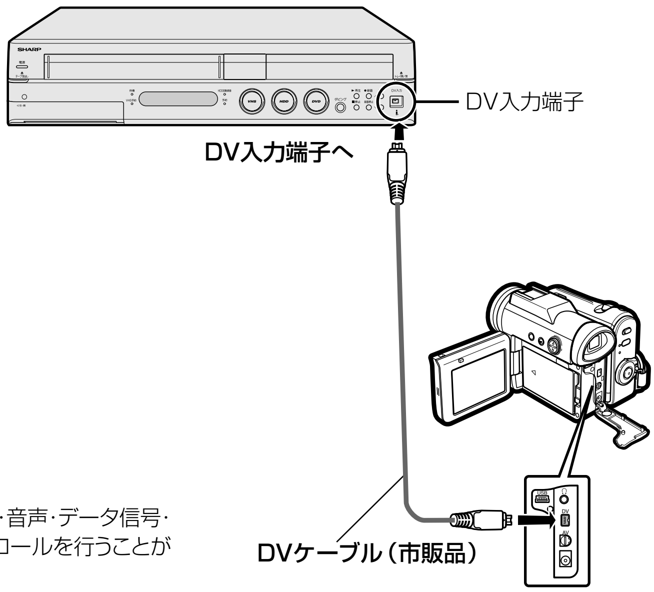
- デジタルビデオカメラは一般に、以下の2つの音声モードを持っています。
  「16bit(48kHz)」
  高音質ですが、1つのステレオ音声しか扱えません。
  「12bit(32kHz)」
  2つのステレオ音声を扱えます。一般に、ステレオ2にはアフレコ音声が記録されます。
- 「12bit(32kHz)」記録しているときは、「DV入力音声設定」で記録する音声を選びます。
- 本機では、44.1kHzの入力音声は扱えません。

重要

接続に関するご注意

- 本機とデジタルビデオカメラを接続するときは、デジタルビデオカメラの電源を「再生(ビデオ側)」にして、停止状態で行ってください。電源を「撮影(カメラ側)」にしたりテープを再生した状態でDV接続をしても、DVリンクが正しく働きません。
- 本機にDV接続できるのは、デジタルビデオカメラ1台のみです。
- 本機とデジタルビデオカメラは、直接、接続してください。DV入力端子付き機器を経由させると、本機にDV信号が入力されません。また、DVリンクも働きません。
- デジタルビデオカメラによっては、信号の入力や本機からの操作ができない場合があります。
- デジタルビデオカメラによっては、本機に信号が入力されないものもあります。そのときは、アナログ接続(**157**ページ)を行ってください。(シャープ製ビデオカメラVL-DC3をご使用の場合は、アナログ接続してください。)
- 「DVリンク設定」を「する」に設定していても、本機のリモコンで操作できないデジタルビデオカメラもあります。そのときは「DVリンク設定」を「しない」にしてください。(**155**、**167**ページ)
- デジタルビデオカメラからは、本機を操作できません。
- DV入力でHDDまたはDVDに録画しているときは、HDD/DVDの同時再生はできません。

DV入力端子への接続例



※ i.LINKは、i.LINK端子を持つ機器間で、映像・音声・データ信号・コントロール信号を入出力し、他機のコントロールを行うことができる機能です。
※ i.LINKはIEEE1394-1995仕様およびその拡張仕様を示す呼称で、i はi.LINKに準拠した製品に付けられるロゴです。
※ i.LINK i は商標です。

● デジタルビデオカメラから 録画できるように設定する

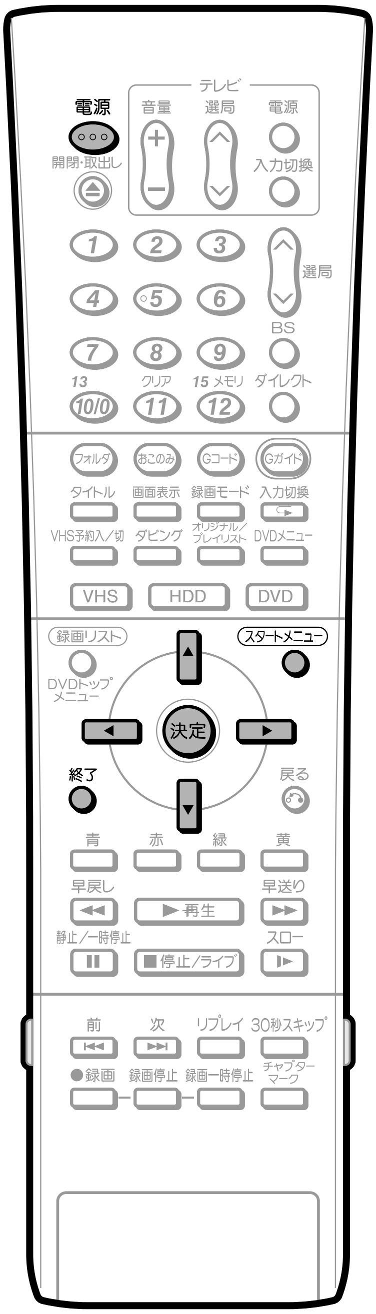
● 本機からデジタルビデオカメラを操作して録画するためには、次の設定が必要です。

「DVリンク設定」

● DV入力機器とのリンクを「する」か「しない」かを選びます。
● 「する」に設定すると、「DV」選択時にDV操作パネルがテレビ画面に表示されます。
● DV操作パネルを使って、デジタルビデオカメラを操作できます。

「DV入力音声設定」

● 本機に取り込む音声を選びます。「ステレオ1」「ステレオ2」「ステレオ1+2」から選びます。



「DV設定」の設定手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル(ビデオ1、外部入力1など)にする

② 電源 を押し、本機の電源を入れる

● 電源を入れると、本体のHDD·DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1

① スタートメニュー を押し、スタートメニュー画面を表示させる

② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

③ ◀▶で「設置調整」を選ぶ

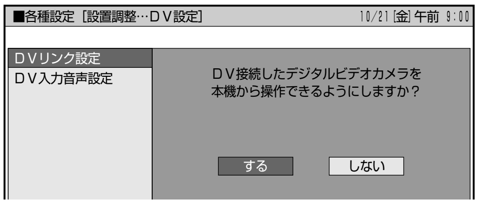
④ ▲▼で「DV設定」を選び、決定を押す



2

① ▲▼で「DVリンク設定」を選び、決定を押す

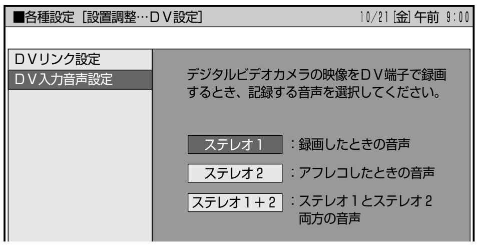
② ◀▶で「する」を選び、決定を押す



3

① ▲▼で「DV入力音声設定」を選び、決定を押す

② ▲▼で音声を選択し、決定を押す



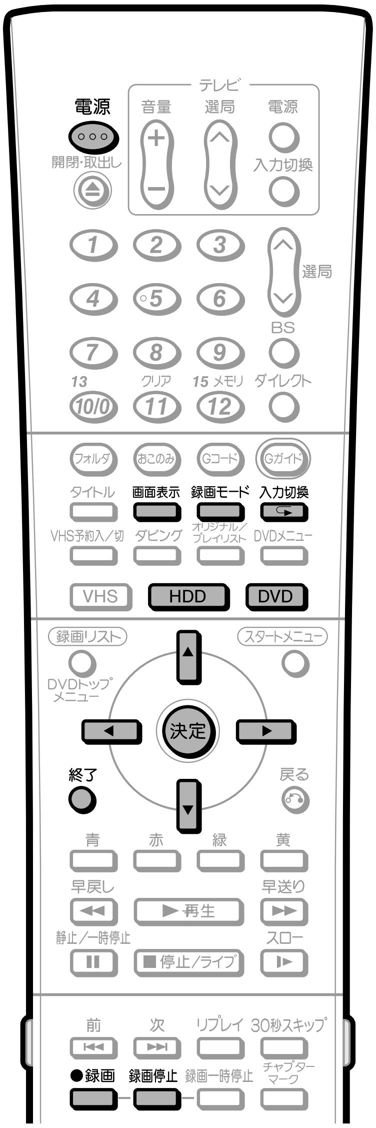
4

終了 を押し、終了する

次ページへつづく ▶▶▶

● デジタルビデオカメラからダビングする

- デジタルビデオカメラの映像を本機に入力し、本機で録画します。
- デジタルビデオカメラの操作は、テレビ画面に表示させた操作パネルで行います。（DVリンク設定「する」のとき。）
- あらかじめスタートメニューで「DVリンク設定」と「DV入力音声設定」（**155、167**ページ）の設定を行ってからダビングをしてください。



お知らせ

- コピーガードが含まれている映像は録画できません。
- 無信号状態のときは録画できません。

録画中に下記の状態になると、異常な映像が記録されることがあり、録画一時停止になります。

- 接続した機器が、映像のない部分を再生したとき。
- 途中でDVケーブルを抜いたり、デジタルビデオカメラの電源を切ったとき。
- デジタルビデオカメラの再生を中止したとき。

手順番号の見かた

（白）	：デジタルビデオカメラの操作
（濃い灰色）	：本機の操作
（薄い灰色）	：その他の操作

ダビングの操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

② 電源 を押し、本機の電源を入れる

- 電源を入れると、本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 デジタルビデオカメラの準備をする

① ダビングしたいタイトルの録画されているDVテープを入れる

② 本機のDV入力端子にデジタルビデオカメラを接続する

- デジタルビデオカメラの電源を「ビデオ（再生）」にして、「停止」状態で接続してください。

2 HDD または DVD を押す

- ダビング先を選んでください。
- DVDにダビングする場合は、録画用のディスクをセットしてください。
- 録画モード をくり返し押して、録画モードを選んでください。

3 入力切換 を押して、「DV」入力を選ぶ

- 押すたびに、次のように入力が切り換わります。
  「L1」→「L2」→「DV」→「VHS」→「放送受信」→「L1」…
- 操作パネルが表示されます。（DVリンク設定「する」のとき。）
- DV入力を選択すると、本体表示部に「DV」が表示されます。

4 デジタルビデオカメラを再生する

■ DVリンク設定「する」のとき

- ▲▼◀▶で操作パネル上のボタンを選び、決定 を押すと、操作パネル上のボタンが働きます。



- 次のボタンが使用できます。
  「停止」「再生」「早送り」「巻き戻し」「一時停止」「送スロー」「戻スロー」「コマ送り」「コマ戻し」
- 画面に表示されている操作パネルを消すときは、終了 を押します。もう一度操作パネルを表示させるときは、画面表示 を押します。

■ DVリンク設定「しない」のとき

- デジタルビデオカメラ側で操作してください。

5 録画したいシーンで ●録画 を押す

- 本機で録画が始まります。

6 録画を終了するときは、録画停止 を押す

ビデオ機器（アナログ）→本機のダビングをする

HDD（ハードディスク） DVD RW VRフォーマット DVD RW ビデオフォーマット DVD R ビデオテープ

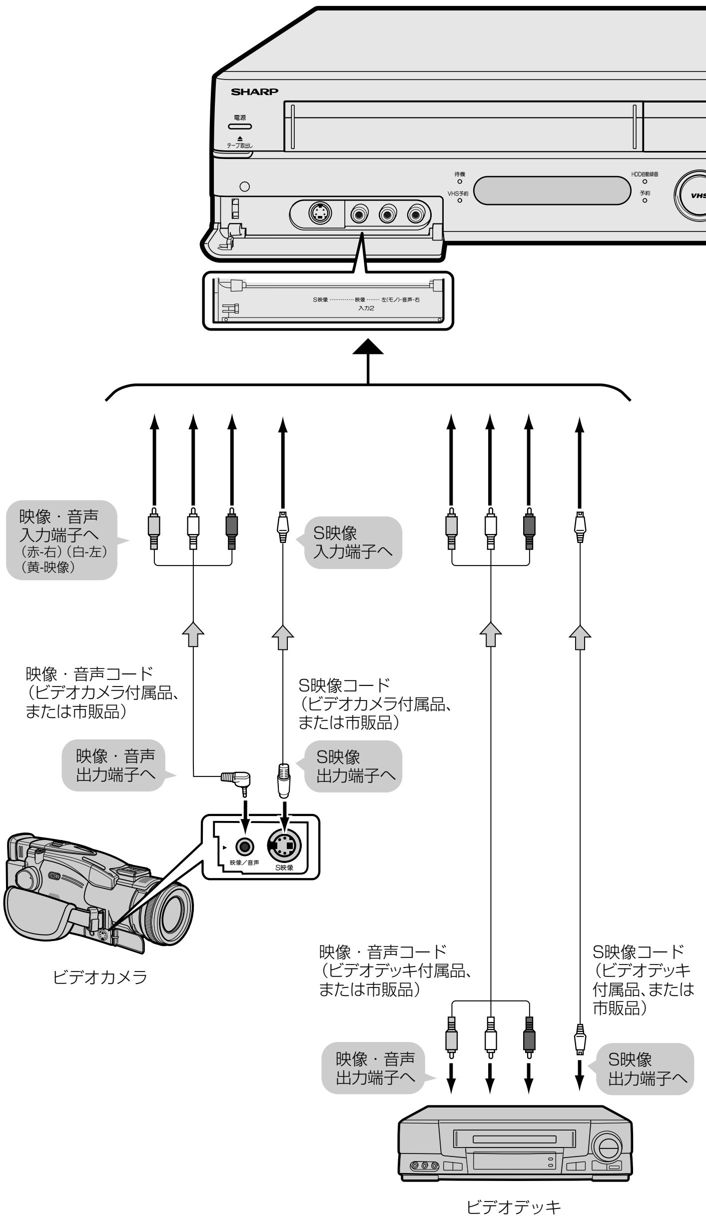
はじめに

● ビデオカメラやビデオデッキなどのビデオ機器をアナログ接続して、本機でダビング（録画）できます。（DV端子の付いているデジタルビデオカメラと接続するときは、DV入力端子接続をおすすめします。**154**ページをご覧ください。）
● 外部チューナーを接続して、外部チューナーで受信した映像を録画することもできます。
● 接続には、本機後面の入力1端子（L1）と本機前面の入力2端子（L2）が使えます。

重要

- 本機に内蔵しているビデオは、S-VHSタイプではありません。VHS使用時、S映像入力端子に入力された外部機器のS映像信号は、S-VHSの解像度で録画できません。
- 本機の入力端子につないだ機器がモノラルの場合は、「左（モノ）」端子に接続します。
- 映像コードとS映像コードの両方を接続した場合は、S映像コードの信号を優先します。
- コピーガード信号が入っている映像はダビング（録画）できません。視聴のみ行う場合でも、正しい映像が得られないことがあります。（**2**ページ）
- 本機後面の入力1端子（L1）と接続し、入力切換で「L1」チャンネルを選択するときは、「各種設定」－「視聴・再生設定」－「チャンネル設定」－「BSチャンネル設定」で「BSデコーダー」を「切」にしてください。「入」になっていると、「L1」チャンネルが選択できません。

前面入力端子への接続例



お知らせ

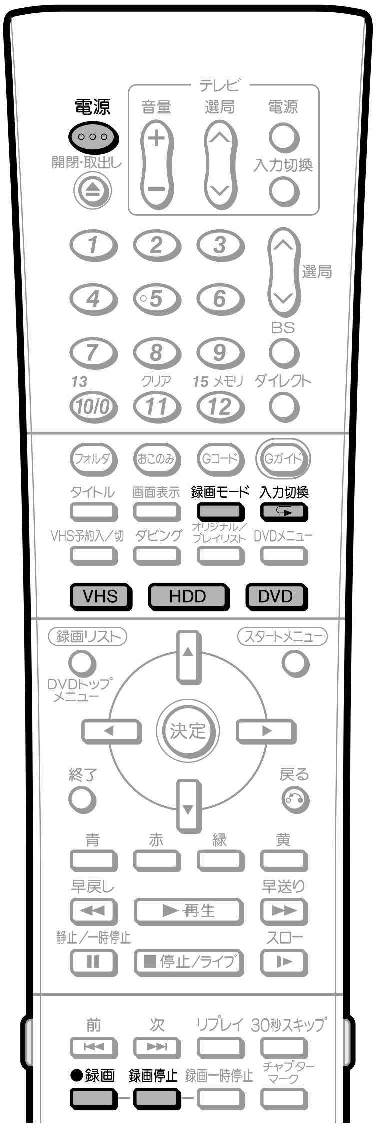
- ビデオカメラによっては、専用コードでつなぐ場合があります。その他、ビデオ機器側の接続のしかたについては、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。
- 外部機器の映像を直接テレビで見たときと、外部機器の映像を本機に入力して本機の外部入力で見たときとでは、画質に多少差が生じます。

ヒント

- 常に接続したまま使うビデオデッキの接続には入力1端子を、接続の付け外しの多いビデオカメラなどの接続には入力2端子を使うと便利です。
- すでに外部チューナーなどを入力1端子に接続しているときは、入力2端子をお使いください。
- 当社製のビデオ機器と接続して使うときは、本機のリモコン番号を「リモコン番号2」に切り換えてご使用になることをおすすめします。（1. 接続・準備編 **46**ページ）

次ページへつづく ▶▶▶

●ビデオ機器（アナログ）からダビングする



手順番号の見かた

- □：ビデオ機器の操作
- ■：本機の操作
- □：その他の操作

ダビングの操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

② [電源]を押し、本機の電源を入れる
- 電源を入れると、本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 接続したビデオ機器（録画元）の準備をする
① ビデオ機器の電源を入れる
② ダビングしたい映像が録画されているビデオテープを入れる

2 外部入力の音声を選ぶ

HDDまたはDVDに録画する場合
- 録音する音声に合わせて「録画機能設定」の「外部入力音声設定」（**162**ページ）、または「二ヶ国語音声設定（ビデオフォーマットのDVDのみ）」（**162**ページ）を設定します。

VHSに録画する場合
- この手順は省略します。

3 ダビング先を選ぶ
- [HDD]、[DVD]、[VHS]のいずれかを押します。

4 [入力切換]をくり返し押し、「L1」または「L2」を選ぶ
- 「L1」または「L2」のうち、入力する方を選択します。

5 [録画モード]をくり返し押し、録画モードを選ぶ

HDDまたはDVDに録画する場合
- 「XP/SP/LP/EP/MN（65段階）」から選択します。
- 「MN」のレベルは、スタートメニューから「各種設定」－「録画機能設定」－「録画モード設定」で設定できます。

VHSに録画するとき
- 「SP（標準）/EP（3倍）」から選択します。

6 ビデオ機器の頭出しをする
① ビデオ機器を再生させる
- ビデオ機器に画面表示機能があるときは、画面表示を消してください。
- ビデオ機器に音声切り換え機能があるときは、録音したい音声を選んでください。

② ビデオ機器を再生開始位置で、一時停止にする

7 ビデオ機器の再生一時停止を解除する
- ビデオ機器の再生が始まり、本機に録画されます。

8 [●録画]を押し、録画を開始します。

9 終了するときは…
① [録画停止]を押す
② ビデオ機器の再生を止める

設定と調整



スタートメニューの各種設定について

はじめに

- 「各種設定」には、録画や再生、本機の設置など、本機をより活用していただくための設定項目があります。本機の使用状況に応じて各項目を設定してください。
- 各項目の説明や操作のしかたは、それぞれのページをご覧ください。

重要

- スタートメニューは、約1分間何も操作しないと解除され、放送の画面に戻ります。

スタートメニューの「各種設定」で設定できること

- 「各種設定」の中には、設定の目的別に4つのグループがあります。各グループの中に、各設定項目があります。
- 各項目の内容と設定のしかたについては、それぞれの説明ページをご覧ください。

録画機能設定（162ページ）

番組を録画するときに必要な設定をします。

- 録画モード設定
- 音声記録方式設定
- 外部入力音声設定
- 二ヶ国語音声設定
- オートチャプター設定
- 高速ダビング設定
- DVD代理録画設定
- DVD自動初期化設定
- VHSジャスト録画
- VHSダビングNR

視聴・再生設定（163ページ）

放送を受信するために必要な設定や、再生をより楽しむための設定をします。

- DVD再生設定
- チャンネル設定
- プログレッシブ出力設定
- 画質調整
- 暗証番号設定
- VHS設定

設置調整（164ページ）

時計合わせや音声などの設定をします。

- 日付・時刻設定
- 映像・音声設定
- Gガイド設定
- BSアンテナ設定
- DV設定
- ビデオコントローラ設定
- ブルーバック設定

管理設定（167ページ）

本体の設定をします。

- デモモード設定
- 無操作電源オフ設定
- 液晶設定
- システムリセット
- バージョン

各種設定の基本操作

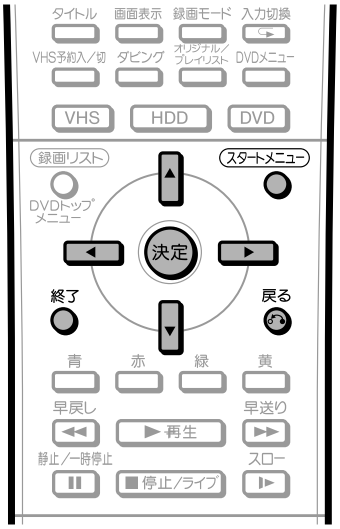
● 「各種設定」はスタートメニューから選びます。

お知らせ

● スタートメニューは、何も操作をしないと約1分後に消えます。

ヒント

● 操作中、誤ったときや設定し直したいときは、戻るを押すと、1つ前の画面に戻せます。



再生の操作手順

1

［例］「設置調整」－「映像・音声設定」－「DVD音声出力レベル」を「シフト」に設定する

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

② 電源を押し、本機の電源を入れる

● 電源を入れると、本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

2

「各種設定」を選ぶ

① スタートメニューを押し、スタートメニュー画面を表示させる

② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す



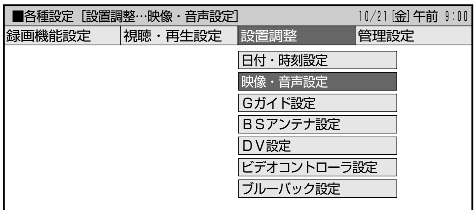
3

設定したい項目を選ぶ

① ◀▶で「設置調整」を選ぶ



② ▲▼で「映像・音声設定」を選び、決定を押す



以降は、画面下のガイド表示にしたがって、▲▼◀▶と決定で設定を進めてください。

● この例では、次の①②の手順になります。

4

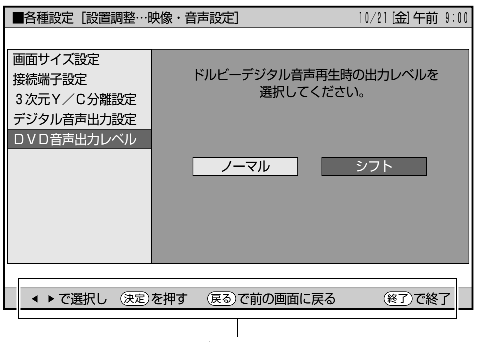
［例］「DVD音声出力レベル」を設定する操作

① ▲▼でさらに項目を選び、決定を押す

● ここでは▲▼で「DVD音声出力レベル」を選び、決定を押します。

② ▲▼または◀▶で設定する項目を選び、決定を押す

● ここでは◀▶で「シフト」を選び、決定を押します。



ガイド表示

5

終了するときは終了を押す

各種設定ー録画機能設定

■ 基本的な操作のしかたは**161**ページをご覧ください。

録画モード設定

リモコンの（録画モード）を押して「MN」モード（マニュアル録画モード）を選んだときの、モードの数値の設定です。
詳しくは**44**ページをご覧ください。

設定項目	設定内容
65 段階	「MN」の数値を 65 段階で選べます。 数値：大→高画質録画 数値：小→長時間録画

音声記録方式設定

録画モード「XP」で録画するときの音声記録方式を選びます。

設定項目	設定内容
ドルビーデジタル 2ch	音声をドルビーデジタル2チャンネル音声にして記録します。
リニア PCM ※	高音質なPCM（非圧縮）音声にして記録します。

- 二重音声をリニアPCM記録するときは、HDD、DVD-RW（VRフォーマット）でも「二ヶ国語音声設定」で選んだ音声のみ記録されます。

※ 録画モードを「XP」以外に設定して録画したときは働きません。
※ XPモードでドルビーデジタル2chに設定して録画した画質よりも、少し画質が落ちます。

外部入力音声設定

本機につないだ外部機器や、VHSからHDDまたはDVDに入力される音声を選びます。

設定項目	設定内容
ステレオ	ステレオ音声を記録します。
二ヶ国語	二ヶ国語放送などの二重音声（主音声・副音声）を記録します。

- 二重音声付きの映像を録画するときは、必ず「二ヶ国語」を選んでください。「ステレオ」を選んで録画すると、再生時に主音声と副音声が重なって聞こえます。
- 「二ヶ国語」で録画すると、HDDとDVD-RW（VRフォーマット）で再生する場合に、主音声と副音声を切り換えられます。ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rで録画するときは、「二ヶ国語音声設定」で設定している方の音声が記録されます。

二ヶ国語音声設定

HDDに高速ダビング優先「する」で録画するとき、または、ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rに二ヶ国語放送を録画（またはダビング）するときに、主音声を記録するか副音声を記録するかを選びます。

設定項目	設定内容
主音声	主音声が記録されます。
副音声	副音声が記録されます。

オートチャプター設定

録画するときに、自動的に入るチャプターの間隔を設定します。

設定項目	設定内容
10	10 分間隔
15	15 分間隔
30	30 分間隔
- -	切

- ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rで記録したチャプターマークは、編集（**114**ページ）で結合できません。結合させたい場合は適切な間隔を選んでおいてください。

高速ダビング設定

HDDに録画する際の、高速ダビング優先をするかしないかを設定します。
詳しくは**58、133**ページの「「高速ダビング優先」の設定」をご覧ください。

設定項目	設定値
する	HDDに録画した後でHDDからビデオフォーマットのDVD-RW/-Rに高速ダビングしたいときは、HDDに録画する前に「する」に設定します。
しない	フレーム単位の編集を行いたいときは、「しない」に設定します。

DVD代理録画設定

DVD-RW/-Rに予約録画するとき、ディスクの状態により録画できない場合に、HDDに代理で録画させる機能です。

設定項目	設定値
する	代理録画が働きます。
しない	代理録画は働きません。

この機能は、次のときに働きます。
- ディスクの残量が足りなかった場合※
- 録画不可のディスクが入っていた場合
- ディスクを入れ忘れていた場合
- 予約開始2分前までディスク再生中だった場合

※ HDDの残量の方が少ないと、そのままDVDに録画します。

DVD自動初期化設定

未使用のDVD-RWディスクを本機にセットした場合、自動的に初期化されます。その際の録画フォーマットを設定できます。

設定項目	設定値
VR フォーマット	VR フォーマットで自動初期化されます。
ビデオフォーマット	ビデオフォーマットで自動初期化されます。

- VRフォーマット、ビデオフォーマットの、いずれかで初期化します。

VHSジャスト録画

VHSで予約録画をするときに、ビデオテープ残量に合わせて録画モードをSP（標準）からEP（3倍）に自動切換えします。

設定項目	設定内容
入	ビデオジャスト録画の機能を使用します。
切	ビデオジャスト録画の機能を使用しません。

- VHSジャスト録画は「EP（3倍）モード」のときは働きません。
- T-30、T-60、T-90、T-120のビデオテープ以外では、正しく動作しないことがあります。
- すべてEP（3倍）モードで録画しても収まらない内容の場合は、VHSジャスト録画を使ってもテープが不足します。
- 再生したとき、SP（標準）モードからEP（3倍）モードに切り換わるところで多少のノイズが出ます。
- VHSジャスト録画は、HDDまたはDVDからVHSへのダビング時は働きません。

VHSダビングNR（ノイズリダクション）

VHS→HDDまたはDVDのダビング時のNR効果を設定します。

設定項目	設定内容
入	VHS ダビング NR の機能を使用します。
切	VHS ダビング NR の機能を使用しません。

- ビデオテープの再生画像にあわせて、お好みで設定できます。

各種設定ー視聴・再生設定

■ 基本的な操作のしかたは**161**ページをご覧ください。

DVD再生設定

視聴制限レベル

ディスクの内容により、視聴制限を設定できます。
操作方法については**169**ページをご覧ください。

視聴制限レベル

● 視聴制限は、「暗証番号」を設定した場合のみ設定できます。

設定項目	設定内容
1	子供向けディスクを再生できます。 成人指定ディスクと一般向けディスク（R指定含む）は再生できません。
2～3	一般向けディスク（R指定を除く）と子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクと一般向け制限付き（R）指定ディスクは再生できません。
4～7	一般向けディスク（R指定を含む）と子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクは再生できません。
8	すべてのディスクを制限無しで再生できます。
切	視聴制限を 「切」 にします。

国コード

設定項目	設定内容
（国コード）	国コードを選びます。（国コード一覧を参照）

ディスク優先言語

画面に表示するメニューや、音声の言語を選択できます。
操作方法については**169**ページをご覧ください。

字幕言語

設定項目	設定内容
（言語コード）	字幕の言語コードを選びます。（言語コード一覧を参照）

音声言語

設定項目	設定内容
（言語コード）	音声の言語コードを選びます。（言語コード一覧を参照）

メニュー言語

設定項目	設定内容
（言語コード）	メニューの言語コードを選びます。（言語コード一覧を参照）

● 画面に表示されるメニューや音声の言語はディスクによって異なります。上記の設定を行っても、ディスクによっては自動的に言語が切り換わったり、字幕の表示／非表示や切り換えを禁止している場合があります。また、ディスクメニューを使って選ぶ場合があります。

アングルマーク表示

DVDビデオのタイトルで、マルチアングルで録画されたシーンを再生する場合に、アングルマークを画面に表示できます。

設定項目	設定内容
する	アングルマークを表示します。
しない	アングルマークを表示しない。

● アングルマーク「」は、画面右下に表示されます。

チャンネル設定

地域番号設定

地域番号を入力して、地上アナログ放送のチャンネル設定を自動で行います。
詳しくは 1. 接続・準備編 **48**ページをご覧ください。

個別設定

「地域番号設定」では映らないチャンネルがある場合や、チャンネルを追加したい場合などに、チャンネルの情報を個別に設定します。
詳しくは 1. 接続・準備編 **49**ページをご覧ください。

BSチャンネル設定

BS放送を受信する際の設定項目です。
詳しくは 1. 接続・準備編 **41**ページをご覧ください。

BS音声設定

BS放送を視聴するときに、テレビ放送を視聴するか、独立音声放送を聞くかを設定します。
詳しくは 1. 接続・準備編 **43**ページをご覧ください。

プログレッシブ出力設定

DVDを再生したとき、通常画質の映像（525i）を、プログレッシブ（525p）に変換して視聴できます。

設定項目	設定内容
する	プログレッシブ出力をします。
しない	プログレッシブに対応していないテレビと接続したときは、「しない」 に設定してください。

● D映像端子が接続されていない場合や、D映像出力の設定がD1に設定されている場合は、プログレッシブ出力ができません。
● プログレッシブ対応テレビと接続したとき、再生映像やテレビとの相性によりプログレッシブ再生した映像が乱れて見える場合があります。そのようなときは、「プログレッシブ出力設定」を「しない」に設定してください。

画質調整

HDD、DVD再生時に映像のノイズを低減して、映像を見やすくできます。

ブロックノイズリダクション設定

EPモードなど、低い録画モードで録画した番組を再生する際、動きの激しい映像などで生じるブロック状のノイズを低減します。

設定項目	設定内容
入	ブロック状のノイズを低減します。
切	ブロックノイズリダクション機能を使いません。

モスキートノイズリダクション設定

画像の輪郭部分で生じる、ちらつきノイズを低減します。

設定項目	設定内容
入	ちらつきノイズを低減します。
切	モスキートノイズリダクション機能を使いません。

次ページへつづく ▶▶▶

各種設定ー設置調整

■ 基本的な操作のしかたは**161**ページをご覧ください。

暗証番号設定

視聴制限を設定･変更するときの暗証番号を設定します。
操作方法については、**168**ページをご覧ください。

VHS設定

VHSの再生機能の設定をします。

S.ピクチャー

ビデオテープの再生画像をくっきりとさせる機能です。

設定項目	設定内容
入	S. ピクチャーの機能を使用します。
切	S. ピクチャーの機能を使用しません。

- 通常再生するときは「入」に設定します。
- VHSからHDDまたはDVDへのダビング時は「切」に設定します。
- S.ピクチャーは、ビデオテープ再生時のみ働きます。
- S.ピクチャーは、S-VHSソフト再生時には働きません。

オートリピート

VHS再生時にテープが終わると自動的に巻き戻し、初めから再生を繰り返します。

設定項目	設定内容
入	オートリピートの機能を使用します。
切	オートリピートの機能を使用しません。

- オートリピート再生をするときは、「入」に設定した後で、再生操作をしてください。
- 早送り、巻戻し、ビデオサーチをしたときも、オートリピート機能が働きます。

CMスキップ再生

二ヶ国語、モノラル音声放送を録画したテープを再生するときにステレオ放送のコマーシャル（CM）部分などを早送りサーチでスキップします。

設定項目	設定内容
入	CM スキップの機能を使用します。
切	CM スキップの機能を使用しません。

- CMスキップ再生はCM終了部分をわずかに過ぎたところから再生が始まります。
- CMが長く続いた場合、途中で解除され、再生に戻る場合があります。
- ステレオ放送を録画したビデオテープを再生すると、番組の始まり部分でCMスキップ再生が働き、最大で5分間ぶんの内容がサーチされます。
- 市販のビデオソフトによってはCMスキップ再生が働くことがあります。このときは、CMスキップ再生を「切」に設定してください。
- CMスキップ再生は、VHSからDVDやHDDへのダビング時は働きません。
- CMスキップ再生は、当社のCMスキップ再生機能の付いたビデオ機器で放送を録画したビデオテープに限り働きます。
- 録画中に一時停止や停止をした部分では、CMスキップ再生が正しく動作しないことがあります。
- CM中にSP（標準）／EP（3倍）モードに切り換えた部分では、CMスキップ再生が正しく動作しないことがあります。

日付・時刻設定

日付・時刻設定

予約設定の前に時計が合っていることを確認し、合っていない場合は時計を合わせてください。時計合わせがされていないと、Gコード予約などの設定ができません。
詳しくは 1. 接続・準備編 **37**ページをご覧ください。（設定方法が、基本操作と少し異なります。）

ジャストクロック

本体の時計を自動修正するための設定です。
詳しくは 1. 接続・準備編 **44**ページをご覧ください。

ジャストクロック

NHK教育テレビの時報を利用して、本体時計の3分以内の誤差を自動修正する機能です。

設定項目	設定内容
切	ジャストクロック機能を使いません。
入	毎日朝7時、昼12時、夜7時に時報が放送されると、本体時計が自動修正されます。

時計設定チャンネル

ジャストクロックを働かせるために、NHK教育テレビのチャンネルを設定します。

設定項目	設定内容
（1～62ch）	ジャストクロックを「入」に設定した場合は、NHK教育テレビのチャンネルに合わせてください。

■ 基本的な操作のしかたは**161**ページをご覧ください。

映像・音声設定

画面サイズ設定

テレビを買い換えたときなど、接続するテレビの画面サイズが変わったときは、「画面サイズ設定」の変更が必要です。
接続するテレビの画面サイズ（横縦比）、映像出力を設定します。

設定項目	設定内容
ワイド（16：9）	16：9画面サイズのテレビと接続するときに設定します。
ノーマル（4：3）	4:3画面サイズのテレビと接続するときに設定します。

「ノーマル」選択時に表示

設定項目	設定内容
レターボックス	画面サイズが４：３のテレビと接続してDVDの16：９映像を再生するとき、16：９の比率を保ったまま上下に黒い帯を入れて再生します。
パンスキャン	画面サイズが４：３のテレビと接続してDVDの16：９映像を再生するとき、映像の左右をカットして4：3のサイズで再生します。（4：3PS指定の表示があるDVDビデオディスクで働く機能です。）

接続端子設定

テレビを買い換えたときなど、接続するテレビの端子の種類が変わったときは、「接続端子設定」の変更が必要です。
テレビとの接続、接続端子については、1. 接続・準備編 **21～25**ページをご覧ください。

設定項目	設定内容
映像入力	映像ケーブルを使用して接続するとき。
S映像入力	S映像ケーブルを使用して接続するとき。
その他の端子	D映像ケーブルを使用して接続するとき。

「その他の端子」選択時に表示

設定項目	設定内容
D4映像入力	テレビのD4映像入力端子と接続するとき。
D3映像入力	テレビのD3映像入力端子と接続するとき。
D2映像入力	テレビのD2映像入力端子と接続するとき。
D1映像入力	テレビのD1映像入力端子と接続するとき。

3次元Y／C分離設定

テレビ放送や外部入力に接続された機器の映像を、よりきれいな映像で、再生･録画するときに設定します。

設定項目	設定内容
する	より高画質の録画ができます。（通常は「する」に設定します。）
しない	電波の弱い放送を受信していて映像が正常に見えない場合や、本機の外部入力端子にビデオ機器やゲーム機などを接続したときに映像が乱れる場合は、「しない」に設定します。

● DV入力やS映像入力では働きません。

デジタル音声出力設定

デジタル入力端子付きのオーディオ機器などとデジタル接続をして、ドルビーデジタルサラウンドなどを楽しむための設定です。

PCM出力

PCM音声を設定します。

設定項目	設定内容
自動	コピー禁止の再生ディスクでは「48kHz」に変換して出力します。 コピー可能の再生ディスクではそのままのPCM音声を出力します。
96kHz	アンプ／デコーダーが96kHz PCMに対応している場合に選択します。 ただし、コピー禁止の再生ディスクでは、デジタル音声は出力されません。
48kHz	アンプ／デコーダーが96kHz PCMに対応していない場合に選択します。 96kHz音声は48kHzに変換して出力します。

● コピー禁止の再生ディスクでは「96kHz」に設定した場合、デジタル音声は出力されません。48kHzデジタル音声を出力したい場合は、「自動」に設定してください。

ドルビーデジタル

設定項目	設定内容
ドルビーデジタル	アンプ／デコーダーがドルビーデジタル対応の場合に選択します。
PCM	2chオーディオ機器やMDとデジタル接続して楽しめます。ドルビーデジタル音声を、2chオーディオ機器で再生可能なPCM（非圧縮）音声にして出力します。

DTS出力

DTS音声のあるDVDビデオで働く機能です。
DTS音声の出力を入／切します。

設定項目	設定内容
入	DTS信号を出力します。
切	DTS信号は出力されません。

● 本機に接続したアンプなどがDTS音声システムに対応している場合に、「入」に設定してください。
● DTS対応の音楽用CDを再生した場合、DTS出力を「切」に設定していても、DTS信号が出力されます。

DVD音声出力レベル

音の強弱の幅（ダイナミックレンジ）を調整し、平均的な音量で再生します。セリフが聞きづらいときに調整します。

設定項目	設定内容
ノーマル	記録されている音声をそのまま出力します。
シフト	ドルビーデジタル音声を再生したとき、音楽用CDの音声と同じ音量に聞こえるよう、平均音量を上げます。（音声が正常に聞こえないときはノーマルにしてください。）

● 設定する際は、音量を下げてください。大きな音が出たり、スピーカーに過大な入力が入る場合があります。

次ページへつづく ▶▶▶

■ 基本的な操作のしかたは**161**ページをご覧ください。

Gガイド設定

電子番組表（EPG）を使うために必要な設定です。

ホスト局設定

電子番組表（EPG）データの送信局を設定します。

設定項目	設定内容
Gガイドを使用しない	Gガイドを使用しないときや、CATVを経由して番組を受信していて番組表データが受信できないときは、「Gガイドを使用しない」を選びます。
（TBS系列）	Gガイドのホスト局となる放送局名（TBS系列局）を選択し設定します。（地域コードで設定したホスト局を選びます。）

お知らせ

電子番組表（EPG）データ取得中の電源操作について

- 電源が「切」の状態でも、電子番組表（EPG）データの取得中は本体内部では電源が「入」となっています。電子番組表（EPG）データ取得中に本機を使いたいときは、電源ボタンを押して本体の待機ランプが赤点灯するまでお待ちください。その後、もう一度電源ボタンを押してください。（取得中の電子番組表（EPG）データは破棄されます。）

電子番組表（EPG）データ受信中の本体表示について

- データ受信中は本体表示部が下記の表示になります。

EPG

- CATVを受信しているときは、電子番組表（EPG）データが受信できない場合があります。（CATV局側で放送局の電波を改変しないで再送信している場合は、電子番組表（EPG）が利用できます。CATV会社にご確認ください。）

データ受信時刻設定

電子番組表（EPG）データの受信時刻を設定します。
通常は、「午前−−:−−」（自動）のままでご使用ください。

設定項目	設定内容
午前 --:--（自動）	地域番号によるチャンネル設定をしたときや、接続ガイドでチャンネル設定をしたときは、「午前−−：−−」（自動）に設定されます。そのままでご使用ください。 （電子番組表（EPG）データの受信時刻は、下記の時刻表どおりに設定されます。）
時／分	「午前 --:--（自動）」に設定していても、下記の時刻表に記載の時刻を過ぎても電子番組表（EPG）データが受信できないときに、受信時刻を設定してください。

- 電子番組表（EPG）データの送信時刻を過ぎてもデータを受信できない場合は、放送局が送信時刻や送信回数を変更した可能性があります。（株）インタラクティブ・プログラム・ガイドのホームページ（http://www.ipg.co.jp）で最新の送信時刻を確認し、データ受信時刻を設定してください。
- いったんデータを受信すると、以降の受信時刻が自動的に設定されます。データを受信した後は、受信時刻を再度設定する必要はありません。
- 電子番組表（EPG）データは、電源「切」のときに自動受信します。（HDDモードまたはDVDモードでホスト局受信中（視聴中）にも自動受信します。）
- 電子番組表（EPG）データの取得には、最大40分ほどかかることがあります。

電子番組表（EPG）データの送信時刻

- データ受信時刻設定が「午前−−:−−」（自動）に設定されているときは、電子番組表（EPG）データの受信時刻が下の表のとおり設定されています。
- 電子番組表（EPG）データを受信するときは、データ送信時刻の10分以上前に本機の電源を「切」にしてください。
（下記の時刻にHDDモードまたはDVDモードでホスト局を受信していても電子番組表（EPG）データは受信できます。ただし、画面表示、スタートメニュー画面を表示させる、などの操作をすると、電子番組表（EPG）データの取得が解除されます。）
- 送信時刻や送信回数、ホスト局は、変更されることがあります。

地域	ホスト局	電子番組表（EPG）データの送信時刻					地域	ホスト局	電子番組表（EPG）データの送信時刻				
北海道	HBC（北海道放送）	7:05	11:05	15:05	17:05	24:30	中部	CBC（中部日本放送）	5:35	11:05	14:35	17:00	24:30
青森	ATV（青森テレビ）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	関西・徳島	MBS（毎日放送）	6:05	11:05	14:35	17:35	25:45
秋田	AKT（秋田テレビ）	5:05	11:05	14:35	17:05	24:30	岡山・香川	RSK（山陽放送）	5:05	11:05	14:35	17:00	24:30
岩手	IBC（アイ・ビー・シー岩手放送）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	広島	RCC（中国放送）	5:05	11:05	14:35	17:05	24:30
宮城	TBC（東北放送）	5:05	11:05	14:35	17:05	24:30	鳥取・島根	BSS（山陰放送）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30
山形	TUY（テレビユー山形）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	山口	TYS（テレビ山口）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30
福島	TUF（テレビユー福島）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	愛媛	ITV（伊予テレビ）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30
新潟	BSN（新潟放送）	5:05	11:05	14:35	17:35	24:30	高知	KUTV（テレビ高知）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30
関東	TBS（東京放送）	5:05	11:05	14:30	18:30	24:30	福岡	RKB（アール・ケー・ビー毎日放送）	6:05	11:05	14:35	17:00	24:30
静岡	SBS（静岡放送）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	長崎	NBC（長崎放送）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30
山梨	UTY（テレビ山梨）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	大分	OBS（大分放送）	5:05	11:05	14:35	17:05	24:30
長野	SBC（信越放送）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	宮崎	MRT（宮崎放送）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30
福井	FTB（福井テレビ）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	熊本	RKK（熊本放送）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30
富山	TUT(チューリップテレビ)	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	鹿児島	MBC（南日本放送）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30
石川	MRO（北陸放送）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30	沖縄	RBC（琉球放送）	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30

（2004年6月現在）

■ 基本的な操作のしかたは**161**ページをご覧ください。

BSアンテナ設定

BSアナログ放送を楽しむためには、BSアンテナへの電源供給が必要です。
詳しくは 1. 接続・準備編 **40**ページをご覧ください。

DV設定

DVリンク設定

デジタルビデオカメラをDV接続して本機で録画するとき、本機のリモコンでデジタルビデオカメラを操作できます。

設定項目	設定内容
する	デジタルビデオカメラを接続して、画面に表示された操作パネルからデジタルビデオカメラを操作できます。
しない	デジタルビデオカメラを接続して画面に表示された操作パネルでデジタルビデオカメラを操作すると誤作動するときに選択します。

DV入力音声設定

デジタルビデオカメラをDV接続して本機で録画するときの音声を選択します。

設定項目	設定内容
ステレオ１	デジタルビデオカメラで録画したときの音声が記録できます。
ステレオ２	デジタルビデオカメラでアフレコしたときの音声が記録できます。
ステレオ１＋２	ステレオ１とステレオ２の音声を同時に記録できます。

- 二重音声は「主音声」「副音声」の選択ができません。
- 接続するデジタルビデオカメラの音声出力が16bitのときは、DV入力音声設定が無効になります。

ビデオコントローラ設定

シャープ製の予約機能付きのデジタルBS/CSチューナーを接続し、本機にビデオコントローラーを接続して予約録画をするときに設定します。詳しくは**64、98**ページをご覧ください。

設定項目	設定内容
ビデオコントローラ 「切」	ビデオコントローラーを使いません。
ビデオコントローラ 「入」	ビデオコントローラーを使います。

- シャープ製の予約機能付きのデジタルBS/CSチューナーにリモコン信号機種番号「7」または「8」がある場合は、「ビデオコントローラ　切」のままでも、ビデオコントローラーを使って本機のHDDに録画できます。

ブルーバック設定

放送が終了したチャンネルや放送のないチャンネルを選んだときに、テレビ画面のノイズ映像を、自動的に青い画面に切り換えるように設定できます。

設定項目	設定値
ブルーバック　切	ノイズ映像をそのまま表示させます。
ブルーバック　入	ノイズ映像を青い画面に切り換えます。

デモモード設定

本体表示部の店頭デモンストレーション用自動表示機能の設定です。本機の特長を表示します。

設定項目	設定内容
入	デモモードが働きます。
切	デモモードが働きません。 （通常は「切」にしてご使用ください。）

無操作電源オフ設定

操作をしない状態が約3時間続くと、自動的に電源が切れるように設定できます。

設定項目	設定内容
する	操作をしない状態が約３時間続くと、自動的に電源を切ります。
しない	操作をしない状態が続いても、自動的に電源を切りません。

- 無操作電源オフ機能は、再生や録画を行っているときは働きません。

液晶設定

本体液晶表示部のバックライトの設定と、表示される文字のスクロール速度を設定できます。

液晶バックライト

予約録画時に液晶バックライトを点灯させるか消灯させるかを設定します。

設定項目	設定内容
通常	予約録画中でも、液晶バックライトを点灯します。
予約実行時のみ切	電源切（待機）状態から予約録画が始まったときのみ液晶バックライトを消灯します。 就寝中の明かりが気になるときに設定すると便利です。

表示文字のスクロール速度

本体表示部に表示される、録画したタイトルのタイトル名や、電子番組表（EPG）で選局した番組名などの文字のスクロール速度を設定します。

設定項目	設定内容
１（ゆっくり）	ゆっくりスクロールするようになります。
２	通常のスクロール速度です。
３（早い）	早くスクロールするようになります。

システムリセット

システムに保存している情報を初期状態（工場出荷時の状態）に戻します。

設定項目	設定内容
リセットする	リセットして、本機に保存している情報を、初期状態に戻します。
リセットしない	リセットしません。

- リセットを実行すると、予約内容、番組表データは消去されますが、HDD内の録画番組は消去されません。また、暗証番号の設定はリセットされません。
- システムリセットを行うと、自動的に電源は「切」となります。

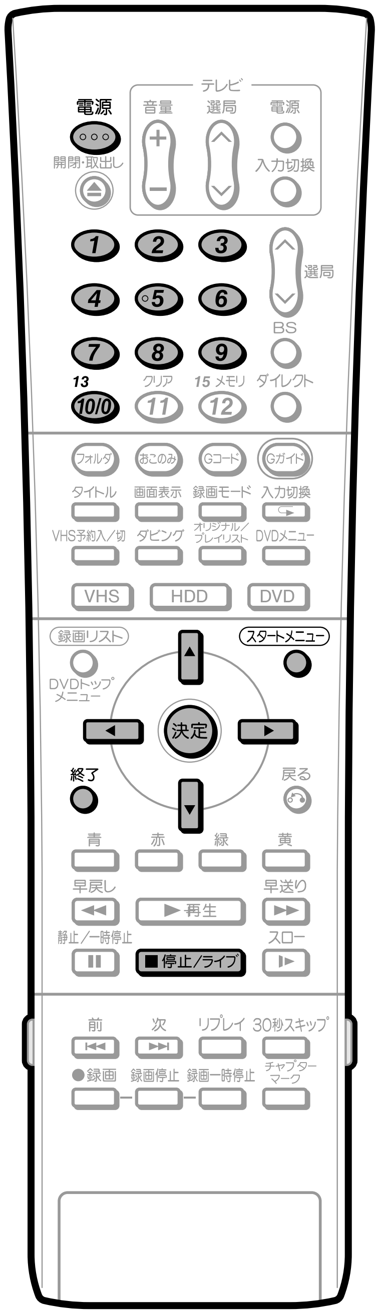
バージョン

本機のソフトウェアのバージョンを表示します。

DVD暗証番号の設定

はじめに

- DVDの「視聴制限」を変更するときは、DVD暗証番号の入力が必要です。
- ここでは、DVDの暗証番号を設定・変更する操作について説明します。



お知らせ

- 暗証番号は忘れないように必ずメモしてください。

暗証番号を忘れたときは

- 暗証番号を忘れたときなど暗証番号を初期状態に戻したいときは、暗証番号設定画面で〔■停止/ライブ〕を4回押してください。

DVD暗証番号設定の操作手順

1

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

② 〔電源〕を押し、本機の電源を入れる

- 電源を入れると、本体のHDD・DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

2

① 〔スタートメニュー〕を押し、スタートメニュー画面を表示させる

② 〔▲〕〔▼〕〔◀〕〔▶〕で「各種設定」を選び、〔決定〕を押す



3

「暗証番号設定」を選ぶ

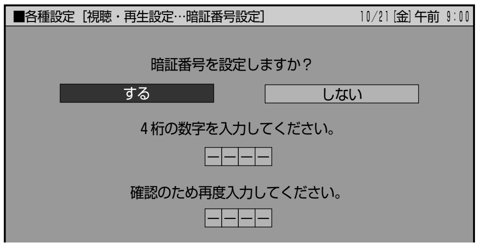
① 〔◀〕〔▶〕で「視聴・再生設定」を選ぶ

② 〔▲〕〔▼〕で「暗証番号設定」を選び、〔決定〕を押す

4

暗証番号の設定をする

① 〔◀〕〔▶〕で「する」を選び、〔決定〕を押す



② 数字ボタンで4桁の暗証番号を入力する

③ 確認のため、もう一度数字ボタンで4桁の暗証番号を入力する

④「確認」で〔決定〕を押す

- 暗証番号が設定されます。

5

終了するときは〔終了〕を押す

視聴制限とディスク優先言語の設定

はじめに

- ここでは、「視聴制限」と「ディスク優先言語」の設定操作について説明します。
- 「視聴制限」では「国コード」、「ディスク優先言語」では「言語コード」の設定が必要です。

視聴制限設定とディスク優先言語設定の操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

② 電源 を押し、本機の電源を入れる
- 電源を入れると、本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1

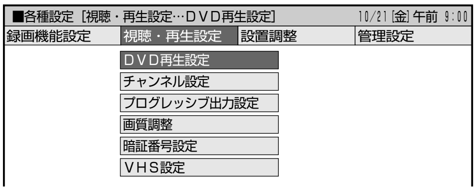
① スタートメニュー を押し、スタートメニュー画面を表示させる

② ▲▼ ◀ ▶ で「各種設定」を選び、決定 を押す

2

① ◀ ▶ で「視聴･再生設定」を選ぶ

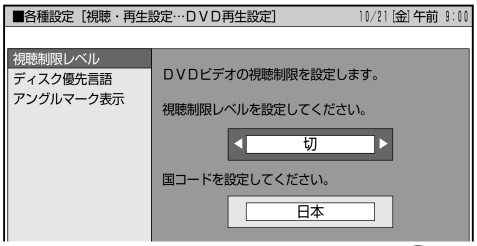
② ▲▼ で「DVD再生設定」を選び、決定 を押す



3 視聴制限を設定する

① ▲▼ で「視聴制限レベル」を選び、決定 を押す
- 暗証番号入力画面が表示されます。

② 暗証番号を入力する
- 次の画面が表示されます。



③ ◀ ▶ で視聴制限レベルを選び、決定 を押す

④ ◀ ▶ で国コードを選び、決定 を押す
- 国コードは下記の一覧表をご覧ください。

4 ディスク優先言語を設定する

① ▲▼ で「ディスク優先言語」を選び、決定 を押す

② ◀ ▶ で字幕言語を選び、決定 を押す
- 言語コードは下記の一覧表をご覧ください。

③ ◀ ▶ で音声言語を選び、決定 を押す

④ ◀ ▶ でメニュー言語を選び、決定 を押す

5 終了するときは 終了 を押す

国コードの一覧表

アメリカ
カナダ
日本
ドイツ
フランス
イギリス
イタリア
スペイン
スイス
スウェーデン
オランダ
ノルウェー
デンマーク
フィンランド
ベルギー
香港
シンガポール
タイ
マレーシア
インドネシア
台湾
フィリピン
オーストラリア
ロシア
中国

言語コードの一覧表

AA アファル語	FY フリジア語	LV ラドビア語、レット語	SL スロベニア語
AB アブバジア語	GA アイルランド語	MG マダカスカル語	SM サモア語
AF アフリカーンス語	GD スコットランドゲール語	MI マオリ語	SN ショナ語
AM アムハラ語	GL ガルシア語	MK マケドニア語	SO ソマリ語
AR アラビア語	GN グアラニ語	ML マラヤーラム語	SQ アルバニア語
AS アッサム語	GU グジャラート語	MN モンゴル語	SR セルビア語
AY アイマラ語	HA ハウサ語	MO モルダビア語	SS シスワティ語
AZ アゼルバイジャン語	HI ヒンディ語	MR マラータ語	ST セストゥ語
BA バジキール語	HR クロアチア語	MS マレー語	SU スンダ語
BE ベラルーシ語	HU ハンガリー語	MT マルタ語	SV スウェーデン語
BG ブルガリア語	HY アルメニア語	MY ミャンマー語	SW スワヒリ語
BH ビハーリー語	IA 国際語	NA ナウル語	TA タミール語
BI ビスラマ語	IE 国際語	NE ネパール語	TE テルグ語
BN ベンガル語、バングラ語	IK イヌピック語	NL オランダ語	TG タジク語
BO チベット語	IN インドネシア語	NO ノルウエー語	TH タイ語
BR ブルトン語	IS アイスランド語	OC プロバンス語	TI ティグリニャ語
CA カタロニア語	IT イタリア語	OM アファン語（オロモ語）	TK トゥルクメン語
CO コルシカ語	IW ヘブライ語	OR オリヤー語	TL タガログ語
CS チェコ語	JA 日本語	PA パンジャブ語	TN セツワナ語
CY ウェールズ語	JI イディッシュ語	PL ポーランド語	TO トンガ語
DA デンマーク語	JW ジャワ語	PS パシュトー語	TR トルコ語
DE ドイツ語	KA グルジア語	PT ポルトガル語	TS ツォンガ語
DZ ブータン語	KK カザフ語	QU ケチュア語	TT タタール語
EL ギリシャ語	KL グリーンランド語	RM ラエティ＝ロマン語	TW トウィ語
EN 英語	KM カンボジア語	RN キルンディ語	UK ウクライナ語
EO エスペラント語	KN カンナダ語	RO ルーマニア語	UR ウルドゥ語
ES スペイン語	KO 韓国語	RU ロシア語	UZ ウズベク語
ET エストニア語	KS カシミール語	RW キニャルワンダ語	VI ベトナム語
EU バスク語	KU クルド語	SA サンスクリット語	VO ボラピュク語
FA ペルシャ語	KY キルギス語	SD シンド語	WO ウォロフ語
FI フィンランド語	LA ラテン語	SG サンゴ語	XH コーサ語
FJ フィジー語	LN リンガラ語	SH セルビアクロアチア語	YO ヨルバ語
FO フェロー語	LO ラオス語	SI シンハラ語	ZH 中国語
FR フランス語	LT リトアニア語	SK スロバキア語	ZU ズール語

文字入力のしかた

文字入力画面について

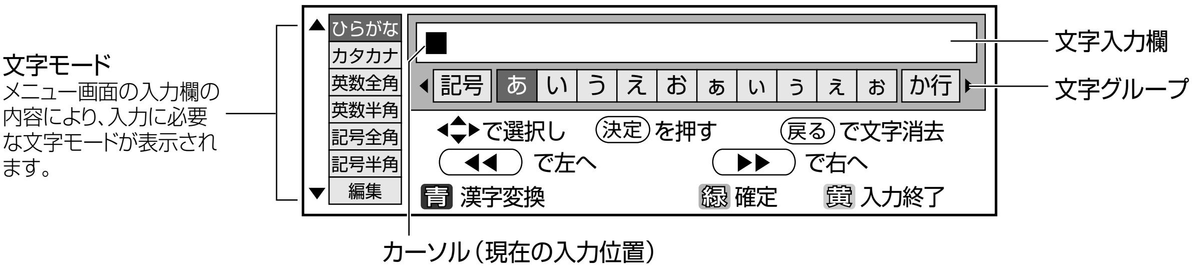
● 予約名、フォルダ名、タイトル名など、文字入力の必要な操作を選ぶと、文字入力画面が表示されます。この文字入力画面を使って、各入力欄に必要な文字・数字・記号を入力します。

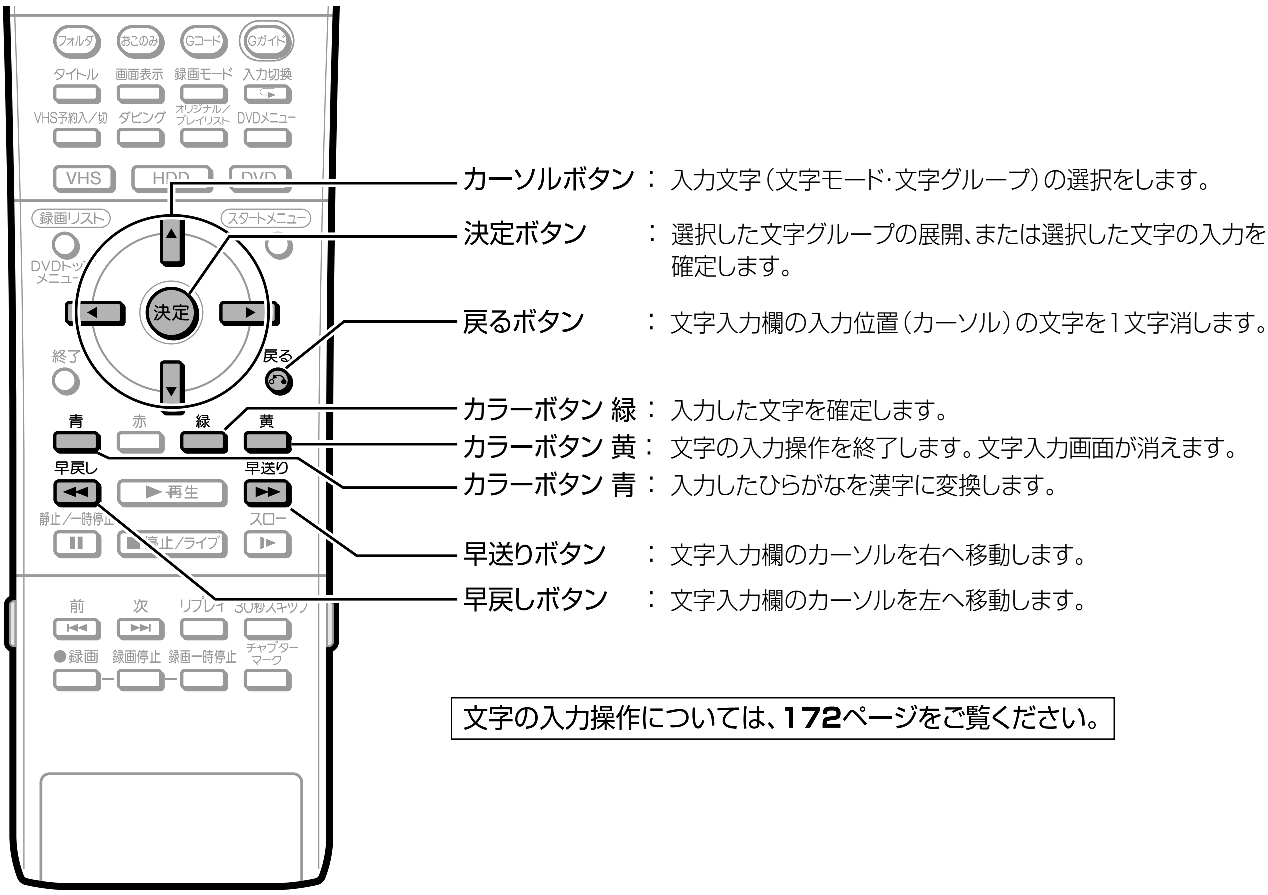


● 文字入力画面の使いかた

● 文字入力画面は、▲▼◀▶ 決定 戻る 早戻し 早送り 青 緑 黄 を使って操作します。

▼文字入力画面表示





文字の入力操作については、172ページをご覧ください。

●入力文字一覧表

文字モード	文字グループ（展開表示）
ひらがな	記号 あ行 か行 さ行 た行 な行 は行 ま行 や行 ら行 わ行 空白
カタカナ	記号 ア行 カ行 サ行 タ行 ナ行 ハ行 マ行 ヤ行 ラ行 ワ行 空白
英数全角	数字 ABC DEF GHI JKL MNO PQRS TUV WXYZ 空白
英数半角	数字 ABC DEF GHI JKL MNO PQRS TUV WXYZ 空白
記号全角	@., : ;_−¥ $%!? &#+* =/|￣ ”’^` ()<> []{} 空白
記号半角	@.,: ;_−¥ $%!? &#+* =/|￣ ”’^` ()<> []{} 空白
編集	漢字変換 左へ 右へ 終了 文字削除

ひらがな

記号	一、。・「」ー(全角ハイフン)	あ行	あいうえおぁぃぅぇぉ	か行	かきくけこ゛
さ行	さしすせそ゛	た行	たちつてとっ゛	な行	なにぬねの
は行	はひふへほ゛゜	ま行	まみむめも	や行	やゆよゃゅょ
ら行	らりるれろ	わ行	わをんゎ	空白	（全角スペース）

カタカナ

記号	一、。・「」ー(全角ハイフン)	ア行	アイウエオァィゥェォ	カ行	カキクケコ゛
サ行	サシスセソ゛	タ行	タチツテトッ゛	ナ行	ナニヌネノ
ハ行	ハヒフヘホ゛゜	マ行	マミムメモ	ヤ行	ヤユヨャュョ
ラ行	ラリルレロ	ワ行	ワヲンヮ	空白	（全角スペース）

英数全角

数字	１２３４５６７８９０	ABC	ＡＢＣａｂｃ	DEF	ＤＥＦｄｅｆ
GHI	ＧＨＩｇｈｉ	JKL	ＪＫＬｊｋｌ	MNO	ＭＮＯｍｎｏ
PQRS	ＰＱＲＳｐｑｒｓ	TUV	ＴＵＶｔｕｖ	WXYZ	ＷＸＹＺｗｘｙｚ
空白	（全角スペース）				

英数半角

数字	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0	ABC	A B C a b c	DEF	D E F d e f
GHI	G H I g h i	JKL	J K L j k l	MNO	M N O m n o
PQRS	P Q R S p q r s	TUV	T U V t u v	WXYZ	W X Y Z w x y z
空白	（半角スペース）				

記号全角

@.,:	＠．，：	;_−¥	；＿－￥	$%!?	＄％！？
&#+*	＆＃＋＊	=/|￣	＝／｜￣	”’^`	”’＾｀
()<>	（）＜＞	[]{}	［］｛｝	空白	（全角スペース）

記号半角

@.,:	@ . , :	;_−¥	; _ - ¥	$%!?	$ % ! ?
&#+*	& # + *	=/|￣	= / | ￣	”’^`	” ’ ^ `
()<>	( ) < >	[]{}	[ ] { }	空白	（半角スペース）

編集

漢字変換 左へ 右へ 終了 文字削除

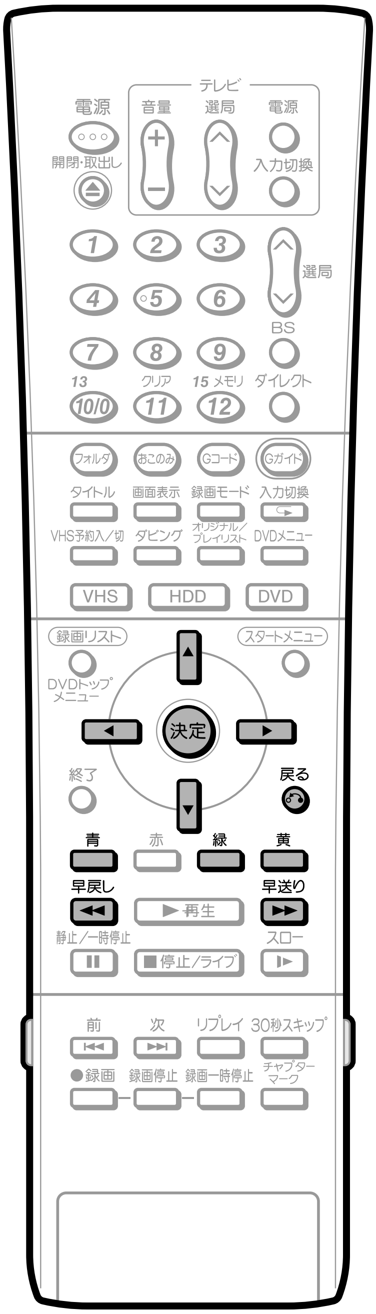
※入力文字ではありません。各キーを選び決定ボタンを押すと、カラーボタン、戻るボタンの操作と同じ働きをします。

お知らせ

- 本体表示部にタイトル名を表示したとき、記号半角の¥、$、%、?、+、=、|、~、'、`、[、]、{、}、<、>は、本体表示部では表示できない文字のため、「*」で表示されます。

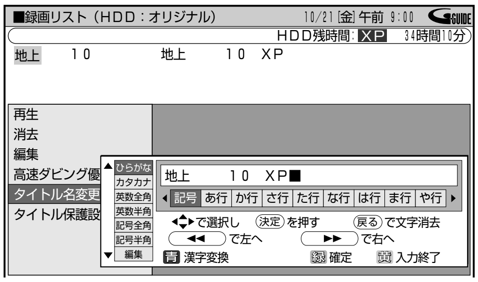
次ページへつづく ▶▶▶

文字を入力する



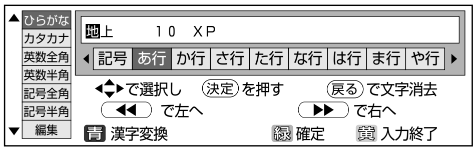
文字入力の操作手順

1 予約名、フォルダ、タイトル名などの変更操作で、文字入力画面を表示する

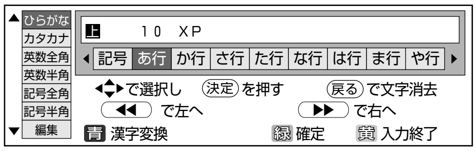


2 早戻し（左へ）または早送り（右へ）を押して、変更したい文字を選ぶ

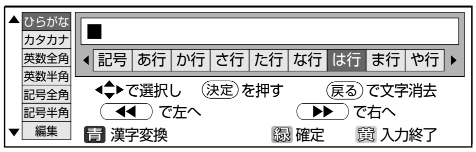
- 文字を挿入したいときは、挿入したい位置にカーソルを移動させます。移動させたら手順**4**へ進んでください。



3 戻るを押して、選んだ文字を消す

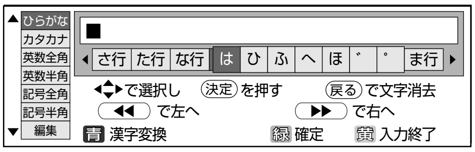


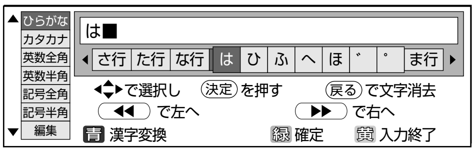
4 ① ▲▼で「文字モード」（カタカナ、英数全角 など）を選ぶ
② ◀▶で「文字グループ」（あ行、か行など）を選び、決定を押す



次ページの手順へつづく

5 ◀ ▶で入力する文字を選び、(決定)を押す





- 文字入力欄に、決定した文字が表示されます。
- 続けて手順**4**～**5**を行い、文字を入力します。

■ 文字グループを変更したいときは

- ▲▼を押すか、文字候補の先頭で◀を、または文字候補の最後で▶を押します。

■ 文字モードを変更したいときは

- ▲▼を押します。

■ だく点「゛」や半だく点「゜」を付けるときは

- ひらがな（カタカナ）を1文字入力した後で◀ ▶を押して「゛」「゜」を選び、(決定)を押します。

■ スペース（空白）を入力するときは

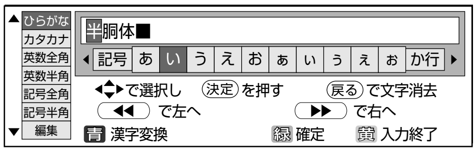
- ◀ ▶を押して文字グループから「空白」を選び、(決定)を押します。
- 文字モードにより、半角スペースと全角スペースがあります。

6 漢字に変換するときは

- 漢字変換できるのは、ひらがなを入力したときだけです。

① ひらがなを入力した後で、青（漢字変換）を押す

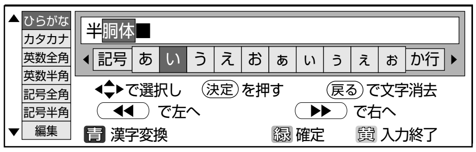
- 入力したひらがなの変換候補が表示されます。



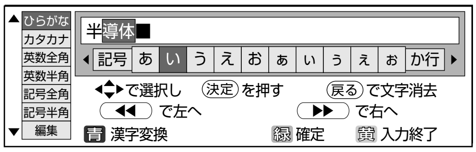
- ▲▼で別の変換候補に切り換えることができます。

② 変換が正しければ、(決定)を押す

- 変換が仮確定します。



③ ▲▼で次の文字の変換候補を探す

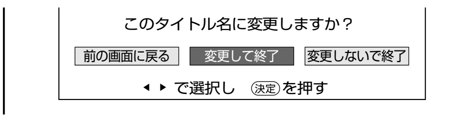


④ 緑（確定）を押し、確定する

7 入力が終了したら黄（入力終了）を押す

- 入力した文字を確認する画面になります。

8 ◀ ▶を押して「変更して終了」を選び、(決定)を押す



- これで文字入力操作は終了です。

初期化とファイナライズについて

はじめに

- ここでは、初期化とファイナライズの操作について説明します。
- 初期化が行えるのは、DVD-RWとHDDです。
- ファイナライズが行えるのは、DVD-RW/-Rです。

初期化について

初期化の目的

- HDDやDVDの中に、データを置くための場所作りをすることを初期化（フォーマット）といいます。
- HDDやDVDは、初期化をして、初めてデータが記録できるようになります。
- 初期化をすると、それまでに記録されたデータを全て消し、データの記録場所を作り直します。

ディスクの種類　　録画後にしたいこと　　初期化の種類

DVD-RW



→

フレーム単位の編集やシーンの消去など
録画後に編集を楽しみたい

二重音声放送の二ヶ国語放送で
主音声と副音声の両方を記録したい

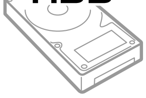
デジタル放送の番組を録画したい
（CPRM対応のディスクが必要です）

➡ **VRフォーマットで初期化します。**
- VRフォーマットで録画できる状態になります。

DVD-RW未対応のDVDプレーヤーなど
他の機器でも再生したい

➡ **ビデオフォーマットで初期化します。**
- ビデオフォーマットで録画できる状態になります。
- DVD-Rをビデオフォーマットでご使用になる場合は、初期化は不要です。そのままお使いください。

HDD



→ **ご購入時の状態で初期化は不要です。**
HDDをご購入時の状態に戻したい場合は、HDDの初期化をしてください。

重 要

- 初期化すると、録画していた内容はすべて消去されます。
- 工場出荷時は、新品のDVD-RWをセットすると自動的にVRフォーマットで初期化されるように設定されています。（DVD自動初期化設定…**162**ページ）

ファイナライズについて

ファイナライズの目的

- DVD-RW/-Rディスクは、録画したDVDレコーダー以外で再生できないことがあります。
  他のDVDプレーヤーでも再生できるようにするデータ処理のことを、ファイナライズといいます。

ファイナライズしたディスクの互換性について

- DVD-RW（VRフォーマット）
  → DVD-RW対応のDVDプレーヤーで再生できます。
  「1回だけ録画可能」のタイトルは、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生してください。
- DVD-RW/-R（ビデオフォーマット）
  → ほとんどのDVDプレーヤーで再生できます。（DVDプレーヤーすべてでの再生を保証するものではありません。）

ファイナライズした後の制限について

ディスクやフォーマットによっては、ファイナライズをすると、その後、追加録画できなくなります。

追加録画できなくなる条件

- DVD-Rディスクをファイナライズしたとき。
  （一度ファイナライズをすると、ファイナライズの解除はできません。再生専用のディスクとなります。）
- DVD-RW（ビデオフォーマット）をファイナライズしたとき。
  （ファイナライズを解除すると、追加録画できるようになります。）

DVD-RW（VRフォーマット）をファイナライズしたとき

- DVD-RW（VRフォーマト）では、ファイナライズをしても、追加録画ができます。追加録画をしても、その後のファイナライズは必要ありません。

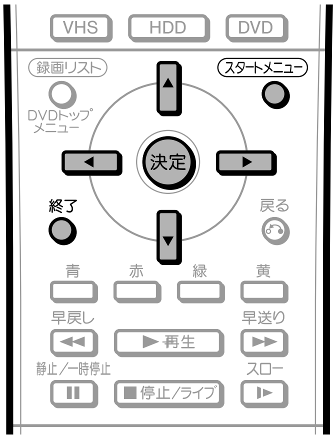
重 要

- ファイナライズ中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。ディスクが使えなくなる恐れがあります。
- ファイナライズ中は、電源を切る、ディスクを取り出す、などすべての操作ができなくなります。

下記のような操作を行うと不具合が生じる可能性があります。

- 本機で録画／編集したディスクを他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブでファイナライズ処理をする。またはファイナライズ処理後、再び本機で動作させる。
- 他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで記録したディスクを本機でファイナライズする。

初期化をする



初期化の操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

② 電源 を押し、本機の電源を入れる

- 電源を入れると、本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 ＤＶＤを初期化したい場合は、本機にDVDディスクをセットする

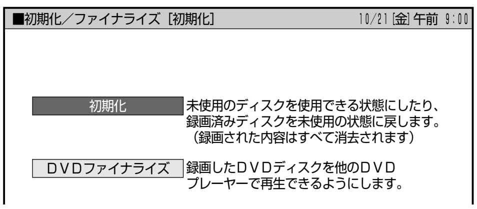
2

① スタートメニュー を押し、スタートメニュー画面を表示させる

② ▲▼◀▶で「初期化/ファイナライズ」を選び、決定を押す



3 ▲▼で「初期化」を選び、決定を押す

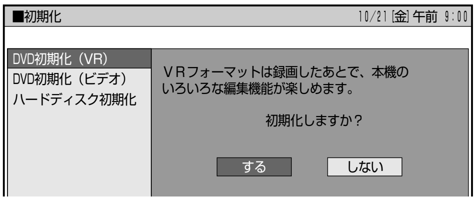


4 初期化の種類を選ぶ

［例］DVDをVRフォーマットで初期化するとき

① ▲▼で「DVD初期化（VR）」を選び、決定を押す

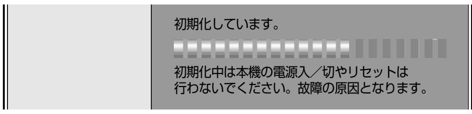
② ◀▶で「する」を選び、決定を押す

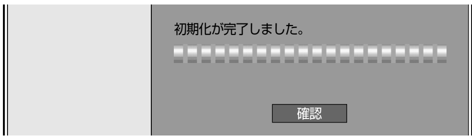


5

① ◀▶で「する」を選び、決定を押す

- 初期化実行中の画面が表示されます。





②「確認」で決定を押す

6 終了を押して終了する

お知らせ

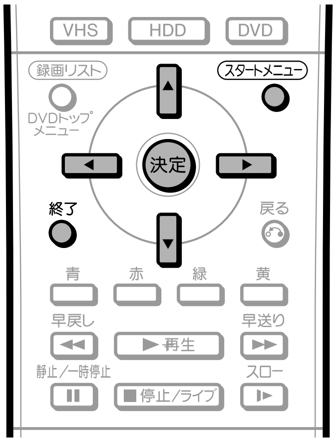
DVDを初期化する場合

- 録画済みDVD-RWの内容が全て消去されます。ディスクの内容を誤って消去しないように中身を確認してから行ってください。
- 「ディスク保護」が設定されているときは、初期化できません。（**125**ページ）
- DVD-RW Ver.1.0のディスクは、ビデオフォーマットでの初期化はできません。

HDDを初期化する場合

- HDDの全消去の場合は保護されたタイトルは残りますが、初期化の場合は全てのタイトルが消去されます。
- 大切なタイトルはDVDにダビングしてからHDDの初期化を行ってください。

ファイナライズをする



ファイナライズの操作手順

操作の準備

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

② 電源 を押し、本機の電源を入れる

- 電源を入れると、本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理をしていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

1 本機にファイナライズをしたいDVDディスクをセットする

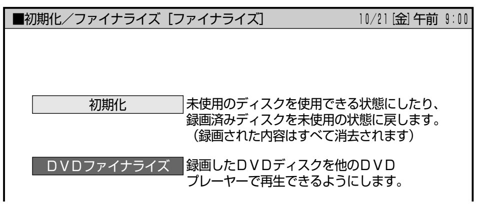
2

① スタートメニュー を押し、スタートメニュー画面を表示させる

② ▲▼ ◀▶ で「初期化/ファイナライズ」を選び、決定 を押す



3 ▲▼ で「DVDファイナライズ」を選び、決定 を押す

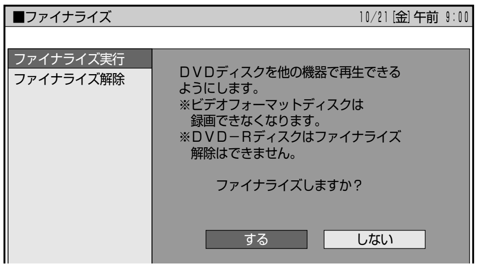


4 ファイナライズの設定を選ぶ

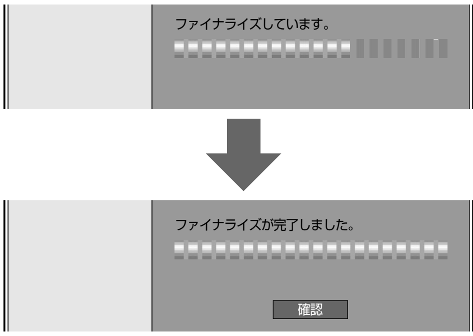
［例］DVDをファイナライズするとき

① ▲▼ で「ファイナライズ実行」を選び、決定 を押す

② ◀▶ で「する」を選び、決定 を押す



- ファイナライズ実行中の画面が表示されます。
- ファイナライズは数分から約1時間かかります。（残量が多いほど時間がかかります。）



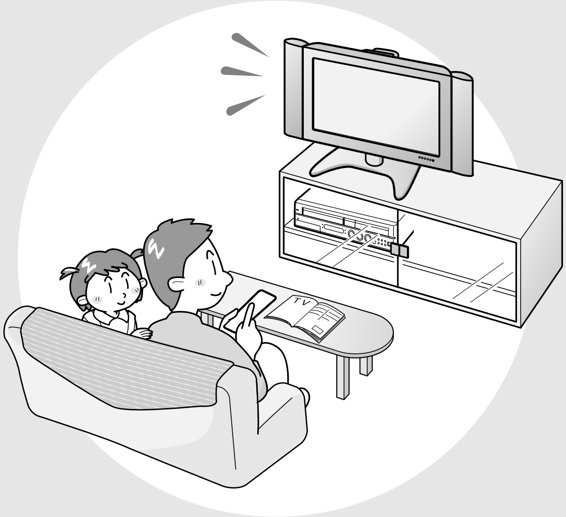
③「確認」で 決定 を押す

5 終了 を押して終了する

お知らせ

- ビデオフォーマットのディスクをファイナライズをすると、追加録画ができなくなります。DVD-RWディスクは、ファイナライズ解除をするとふたたび追加録画することができます。
- DVD-Rディスクは、ファイナライズ解除ができませんので、一度ファイナライズをすると追加録画はできません。
- ビデオフォーマットのディスクをファイナライズすると、録画リスト画面は表示できなくなります。（タイトルメニュー画面（**73**ページ）となります。）
- ファイナライズは数分から約1時間かかります。録画した時間が短い場合や、録画したタイトル数が多い場合は、ファイナライズに時間がかかります。
- ファイナライズ中は、電源を切る、ディスクを取り出す、などすべての操作ができなくなります。
- ファイナライズ中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。ディスクが使用できなくなる場合があります。
- 本機のチャンネルをDV入力にしているときは、ファイナライズはできません。

その他



故障かな？と思ったら

● 次の現象は故障でない場合がありますので、修理サービスにお申しつけになる前にお確かめください。

質問Q 電源が入らない

回答A
- 電源プラグをコンセントに正しく接続してください。（1. 接続・準備編 **34**ページ）
- 電源プラグがコンセントに差し込まれている場合は、本機のマイコンリセット操作をしてください。（**181**ページ）
- 電源ボタンは、待機ランプが点灯してから押してください。

質問Q 電源を「切」にしたのに動作音がする

回答A
- 予約した録画の実行中や番組表データの受信などを実行している動作音です。

質問Q ディスクトレイを閉めても出てきてしまう

回答A
- ディスクをディスクトレイに正しくセットしてください。（**37**ページ）
- ディスクのお手入れをしてください。（**11**ページ）
- DVDビデオの場合、リージョン番号が一致しているか確認してください。（**7**ページ）
- 再生できるディスクかどうか、確認してください。（**6**、**7**ページ）

質問Q 画面が映らない

回答A
- 接続が正しいか確認してください。（1. 接続・準備編 **18～33**ページ）
- テレビまたはAVアンプ側で、本機をつないだ入力端子を選択してください。
- ディスクのお手入れをしてください。（**11**ページ）

質問Q 再生できない

回答A
- ディスクのお手入れをしてください。（**11**ページ）
- ディスクをディスクトレイに正しくセットしてください。（**37**ページ）
- DVDビデオの場合、リージョン番号が一致しているか確認してください。（**7**ページ）
- 本機内部のつゆつき（結露）を除去してください。（**2**ページ）
- PAL/SECAM方式のディスクは再生できません。
- 正常に録画できなかった映像は再生できません。
- ディスクの記録状態、傷、そり、汚れやピックアップの状態、ご使用のディスクと本機との相性により、適切な再生ができない場合があります。
- 録画時間が短い場合は、再生できないことがあります。

質問Q 設定内容が消える

回答A
- 停電や電源コードが抜かれて電源が切れて約10分以上放置されてしまったときは、VHSの予約内容など、設定内容が消えてしまうものがあります。
- 電源が入っている状態で、停電や電源コードが抜かれて電源が切れたときは、番組情報や予約内容がクリアされたり、各種設定で設定した内容が工場出荷状態となる場合があります。また録画中は、録画していた内容が消去される場合があります。

質問Q 電源が切れる

回答A
- 無操作電源オフ設定が「する」に設定されていませんか。「する」に設定されている場合、何も操作していない状態（放送視聴状態）が3時間続くと自動的に電源が切れます。

質問Q 画面が止まり、操作ボタンを受け付けない

回答A
- 停止ボタンを押してから、もう一度再生してください。
- 一度電源を「切」にし、再度電源を入れ直してみてください。
- 電源が切れないときは本機のマイコンリセット操作をしてください。（**181**ページ）
- ディスクに傷や汚れがありませんか。ディスクを確かめてください。ディスクのお手入れについては**11**ページをご覧ください。

質問Q リモコンで操作できない

回答A
- リモコン側のリモコン番号と本体側のリモコン番号が合っていることを確認してください。（1. 接続・準備編 **46**ページ）
- リモコンの操作範囲で使用してください。（1. 接続・準備編 **34**ページ）
- リモコンの乾電池を新しいものと交換してください。（1. 接続・準備編 **34**ページ）

質問Q スピーカーから音が出ない、音が歪む

回答A
- テレビまたはAVアンプなどの音量が「MIN（最小）」になっている場合はボリュームを上げてください。
- 一時停止またはスロー再生/早送り（8倍速・32倍速）/早戻し中（2倍速・8倍速・32倍速）は、音声が出ません。
- DTS収録のDVD音声は、光デジタル音声出力端子からのみ出力されます。本機の光デジタル音声出力をDTS対応アンプまたはデコーダーとデジタル接続してください。（1. 接続・準備編 **33**ページ）
- 接続プラグの差し込みかたが不十分、または外れていないか確認してください。
- 接続プラグや端子が汚れていたら拭いてください。
- ディスクのお手入れをしてください。（**11**ページ）
- ディスクに記録されている音声に、オーディオ信号以外の音声や規格外の音声が記録されているなど、音声の記録状態によっては、音声が出ない場合があります。

質問Q 外部映像入力時にワイド画面に切り換わらない

回答A
- 本機のS映像入力端子は、アスペクト信号（ID-1）に対応していて、ワイド切り換えを行います。そのため接続されている機器がID-1に対応していない場合は、ワイドにならない場合があります。
  テレビ側で切り換えてください。

質問Q 外部映像入力時に画像が乱れる

回答A
- コピーガード入りの信号ではありませんか。（**2**ページ）
  コピーガード入りの信号は本機を通さず、直接テレビに接続してください。

質問Q 画面が縦または横に伸びている

回答A
- お使いのテレビに合わせて画面のサイズ（縦横比）の設定を行ってください。（**165**ページ）
- 上記で設定できない場合は、テレビ側で画面サイズの設定をしてください。
- 本機で「画面サイズ設定」を「ワイド（16:9）」として16:9の映像をHDDに高速ダビング優先またはDVDにビデオフォーマットにて、LPモード以下の録画モードで録画したタイトルは、レターボックスやパンスキャンの表示は行えません。

質問Q 他のDVDプレーヤーで再生できない

回答A
- ビデオフォーマットのディスクの場合は、ファイナライズを行ってください。（**9、176**ページ）
- 再生できないDVDプレーヤーがあります。（**9**ページ）
- VRフォーマットのディスクは、RW対応のDVDプレーヤーでないと再生できません。（ファイナライズを行わないと再生できない場合があります。）（**9、176**ページ）
- 「1回だけ録画可能」のタイトルは、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生してください。

質問Q 二ヶ国語の音声が切り換えられない

回答A
- ビデオフォーマットで録画されたものまたはHDDに高速ダビング優先で録画されたものは再生中に切り換えできません。
- アンプ側で操作して音声を切り換えてください。アンプ側に音声切り換え機能がないときは、アナログ接続して切り換えてください。
- ダビング中は音声の切り換えはできません。

質問Q DVD映像をVHSに録画したり、ビデオデッキを通して再生すると再生画面が乱れる

回答A
- 本機はアナログコピープロテクト方式のコピーガードに対応しています。ディスクによってはコピー禁止信号が入っているものがあります。そのようなディスクを、ビデオデッキを経由して再生したりVHSに録画して再生すると、コピーガードにより正常に再生されません。

質問Q テレビなどが誤動作する

回答A
- リモコン機能を持つテレビの一部には、本機のリモコンにより誤動作するものがあります。本機と離してご使用ください。

質問Q 録画が中断されている

回答A
- ディスクに傷や汚れがなどあり録画ができない部分では、録画が一時中断される場合があります。再度録画が開始されると、その開始部分が別のタイトルとして録画されます。ディスクが録画できない状態のときは、排出されます。
- 録画が中断された場合、録画が中断された地点より前の部分の内容が数分ぶん損なわれることがあります。

質問Q 録画したが何も録画されていない

回答A
- 放送のない（放送が終了している）チャンネルを録画しているときは、映像のない状態で録画されます。電波状態の悪いチャンネルを録画したときも、映像のない状態が録画される場合があります。
- ディスクのお手入れをしてください。（**11**ページ）

質問Q 録画ができない、録画が途中で止まる

回答A
- ディスクやビデオテープの空き時間は足りているか確認してください。（**22〜24**ページ）
- ディスクが保護されていないか確認してください。（**125**ページ）
- オリジナルのタイトル数がHDDで199タイトル、DVD-RW/-Rで99タイトルになっていないか確認してください。
- 他のDVDレコーダーで編集したディスクにチャプターマークが999以上あるときは、本機で編集（録画）できません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去をたくさん行ったディスクでは、編集（録画）ができない場合があります。
- 録画が禁止された映像を録画しようとしていないか確認してください。（**2**ページ）
- 予約待機中または予約録画中に停電がなかったか確認してください。
- ディスクのお手入れをしてください。（**11**ページ）
- 傷、そり、汚れやピックアップの状態、ご使用のディスクと本機との相性により、適切な録画ができない場合があります。

質問Q DVD-RWディスクにビデオフォーマットで録画できない

回答A
- Ver.1.0のDVD-RWディスクにはビデオフォーマットでの録画はできません。Ver.1.1以降のディスクを使用してください。（バージョンはジャケットの裏面などに表示されています。）（**6**ページ）

質問Q DV入力端子に接続したデジタルビデオカメラの映像が映らない／音が出ない／誤動作する

回答A
- 接続を確認してください。（**154**ページ）
- 一度電源を「切」にし、再度電源を入れ直してみてください。
- DVケーブルを接続し直してください。
- 「DVリンク設定」で「しない」にしてみてください。（**155**ページ）
- 「DV入力音声設定」で入力音声を切り換えてください。（**155**ページ）

質問Q DV入力端子に接続したデジタルビデオカメラが操作できない

回答A
- 「DVリンク設定」で「する」にしてください。画面上の操作パネルで操作が行えます。（**155**ページ）
- 接続したデジタルビデオカメラの機種によっては、操作できないものもあります。

次ページへつづく ▶▶▶

質問Q 外部入力や電波状態の悪い放送を受信したときに映像が乱れる（正常に見えない）

回答A
- 「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」－「3次元 Y／C分離設定」を「しない」に設定してご使用ください。（**165**ページ）

質問Q 消去や編集ができない

回答A
- ダビング予約待機中は、ダビング元の編集操作ができません。

質問Q 静止画が再生できない

回答A
- 再生したい静止画はJPEGファイルですか。
- 画像サイズは2MBを超えていませんか。

質問Q 再生できる静止画とは

回答A
- DCFフォーマットに準拠した静止画ファイルです。

質問Q 放送の映像も音声も出ない

回答A
- 映像、音声のない放送ではありませんか。
- 外部入力にしていませんか。
- 外部機器との接続は正しいですか。（1. 接続・準備編 **18～33**ページ）

質問Q 放送の映像が出ず、音だけ出る

回答A
- 映像出力の接続ケーブルがはずれていませんか。（1. 接続・準備編 **22～33**ページ）
- D映像出力の設定は、テレビに合わせて正しく設定されていますか。（**165**ページ）
  リモコンふた内の［接続設定リセット］を押して、設定をやり直してください。

質問Q 横長の映像や縦長の映像になる
画面の上下に黒い帯が出る

回答A
- 「画面サイズ設定」は、接続されているテレビに合っていますか。（**165**ページ）
- ワイドテレビの場合、ワイド（16:9）に設定してありますか。（**165**ページ）
- 本機で「画面サイズ設定」を「ワイド（16:9）」としてHDDに高速ダビング優先またはDVDにビデオフォーマットにて、LPモード以下の録画モードで録画したタイトルは、レターボックスやパンスキャンの表示は行えません。

質問Q 画面に四角のノイズ（モザイク）が出る

回答A
- デジタル画像圧縮技術の特性上、動きの早い場面などでブロック状の画像が目立つことがあります。

質問Q 映像が停止する

回答A
- 本機に衝撃や振動を与えませんでしたか。不安定な場所で使用していませんか。衝撃や振動を感知すると停止します。
- HDDの特性上、ごくまれに画像が乱れることがありますが、故障ではありません。

質問Q 音が左右逆になる／片方しか音が出ない

回答A
- 音声ケーブルが左右逆に接続されたり、片方がはずれたりしていませんか。（1. 接続・準備編 **22～33**ページ）

質問Q 2つの音が混ざって聞こえる

回答A
- 音声切換が間違っていませんか。音声切換ボタンを押し、音声を切り換えます。（**27、80、101**ページ）
- ダビング時や、デジタル音声出力は音声切換できません。

質問Q DVDビデオをセットしたが自動的に再生されない

回答A
- HDDモードが選ばれていませんか。DVDモードに切り換えると自動的に始まります。
- 自動再生対応のDVDビデオをセットしましたか。

質問Q 予約したのに実行されていない

回答A
- 予約待機中に停電がありませんでしたか。
- HDD・DVD-RW/-Rが満杯になっていませんか。不要な録画番組をリストから消去してください。（**126**ページ）
- ダビングをしていませんでしたか。
- 温度の低い場所で使用すると、HDDが準備状態になることがあります。予約実行前しばらくの間、電源を「入」のままにしておきます。
- 電源プラグがコンセントから抜けていませんでしたか。（1. 接続・準備編 **34**ページ）

質問Q 予約録画した内容が途中で切れている

回答A
- 予約録画実行中に電源プラグが抜けたり、停電がありませんでしたか。
- HDD・DVD-RW/-Rが満杯になっていませんか。不要な録画番組をリストから消去してください。（**126**ページ）
- 途中から録画禁止の番組が始まったときなどは、録画は中断されます。（**2**ページ）
- ディスクのお手入れをしてください。（**11**ページ）
  DVD-RW/-Rに録画中、停電などがあった場合は、録画が途中で途切れます。
  HDDに録画中、停電などがあった場合は、その番組が損なわれます。

質問Q 予約録画した番組が消されている

回答A
- おこのみ番組の「上書き番組」は、自動的に上書き録画されます。（**46、58、60**ページ）

質問Q 予約した番組と録画された番組が合っていない

回答A
- 番組表が正しく表示されていても、放送局側の都合により番組の内容が変更されることがあります。

質問Q 録画リスト（録画番組一覧）が表示されない

回答A
- タイムシフト視聴中や追いかけ再生中は、録画リストを表示できません。停止／ライブボタンを押し、ライブ視聴に戻ってください。
- 温度の低い場所にあったものを使用すると、HDDが準備状態になることがあります。しばらくお待ちください。
- HDDの異常が考えられます。お買い上げの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口（**189**ページ）にご連絡ください。

質問Q デジタル接続をしてCDをMDに録音したとき、CDとMDの曲番が合わない

回答A
- ドルビーバーチャルサラウンドを「入」に設定していると、MDに曲番が付きません。CDをMDに録音するときは、ドルビーバーチャルサラウンドを「切」に設定してください。（**82、83**ページ）
- CDの曲間が短い場合は、CDと録音したMDの曲番が一致しないことがあります。
- 「再生設定」でトラックの指定を行った場合などは、CDと録音したMDの曲番が一致しないことがあります。

質問Q 何も操作していないのに音がする

回答A
- 電源が入った状態で一定時間何も操作していないとき、HDDの動作音がする場合があります。

質問Q 使用中、本体の温度が高くなる

回答A
- 本機を使用中、使用環境によっては本体キャビネットの温度が若干高くなりますが、故障ではありません。安心してお使いください。
- 「BSアンテナ電源」を「入」に設定している場合は、本機の電源を切っても本体キャビネットが多少温かくなります。

質問Q 録画開始時や再生開始時に「カチャ」音がする

回答A
- 本機を使用していてしばらく操作をしていなかった場合は、録画開始時および再生開始時に本体から「カチャ」という音がする場合があります。本体の動作音で故障ではありません。

質問Q 操作ができない

回答A
- 使用温度範囲内でお使いですか。（**191**ページ）
極端に寒い場所で本機を使用するときは、HDD保護のため（暖機のため）にHDDの準備が必要です。電源を入れてから使用できるまで、時間がかかりますのでしばらくお待ちください。
- リモコンの操作範囲内でお使いください。（1. 接続・準備編 **34**ページ）

質問Q 電子番組表（EPG）が表示できない
電子番組表（EPG）で予約ができない

回答A
- 接続ガイドや地域番号によるチャンネル設定を行いましたか。（1. 接続・準備編 **38、48**ページ）
- Gガイド設定（**166**ページ）を行いましたか。
- ホスト局（TBS系列の放送局）は正しく設定されていますか。（**166**、1. 接続・準備編 **39**ページ）
- 電子番組表（EPG）データ受信時刻の10分以上前に電源を「切」にしましたか。
電子番組表（EPG）データが送られてくる時刻にHDDモードまたはDVDモードでTBS系列の放送局を受信していても電子番組表（EPG）データは取得できますが、画面表示、スタートメニュー画面を表示させる、などの操作をすると、電子番組表（EPG）データの取得が解除されます。
- チャンネル設定をし直しませんでしたか。Gガイド設定でホスト局を変更しませんでしたか。変更すると番組表データがクリアされます。
- 時計合わせを行いましたか。（1. 接続・準備編 **36**ページ）

質問Q 高速ダビングをすると、動作音が大きくなる

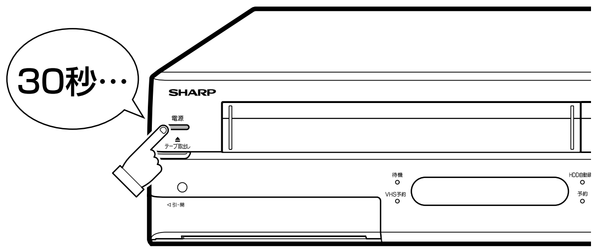
回答A
- 高速ダビング時はディスクの回転数が上がるため、動作音が大きくなります。故障ではありません。

このようなときも故障ではありません

アンテナへの積雪や豪雨などによる一時的な映像障害
- 雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、アンテナや本機の故障ではありません。



本機のマイコンリセット操作について
- 本機はマイコンを使用した機器です。本機を使用中に、強い外来ノイズ（過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けた場合や誤った操作をした場合など、操作を受け付けなくなるなどの異常が発生することがあります。このようなときは、本体の電源ボタンを30秒程押し続けて、本機のマイコンをリセットしてください。



- 本機のマイコンをリセットしたあと、再度電源を「入」すると、システム処理が行われるため、ご使用になれるまでに時間がかかる場合があります。
- 本機のマイコンリセット操作をしても改善されないときは、電源プラグを一度コンセントから抜き、再度差し込んでください。それでも改善されないときは、お買いあげの販売店またはシャープ修理相談センター（**189**ページ）にお問い合わせください。
- 本機のマイコンをリセットすると、
  - 本機の日付・時刻の設定が初期値（工場出荷時の値）に戻ります。時計を合わせ直してください。（1. 接続・準備編 **37**ページ）
  - 録画したタイトルはそのまま保存されています。

よくあるお問い合わせ

● アンテナの接続でよくあるお問い合わせ

質問Q VHSでBS放送が視聴／録画できない

回答A
- 本機はVHSモードでは、直接BS放送を視聴／録画できません。BS放送を楽しむには、本体前面のHDD･DVDモード選択ボタンを点灯させ、お好みのBSチャンネルに合わせてご使用ください。

質問Q BSアンテナを接続したが、BS放送が映らない

回答A
- BSアンテナを接続したあとは、「BSアンテナ設定」を「入」に設定してください。
  （1. 接続・準備編 **40**ページ）
- WOWOW放送を視聴する場合は、BS5チャンネルのみ「BSデコーダー」設定を「入」に設定してください。
  （1. 接続・準備編 **41～42**ページ）

質問Q テレビの1chまたは2chで本機の映像が見られない

回答A
- AV入力端子付きテレビでお楽しみください。
- AV入力端子のないテレビで本機を楽しみたいときは、市販品のRFコンバーターをご使用ください。

● チャンネルの設定でよくあるお問い合わせ

質問Q 使わないチャンネルをスキップさせたい

回答A
- VHF/UHF、BSのチャンネルスキップを設定してください。
  （1. 接続・準備編 **41～42、49～52**ページ）

● リモコンの操作でよくあるお問い合わせ

質問Q 本機のリモコンでテレビの操作もしたい

回答A
- テレビのメーカー指定番号をリモコンに設定してください。（1. 接続・準備編 **45**ページ）

質問Q 本機のリモコンで操作すると、他のDVD機器（当社製）も動作してしまう

回答A
- リモコン番号を切り換えてください。
  （1. 接続・準備編 **46**ページ）

● ダビングや編集でよくあるお問い合わせ

質問Q HDDに録画された「1回だけ録画可能」の番組をダビングするには

回答A
- DVDへのダビングはできますが、ダビングした時点でHDDのデータは消去されます。（つまり、移動になります）ダビングに使えるディスクは、CPRM対応のDVD-RWディスクで、VRフォーマット録画方式に限ります。
  「「1回だけ録画可能」の番組について」（**132**ページ）

質問Q テレビ画面にスタートメニューが出ない

回答A
- テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を、本機の共通出力端子とつないだ外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にしてください。

● 録画でよくあるお問い合わせ

質問Q HDDとDVDの同時録画ができない

回答A
- HDDとDVDの同時録画はできません。別々の時間帯で録画や予約をしてください。ただし、HDDとVHS、またはDVDとVHSの同時録画はできます。

質問Q CATVボックスから録画するには

回答A
- CATVボックスを接続した「外部入力（L1/L2）」にリモコンの［入力切換］を押して、切り換えてください。

質問Q 外部機器から録画するには

回答A
- 外部機器を接続した「外部入力（L1/L2）」にリモコンの［入力切換］で選局し、切り換えてください。

● 予約録画でよくあるお問い合わせ

質問Q VHSが予約待機にならない

回答A
- 録画先を「VHS」にしたときは、予約後に［VHS予約入／切］を押して、予約待機（VHS予約ランプ点灯）にしてください。

質問Q VHSの操作ができない

回答A
- VHS予約待機にすると、VHS操作ができなくなります。［VHS予約入／切］を押して、VHSの予約待機を解除してください。

● 電子番組表（EPG）の予約録画でよくあるお問い合わせ

質問Q 電子番組表（EPG）が表示されない

回答A
- 電子番組表（EPG）データを受信しないと番組表は表示されません。
- 接続ガイドや地域番号によるチャンネル設定を行いましたか。
  （1. 接続・準備編「接続設定をする（接続ガイド）」（**38**ページ））
- Gガイドのホスト局（TBS系列の放送局）は正しく設定されていますか。
  （1. 接続・準備編「Gガイド®のホスト局を設定する」（**39**ページ））
  （「Gガイド設定」（**166**ページ））
- 電子番組表（EPG）データ受信時刻の10分以上前に電源を「切」にしましたか。
- チャンネル設定をし直しませんでしたか。Gガイド設定でホスト局を変更しませんでしたか。変更すると番組表データがクリアされます。
- 時計合わせを行いましたか。
  （1. 接続・準備編「時計を合わせる」（**36**ページ））
- CATVを受信しているときは、電子番組表（EPG）データが受信できない場合があります。（CATV局側で放送局の電波を改変しないで再送信している場合は、電子番組表（EPG）が利用できます。CATV会社にご確認ください。）

録画・予約録画のこんなときは

HDD/DVDの録画・予約録画に関する原因と対応

録画ができない

原因	対応
● ディスクが入っていない ● 録画できないディスクが入っている	● 録画用ディスクをセットしてください。
● ディスクの空き容量がない	● 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
● ディスクが判別されない	● ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
● ディスクが保護されている	● ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
● HDDの空き容量がない	● HDDに録画された不要なタイトルを消去して、録画に必要な空き容量を確保してください。
● ダビング中	● HDDまたはDVD←→VHSのダビング中は、録画ができません。ダビングを中止してから録画を行ってください。 ● HDD←→DVDのダビング中は、HDDとDVDには録画できません。

予約録画ができない

原因	対応
● ディスクが入っていない	● 録画用ディスクをセットしてください。
● 録画できないディスクが入っている ● ディスクの空き容量がない	● 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
● ディスクが判別されない	● ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
● ディスクが保護されている	● ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
● HDDの空き容量がない	● HDDに録画された不要なタイトルを消去して、録画に必要な空き容量を確保してください。
● 予約がいっぱいのとき	● 予約を取り消してください。
● ダビング中	● HDD←→DVDのダビング中は、HDDまたはDVDの予約録画ができません。ダビングを中止してから予約録画を行ってください。
● DVDディスクを再生している	● DVDディスクを再生しているときは、録画開始時刻の3分前までに再生を停止してください。予約開始時刻まで再生していると、DVDへの予約録画が実行されません。（「代理録画」を設定しているときは、HDDに代理録画されます。）
● DVDディスクの編集をしている	● DVDディスクの編集中は、予約録画ができません。録画開始時刻の3分前までに編集を中止してください。

お知らせ

● HDDの編集中に予約録画開始時刻になると、編集を中断し、予約録画が実行されます。

VHSの録画・予約録画に関する原因と対応

録画・予約録画ができない

原因	対応
● ビデオテープが入っていない ● ツメの折れているビデオテープが入っている	● 録画用ビデオテープを入れてから［VHS予約入／切］を押し、VHS予約待機状態にしてください。
● VHSが動作しているときに［VHS予約入／切］を押した	● 停止した後で録画用ビデオテープを入れて［VHS予約入／切］を押し、VHS予約待機状態にしてください。
● ビデオテープに空き容量がない	● 録画可能で、空き容量の十分あるビデオテープに交換してください。
● 予約を入れた後、VHS予約待機状態にしていない（VHS予約ランプが点灯していない）	● ［VHS予約入／切］を押しVHS予約待機状態にしてください。
● ダビング中	● HDDまたはDVD←→VHSのダビング中は、録画ができません。ダビングを中止してから録画を行ってください。

ダビングのこんなときは

ダビングができない

原因	対応
●「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）にタイトル保護が設定されている	● タイトル保護が設定されている「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）は、ダビングできません。
● ディスクが入っていない ● 録画できないディスクが入っている	● 録画用ディスクをセットしてください。
● ディスクの空き容量がない	● 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
● ディスクが判別されない	● ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
● ディスクが保護されている	● ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
● HDDの空き容量がない	● HDDに録画された不要なタイトルを消去して、録画に必要な空き容量を確保してください。
● 録画中／再生中	● 録画中／再生中はダビングできません。
●「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）をDVDに録画している	● DVDに録画した「一回だけ録画可能」のタイトル（番組）やコピー禁止信号が入っているディスクのタイトルはHDDにダビングできません。
● ダビング元にDVD+RW／DVD+R／DVD-RAMを入れている	● 本機でDVD→HDDのダビングに使用できるディスクは、DVD-RW／DVD-Rです。（DVD+RW／DVD+R／DVD-RAMには対応しておりません。）

高速ダビングができない

原因	対応
● ディスクが入っていない ● 録画できないディスクが入っている	● 録画用ディスクをセットしてください。
● ディスクの空き容量がない	● 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
● ディスクが判別されない	● ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
● ディスクが保護されている	● ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
● HDDからビデオフォーマットのDVDへ高速ダビングしようとしたとき	● HDDへ録画した際、「高速ダビング優先」を「する」に設定して録画していないタイトルはビデオフォーマットで高速ダビングできません。
●「高速ダビング」を選んだのに高速でダビングできない	● 高速記録対応のディスク（2倍速、4倍速、8倍速）を使用してください。 ディスクの種類や状態等によっては、高速記録対応のディスクでも速度を落としてダビングする場合があります。 ●「1回だけ録画可能」のタイトルは、高速ダビングを選んでもダビングに多少時間がかかります。

ダビング予約ができない

原因	対応
● 予約録画中、ダイレクト録画中、HDD再生中、ディスク再生中のとき	● 録画予約中、ダイレクト録画中、HDD再生中、ディスク再生中のときは、ダビング予約が実行されません。録画予約、ダイレクト録画、HDD再生、ディスク再生を停止してからダビング予約を行ってください。
●「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）にタイトル保護が設定されている	● タイトル保護が設定されている「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）は、ダビング予約できません。
●「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）をDVDに録画している	● DVDに録画した「1回だけ録画可能」のタイトル（番組）やコピー禁止信号が入っているディスクのタイトルはHDDにダビング予約できません。
● ディスクが入っていない ● 録画できないディスクが入っている	● 録画用ディスクをセットしてください。
● ディスクの空き容量がない	● 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
● ディスクが判別されない	● ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
● ディスクが保護されている	● ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクに交換してください。
● DVDディスクを再生している	● DVDディスクを再生しているときは、ダビング開始時刻の3分前までに再生を停止してください。予約開始時刻まで再生していると、DVDへのダビング予約が実行されません。
● ダビング中のとき	● ダビング中はダビング予約できません。

エラーメッセージ

■DVD／HDDに関するメッセージ

再生しようとしたディスクが正しくなかったり、操作を誤ったときは、テレビ画面に次のような表示が出ます。

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
このディスクは再生できません。	• 本機で再生できないディスクが入っているとき	• ディスクを確かめて入れ直してください。
規定外のディスクです。	• ディスクに傷があるなど本機で再生できないディスクを入れたり、表裏逆に入れたとき、表示が出てディスクトレイが自動的に出てきます。	
この操作はできません。	• 誤った操作をしたとき • 禁止された操作をしたとき	――
このディスクは保護されています。	• ディスク保護されているディスクに録画や編集をしようとしたとき	• ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクを入れ直してください。
ディスクが修復できませんでした。	• DVDの録画中に停電があった場合、停電回復後データの修復を自動的に行いますが、ディスクに傷、汚れなどがあり修復できなかったとき	――
ファイナライズできませんでした。	• ディスクに傷、汚れなどがあるとき	• ディスクを確かめて入れ直してください。
番組録画できません。	• コピーガード信号が入った映像が入力されたとき	• 録画できません。
タイトル（チャプター）が一杯です。	• タイトルやチャプターマークが、記録できる上限を超えたとき • タイトル数:HDD 199/DVD 99 チャプター数: HDD 999/DVD 999	• 不要なタイトルを消去してください。 • 不要なチャプターを消去するかチャプターを結合してください。
このディスクは録画できません。	• 本機で録画できないディスク(CD-Rなど)や傷、汚れのあるディスクがセットされているとき	• 録画用ディスクをセットし直してください。
DVカメラにテープが入っていません。	• DV接続したデジタルビデオカメラにテープが入っていない状態で操作しようとしたとき	• デジタルビデオカメラにテープを入れてください。
初期化できませんでした。	• ディスクに傷、汚れなどがあるとき	• ディスクを確かめて入れ直してください。
ディスクが満杯です。 録画ができません。	• ディスクの空き容量がないとき	• 空き容量のあるディスクを入れてください。 • 不要なタイトルを消去してください。
この番組はこのディスクでは録画できません。	• 「1回だけ録画可能」の番組をCPRMに対応していないディスクで録画しようとしたとき	• VRフォーマットで初期化したDVD-RW Ver.1.1以降のCPRM対応ディスクを入れてください。
DVカメラが認識できません。	• デジタルビデオカメラを接続せずにDV入力にしたとき • 複数のデジタルビデオカメラを接続したとき	• デジタルビデオカメラを接続し、もう一度DV入力に設定し直してください。
日付・時刻を設定してください。	• 本機の時計合わせをしていないときに予約設定を行ったとき	• 時計合わせを行い、再度予約し直してください。
ディスクが満杯になりましたので 録画を停止しました。	• ディスクの空き容量がなくなりました。	――
ディスクを修復しています。	• 停電などにより、DVDにディスク情報が正しく書き込まれない状態で録画が停止した場合など	• DVDのディスクの修復が完了するまでお待ちください。

次ページへつづく ▶▶▶

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
規定外のディスクです。 ディスクを取出してください。	• 規定外のディスクや傷などにより、録画･再生できないディスクが入っています。	• ディスクを取り出してください。
この映像はこのディスクでは録画できません。 予約の開始ができませんでした。	• 「1回だけ録画可能」の映像をビデオフォーマットのDVD-RW/-Rや、CPRM非対応のDVD-RWに録画予約しようとしたとき	• CPRM対応のDVD-RWディスクに、VRフォーマットで録画してください。
録画禁止になりましたので、録画を停止しライブ放送に戻りました。	• 録画中に、著作権保護のため、放送そのものが録画禁止である番組が始まったとき	―――
録画禁止の番組です。 録画できません。	• 著作権保護のため、放送そのものが録画禁止になっている番組を録画しようとしたとき	―――
ハードディスクにエラーが発生しましたので操作できません。 ライブ視聴のみ可能です。お早めに最寄のご販売店又はシャープ修理相談センターまでご連絡ください。	• ハードディスクに問題がある場合に特殊再生や録画など、ハードディスクの動作が必要な操作を行ったとき	• 一度ハードディスクを初期化してください。初期化しても改善されないときはなるべくお早めにお買い上げの販売店、またはもよりの修理相談センター（**189**ページ）にご連絡ください。
システムエラーが発生しました。 電源を「切」にします。	• 電源「入」のとき、ハードディスクに問題が生じたとき 自動的に電源が切れます。	―――
ハードディスクを確認中です。確認完了までは、ライブ視聴のみ可能です。	• 停電の後や、電源「入」のまま電源プラグを抜き差ししたとき	• ハードディスクの確認に1～2分かかる場合があります。その間は、放送視聴のみの動作となります。しばらくお待ちください。
録画禁止の番組です。 タイムシフト視聴できません。	• 著作権保護のため、放送そのものが録画禁止になっていて、タイムシフト視聴ができないとき	• 放送中の映像のみ視聴いただけます。
ハードディスクの暖気を行なっています。 このまましばらくお待ちください。	• ハードディスクを、暖機しているとき	• ハードディスクの準備（暖機）が終わるまでしばらくお待ちください。 使用温度範囲内でお使いください。（**191**ページ）
ハードディスクの状態が悪いので 操作できません。	• ハードディスクに異常があるとき、特殊再生などの操作を行ったとき	• ハードディスクの修理が必要ですので、お早めにお買い上げの販売店、またはもよりの修理相談センター（**189**ページ）にご連絡ください。
ハードディスク準備中です。 操作できません。	• ハードディスクが準備中のとき、特殊再生や録画など、ハードディスクの動作が必要な操作を行ったとき	• 準備が終わるまでは放送視聴のみ可能です。操作可能になるまで、しばらくお待ちください。（寒い場所で使用している場合など、ハードディスクの温度が低くなっていると、ハードディスクの準備に時間がかかることがあります。）

■ダビング時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
これ以上選択できません。	• ダビング元タイトルやチャプターを選択する画面で、11タイトル(チャプター)を選ぼうとしたとき	• 最大10タイトル（チャプター）ずつダビングしてください。
このタイトルは、高速ダビングできません。	• 「高速ダビング優先」設定していないタイトルを、DVDのビデオフォーマットに高速ダビングしようとしたとき、または、HDDでフレーム単位編集をしたタイトルを高速ダビングしようとしたとき	• 「レート変換ダビング」をしてください。
タイトル保護が設定されています。 解除してからダビングしてください。	• 「1回だけ録画可能」の部分を含んだタイトルで、タイトル保護をかけたものをダビングしようとしたとき	• 「1回だけ録画可能」の部分を含んだタイトルは、オリジナルの移動のみ可能です。タイトル保護がかかったタイトルは、移動ができませんので、タイトル保護を解除してからダビング(移動)してください。
録画制限のある番組のため、 ダビングできません。	• 「1回だけ録画可能」の部分を含んだタイトルを、ビデオフォーマットのDVD-RW/-Rや、CPRM非対応のDVD-RWにダビングしようとしたとき	• CPRM対応のDVD-RWディスクに、VRフォーマットでダビングしてください。
予約できる番組数を超えているため予約できません。	• 最大予約番組数を超えて予約しようとしたとき(**191**ページ)	• 予約を1番組解除してからダビング予約を設定してください。
このディスクはダビングできません。	• 録画不可ディスクが入っていたとき(タイトル·チャプター数オーバー、保護されたディスク、傷や汚れのあるディスクなど)	• 録画可能なディスクに入れ換えてください。(**6**ページ)
	• DVD-RW/-R以外のディスクが入っていたとき	• DVD-RW/-Rのディスクからダビングしてください。

■編集時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
これ以上選択できません。	• タイトル選択消去で、20タイトル(チャプター)を超えて選択しようとしたとき	• 最大20タイトル（チャプター）ずつ消去してください。
この位置は指定できません。	• 3秒以内の範囲を指定して編集しようとしたとき	• 範囲を3秒以上に指定しなおしてください。
チャプターが一杯です。この操作はできません。	• 編集結果がチャプター数上限(999カ所)を超えるとき	• チャプター結合により、不要なチャプターマークを消去してから編集してください。
このチャプター同士は結合できません。	• 結合できないチャプターを結合しようとしたとき(1タイトル内でシーン消去やチャプター消去をした際にできるチャプターは消去できません)	―――

保証とアフターサービス

保証書（別添）

● 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

● **保証期間**
お買い上げの日から1年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

● 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。（**189**ページ）

補修用性能部品の最低保有期間

● 当社は、HDD·DVD·ビデオ一体型レコーダーの補修用性能部品を製造打切後、8年保有しています。
● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは　出張修理

● 「故障かな?と思ったら」（**178**ページ）を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

- 品　　　名：HDD・DVD・ビデオ一体型レコーダー
- 形　　　名：DV-HRW50／DV-HRW55
- お買い上げ日（年月日）
- 故障の状況（できるだけくわしく）
- ご　住　所（付近の目印も合わせてお知らせください）
- お　名　前
- 電 話 番 号
- ご訪問希望日

便利メモ

お客様へ…
お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年　月　日	電話（　　）　―

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検

長年ご使用のHDD・DVD・ビデオ一体型レコーダーの点検を！
こんな症状はありませんか？
- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 映像が乱れたり、きれいに映らない。
- その他の異常や故障がある。

以上のような症状のときは、スイッチを切り、プラグをコンセントから抜いて使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は ………… **修理相談センター** へ
- 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は ……………… **お客様相談センター** へ

修理相談センター

● 修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

ナビダイヤル

0570 - 02 - 4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせ致します。

（注）携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		＜東日本地区＞	＜西日本地区＞
○ 携帯電話／PHSでのご利用は ……………	一般電話	043 - 299 - 3863	06 - 6792 - 5511
○ FAXを送信される場合は ……………………	F　A　X	043 - 299 - 3865	06 - 6792 - 3221

○ 沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **持込修理および部品購入のご相談** は、上記「修理相談センター」のほか、
下記地区別窓口にても承っております。

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）
〔但し、沖縄・奄美地区〕は……＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横浜テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水鳥坂1170-1
	名古屋サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京都サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	阪神サービスセンター	06-6422-0455	〒661-0981	兵庫県尼崎市猪名寺3-2-10
中国地区	広島サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄·奄美地区	那覇サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

お客様相談センター

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL 043 - 297 - 4649	FAX 043 - 299 - 8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL 06 - 6621 - 4649	FAX 06 - 6792 - 5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。（04.12）

シャープ商品の修理・お取り扱い・お手入れのご相談ならびにご依頼は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

※なお、転居されたり贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、以下のサービスをご利用ください。

不具合品の訪問引き取り・修理・お届けサービス

「修理品引き取りサービス」のご案内

修理品引き取りサービスとは、お持込みいただける商品について電話で修理依頼をいただきますと、業務委託した宅配業者が、お客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

ご利用料金

■運送費

保証期間内	無料
保証期間外	1,000円+梱包資材費+代引き手数料

※梱包料を含む往復料金（税別）

■修理料金

保証期間内	無料（保証書記載の「保証規定」に準じます）
保証期間外	有料（修理内容により異なります）

※保証期間内でも有料となる場合があります。詳しくは、保証書をご確認ください。

お申し込み

「修理相談センター」にお電話でお申し込みください。

ナビダイヤル　【0570-02-4649】

- 受付時間　月曜～土曜:午前　9時～午後6時
  　　　　　日曜／祝日:午前10時～午後5時

年末・年始・当社指定の休日および天災などやむをえない状況の際は、臨時に休ませていただくことがありますので、予めご了承ください。

- ナビダイヤルは全国一律料金でご利用いただけます。
  - 携帯電話・PHSからはナビダイヤルを一部ご利用いただけません。下記の一般電話におかけください。
- ファクシミリを送信される方は、下記FAX受信専用番号にお願いします。

	東日本エリア	西日本エリア
一般電話	043-299-3863	06-6792-5511
専用FAX	043-299-3865	06-6792-3221

電話番号をお確かめの上、お間違えのないようにおかけください。

お引き取り

当社指定の宅配業者（ヤマト運輸）がお引き取りに伺います。

- お引き取り時間は下記時間帯よりお選びいただくことができます。
  AM／12時～14時／14時～16時
  16時～18時／18時～21時
- お引き取り日はご依頼日の翌日以降となります。
- 18時～21時の時間帯は土、日、祝日は除きます。
- 交通事情などの理由によりご指定の時間にお伺いできない場合がございます。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。

※修理品は宅配業者が梱包箱を持参してお伺いし梱包させていただきます。

修理・お届け

修理完了後、シャープエンジニアリング（株）よりご連絡いたします。

- ご連絡時にサービス料金（修理料金+利用料）と発送日をご連絡いたします。
- ヤマト運輸が修理完了品をお届けに伺います。
- サービス料金（修理料金+利用料）をヤマト運輸に現金でお支払いください。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問日が変動します。

仕様

品名　HDD・DVD・ビデオ一体型レコーダー
形名　DV-HRW50／DV-HRW55
信号方式　NTSC方式

■ハードディスク

		DV-HRW50	DV-HRW55
容量		160GB(ギガバイト)	250GB(ギガバイト)
録画時間	XP(高画質)：	約40時間	約60時間50分
	SP(標準)：	約70時間30分	約107時間30分
	LP(2倍)：	約141時間10分	約215時間10分
	EP(3倍)：	約211時間50分	約322時間50分
	MN1：	約282時間30分	約430時間30分

（ただし、連続記録時間は、最大12時間）

記録圧縮方式　映像：MPEG方式(リアルタイムVBR)
音声：ドルビーデジタル(2ch)
リニアPCM(XPモードのみ)

■DVD

記録可能ディスク　DVD-RW
DVD-R
記録圧縮方式　映像：MPEG(リアルタイムVBR)
音声：ドルビーデジタル(2ch)
リニアPCM (2ch) (XPモードのみ)
録画時間(4.7GBディスク使用時の目安時間)
DVD-RW(VRフォーマット)、(ビデオフォーマット)、DVD-R
XP：約1時間　SP：約2時間　LP：約4時間
EP：約6時間　MN1：約8時間
再生可能ディスク
DVDビデオ
DVD-RW(VRフォーマット/ビデオフォーマット/JPEG形式の静止画)
DVD-R
DVD-RAM(カートリッジなし)
DVD+RW(ビデオフォーマットファイナライズ済)
DVD+R(ビデオフォーマットファイナライズ済)
音楽用CD
ビデオCD
CD-R/CD-RW(ビデオCDフォーマット/音楽用CDフォーマット/JPEGファイル形式の静止画)

■ビデオ

録画方法　輝度信号：FM変調方式
カラー信号：低域変換直接記録方式
テープ速度　SP(標準)モード時：33.4mm/秒
EP(3倍)モード時：11.1mm/秒
使用ビデオテープ　VHSタイプビデオカセットテープ
録画再生時間　最大9時間(T-180使用時)
巻戻し／早送り時間　約68秒、高速時 約43秒
(T-120使用時、当社測定条件での所要時間)
Hi-Fiサウンド特性　ダイナミックレンジ：90dB
周波数特性：20Hz～20kHz
ワウフラッター：0.007%

■静止画

再生可能な画像ファイル形式(JPEG)
JPEGベースライン準拠/
JPEG(Exif2.2)、DCF準拠
再生可能なファイルサイズ
容量：最大2MB

■チューナー

受信チャンネル　BS(HDD/DVD側のみ)：
1、3、5、7、9、11、13、15
VHF：1～12ch
UHF：13～62ch
CATV：C13～C63ch

■タイマー

最大予約番組数　1年57番組(HDD/DVD)、
1年8番組(VHS)
時計　クォーツクロック

■入出力端子

BS-IF入出力　1系統
75Ω不平衡型(F型)
アンテナ入出力　VHF/UHF1軸
75ΩF型コネクター
ビットストリーム入出力　1系統
RCAピンジャック
検波入出力　1系統
RCAピンジャック

HDD／DVD／ビデオ共用端子

映像入力　入力1(後面)、入力2(前面)の2系統
ピンジャック：1Vp-p(75Ω不均衡)
映像出力　1系統
ピンジャック：1Vp-p(75Ω不均衡)
S映像入力　入力1(後面)、入力2(前面)の2系統
4ピンミニDIN
Y＝1Vp-p(75Ω不均衡)
C＝0.286Vp-p(75Ω不均衡)
音声入力　入力1(後面)、入力2(前面)の2系統
ピンジャック：2Vrms(47kΩ)
音声出力　1系統
ピンジャック：2Vrms(1kΩ)

HDD／DVD専用端子

S映像出力　4ピンミニDIN
(1系統)　Y＝1Vp-p(75Ω不均衡)
C＝0.286Vp-p(75Ω不均衡)
D1／D2映像出力　Y：1.0Vp-p(75Ω不均衡)
(1系統)　CB、CR：0.7Vp-p(75Ω不均衡)
アナログ音声出力　ピンジャック：2Vrms(1kΩ)
デジタル音声出力　光コネクタ：角形光ジャック
DV入力　1系統(前面)
4ピン(i.LINK/IEEE1394準拠)

■その他

定格電圧、周波数　AC100V、50/60Hz
使用温度範囲　5℃～35℃
使用湿度範囲　10%～80%(結露のないこと)
外形寸法　幅430mm×奥行343mm
×高さ95mm(突起部を除く。)
質量　約7.0kg

※
消費電力	39W
待機時消費電力	0.6W

※ BS アンテナ電源「切」時

• DCFは、(社)電子技術産業協会(JEITA)の規格「Design rule for Camera File system」の略称です。

● 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
● 本機が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
<This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.>
● あなたがテレビ（ラジオ）放送や録画（レコード録音）物などから録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上の権利者に無断で使用できません。
● 録画時間は映像の内容によって変わります。テレビ画面に表示される「HDD残時間」は、もっとも録画時間が短い場合の目安です。

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
本機搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しております。

用語の解説

アルファベット

CATV
ケーブルテレビ（有線放送）のことです。

CMスキップ再生
ステレオ以外の放送録画テープでコマーシャルなど（ステレオ部分）を再生時にオートスキップ（サーチ）させる機能です。

DVD音声出力レベル
DVDビデオディスクの再生で、ドルビーデジタル音声の平均音声を上げるかどうかを設定する機能です。

DTS
デジタルシアターシステムズ社が開発した、劇場向けデジタル音声システムのことです。音声6chを使って、正確な音場定位とリアルな音響効果が得られます。DTS対応プロセッサーやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。

JPEGファイル
静止画ファイルを圧縮する技術の1つです。ファイル容量を小さくできるので、デジタルカメラやインターネットなどで、広く使われています。

VBRコントロール
Variable Bit Rateコントロールの略で、動きの速い部分や色の移り変わりの激しいところなどの複雑な映像には符号量を多く割り当てて、逆の場合には少なく割り当てるというようにビットレート（一定時間に転送する符号量）を可変で制御することです。

あ行

インターレース（とび越し走査）
テレビは525本の走査線のうち、まず奇数番目の走査線（262.5本）を1/60秒で描きます。（この1画面を1フィールドといいます。）つぎに偶数番目の走査線（262.5本）を1/60秒で描きます。これで、合わせて走査線525本の1枚の完全な画像（この画像を1フレームといいます。）を作っていく方式のことです。

追いかけ再生
HDDに録画しながら、録画中の番組を再生して見ることができます。

オリジナル／プレイリスト
テレビ放送や外部入力などを録画した映像（タイトル）を「オリジナル」と呼びます。オリジナルのタイトルから、必要なシーンだけをコピーして再生したりできるタイトルのことを「プレイリスト」と呼びます。（オリジナルタイトルはそのまま残ります。）

か行

高速ダビング優先
HDDに録画する際、高速ダビング優先を「する」に設定しておくと、録画後にDVDビデオフォーマットでも高速ダビングができる機能です。

コピーガード（コピー制御信号）
複製防止機能のことです。著作権者などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。

さ行

視聴制限（パレンタルレベル）
デジタル放送やDVDビデオディスクの中には、視聴者の年齢に合わせて、放送やディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。そのような放送やディスクを視聴したときの規制レベルを設定することができます。

ジャストダビング
HDDからDVDへダビングするとき、1枚のディスクに収まるようにタイトルの記録時間に合わせて録画モードを選択し、録画する機能です。

ジャスト録画
録画先がDVDの録画予約で複数の予約があったときに、設定された録画モードで録画できない番組を録画モードを変えて録画する機能です。

スキップ
ディスク再生中のチャプター（トラック）の先頭に戻る、または次のチャプターに進む機能です。

スライドショー
ディスクに記録されている静止画（JPEGファイル）を一定間隔で次々と表示していく機能です。

た行

タイトル
ディスクで録画した番組の1つをタイトルといいます。

タイムシフト
本機は放送視聴中に一時停止ボタンを押すと、視聴していた番組を自動でハードディスクに録画するしくみになっています。これにより、後から放送を追いかけて視聴することができます。

チャプター
ディスクのタイトル中にある章をチャプターといいます。

チャンネルスキップ
本体のチャンネル選局をしたときに放送のないチャンネルをとばして選局できる機能です。

つづき再生
ディスクの再生中に一度停止すると、停止した位置を本機が記憶し、停止した位置から続けて再生することができる機能です。

ディスクメニュー
DVDビデオディスクに記録されているメニューで、字幕の言語や吹き替え音声などを選ぶことができます。

デジタルスーパーピクチャー
ディスクの映像を細部までくっきりと再現する機能です。

同時録画再生
録画しながら、録画済みの番組を再生して見ることができる機能です。（ただし、DVD録画中のDVD再生および、VHS録画中のVHS再生はできません）

トップメニュー
DVDビデオディスクで、再生するタイトルを選ぶメニューのことです。DVDビデオディスクによっては、トップメニューのことを「タイトル」と呼んでいるものもあります。

トラッキング調整
テープ再生時の画面にノイズが出たとき、そのノイズを少なくして最適な画面に調整することです。

トラック
音楽用CDなどの各曲をトラックといいます。

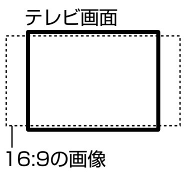
ドルビーデジタル（5.1ch）
ドルビー社が開発した立体音響効果のことをいいます。ドルビーデジタル（5.1ch）対応プロセッサーやアンプとの接続で、映画館のようなディスクの再生音声が楽しめます。

ドルビーバーチャルサラウンド
テレビやオーディオ機器などの2つのフロントスピーカーだけでも、広がりのある音声が楽しめるサラウンド機能です。

は行

パンスキャン
4：3　PS

4:3のテレビと本機を接続しワイド（16:9）記録のディスクを再生したときに、再生画像の左右をカットし4:3のサイズにする機能です。



ファイナライズ
DVD-RWやDVD-Rに対応した他のDVDプレーヤーで、本機で録画したディスク（ビデオフォーマット）を再生できるようにすることです。（全てのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではありません。）

VRフォーマットのディスクを再生できるDVDプレーヤーは RW COMPATIBLE 表示の付いたDVDプレーヤーです。

ブルーバック
放送のないチャンネルや放送が終了したチャンネルを選んだときに、ノイズ映像を自動的にブルー（青色）画面に切り換える機能です。

プレイバックコントロール（PBC）
ビデオCDの再生方式の一つで、再生したときに画面に表示される情報を対話形式で選ぶことができる機能です。

プログレッシブ
とび越し走査（インターレース）しないで1フィールド目で525本の走査線を順番通りに描き、次のフィールドで再度同じ場所を525本全部の走査線で描いていく順次走査のことです。

ブロックノイズリダクション
低い録画モードで録画した番組の再生時、動きの早い部分で生じるブロックノイズを軽減します。

ま行

マルチアングル
DVDビデオディスクの特長の一つで、同じ画像を角度を変えて撮影したものを、一枚のディスクに収録し、アングルを変えて再生画像を楽しめる機能です。（マルチアングル記録のディスクで楽しめる機能です。）

マルチ音声
DVDビデオディスクの特長の一つで、同じ画像に対して異なる音声をいくつも記録し、音声を切り換えて楽しめる機能です。（マルチ音声記録のディスクで楽しめる機能です。）

モスキートノイズリダクション
画像の輪郭部分等で生じるチラツキを軽減します。

ら行

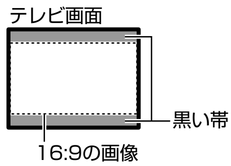
リージョン番号（再生可能地域番号）
DVDは、各国に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクの番号をリージョン番号といいます。

リニアPCM音声
音楽用CDに用いられている信号記録方式です。

リモコン番号
本機を操作するためのリモコンの信号の種類です。リモコン番号は、「リモコン番号1」「リモコン番号2」の2種類があります。

レターボックス
4：3　LB

4:3のテレビと本機を接続しワイド（16:9）記録のディスクを再生したとき、上下に黒い帯のある画像で再生される機能です。



レート変換ダビング
ダビングする際に、ダビング後の画質を選択できる機能です。

録画リスト
録画した番組が一覧で確認できるリスト画面です。録画リストは、画面リストとタイトル名リストが選択できます。

索引

英数字

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

や行

ら行

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。

HDD・DVD・ビデオ一体型レコーダー DV-HRW50/DV-HRW55

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

省エネ **待機時消費電力0.6Wの省エネ設計**

予約録画やリモコンの待ち受けといった「待機状態」に消費する電力を0.6Wに抑えました。
待機の時間が多いレコーダーだからこそ、効果的な節電に取り組んだ省エネ設計です。

グリーン材料 **すべての基板に無鉛ハンダを使用**

使用している基板すべてに鉛を含まないハンダを採用しています。
環境に配慮したグリーン材料設計です。

上手に使って、もっともっとエコロジークラス。

◎電源の切り忘れ防止機能を!

電源が入ったままの状態で、約3時間何も操作されないと自動的に電源をオフにする機能を採用しています。

● 製品についてのお問合せは…

お客様相談センター	東日本相談室	TEL **043-297-4649**	FAX **043-299-8280**
	西日本相談室	TEL **06-6621-4649**	FAX **06-6792-5993**

≪受付時間≫ 月曜～土曜:午前9時～午後6時　日曜・祝日:午前10時～午後5時(年末年始を除く)

● 修理のご相談は… **189**ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

● シャープホームページ **http://www.sharp.co.jp/**

シャープ株式会社

本　社	〒545-8522	大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部	〒329-2193	栃木県矢板市早川町174番地

Printed in Malaysia

TINS-B689WJZZⒹ
05P01-MA-NK